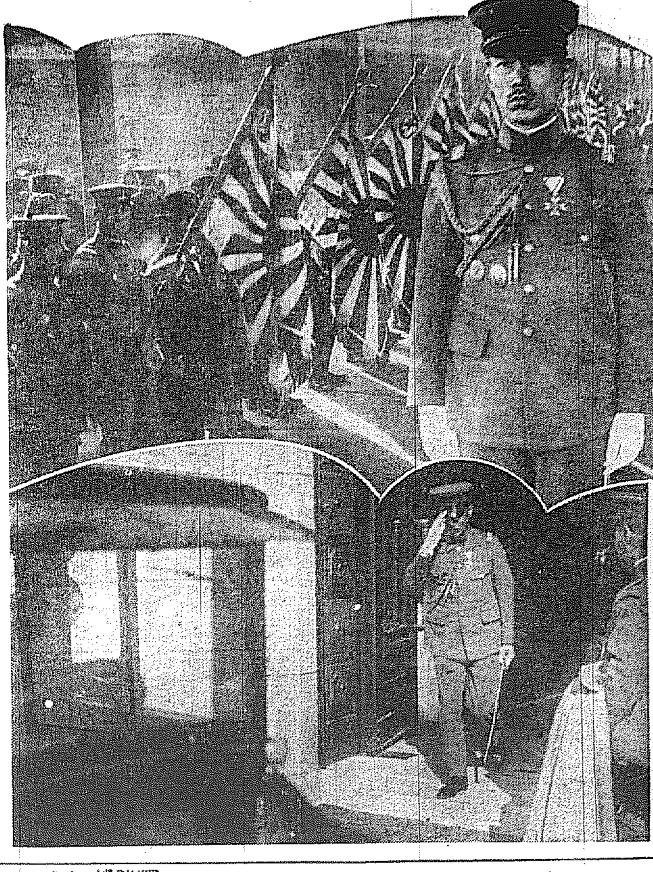
京城日報 夕刊 二月十四日（火）
京城府大平通一丁目 發行所 京城日報社

宮内省御用達 祐 ウユーコツや

矢野侍從武官入城



上、矢野侍從武官と京城驛頭の出迎へ 下、聖旨傳達を終へて總督府を退出する侍從武官

殘雪淡き早春の朝 國境御差遣の侍從入城す

金谷軍司令官以下在城官民の盛んなる出迎裡に

國境警備の狀況視察のため畏きあたりより御差遣になつた矢野侍從武官をのせたる京城着午前八時五十分の第一列車は四十分遅れた九時三十分京城に到着した、この日夜來より音もなく降つた雪にすが〳〵しい銀光を漂はすなかにたふとき使者を迎へるには又となき惠まれた朝であつた金谷軍司令官、寺内參謀長、土屋第十九師團長代理その他各將校、警部長および淺利警務局長、松村秘書官、加藤觀察官および在鄕軍人團その他關係者等百餘名カーキ色と黒色とが織りなしてゐた、やがて列車が汽笛を鳴しながら構内にすべり込んだ、周圍が急に緊張した、間もなく矢野侍從武官が下車した、金谷軍司令官とまづ握手の禮が交された、以下順次出迎への士に挨拶を交し清水驛長の先導で貴賓室に入り一まづ休憩して軍司令部差廻しの自動車で朝鮮ホテルに入つた

第一會議室で聖旨傳達式

矢野侍從武官より山梨總督に傳へらる

國境警備の狀況巡視の爲畏き邊りから御差遣になつた、矢野侍從武官は十四日朝京城に到着、一先づホテルに入り午前十時總督府長谷川御用係案内の下に總督府に向つた總督府では揃で待ち構へられた裝にて山梨總督池上政務總監を始め淺利警務局長、總務局各課長、依光、鵜士秘書官等出迎へ一まづ總督室に入り、それから侍從武官と山梨總督池上政務總監の三人第一會議室に入り山梨總督に左の如き聖旨と皇后陛下の令旨とを傳達及び陛下より特別の思召を以つて警察官に御紋章付紙巻タバコを、傷病者に御菓子料を下賜の傳達があり、おはつて再び總督室に入り淺利警務局長警務局各課長、秘書官等と小憩、午前十時五十分總督府を辭し憲兵隊司令部へ向つたが侍從武官退去の際も山梨總督、池上政務總監淺利警務局長、秘書官、警務局各課長等は玄關まで見送つた

聖旨

天皇陛下におかせられては朝鮮にありて國境警備の任に當る職員の勞苦を思召され今回特にその狀況を視察せしめ侍從武官を差遣はされ時下嚴寒の際各自一層自愛その任務を完ふするやうにとの御沙汰にあらせらる

令旨

皇后陛下におかせられては國境警備に從事する職員及その家族の勞苦は無量ならんかと思ふ今後も嚴寒の折柄一層身體を大切にする樣申傳へよとの令旨にあらせらる

ての傳達を受けかつまた陛下より特別の思召を以つて警察官に御紋章付紙巻煙草、傷病者に御菓子料下賜の傳達を受けた山梨總督は午前十一時から第一會議室に警務局長、同課長以上を集め聖旨、令旨の傳達をなし、次いで同會議室に總督府の御沙汰を報告して、聖旨・令旨の御趣意を訓示を與へた

總督より訓示

矢野侍從武官から畏き聖旨、令旨

伏して惟みるに、天皇皇后兩陛下におかせられては、畏くも常に朝鮮の安寧と鮮内二千萬民衆の康福とに大御心を留めさせられ殊に國境警備の勤務に服する者の勞苦を念はせたまひ、今回侍從武官を御差遣、優渥なる聖旨及令旨を賜はり、且特別の思召を以て御下賜品拜受の恩典に浴しまする ことは、洵に恐懼感激に堪へざる次第であります、而して侍從武官には御沙汰に依り、季節正に春であるとは申しながら、國境方面は嚴寒猶嚴冬のごとくなる折柄親しく國境警備の狀況を視察せらるるのであります、國境警備關係の諸員は益職務其の任務を完ふし、以て叡慮を安んじ奉らんことを期せられたいのであります

叡慮を安んじ奉らん事を期す

御禮執奏言上方を山梨總督より打電

聖旨、令旨に對し山梨總督は左の如き意味の事を天皇陛下に對し奉ては宮内大臣經由皇后陛下に對し奉ては皇后太夫宛に打電し執奏言上を乞ふた

陛下におかせられては畏くも朝鮮統治に大御心を留めさせられ殊に國境警備職員の勞苦を念はせたまひ今回侍從武官を御差遣優渥なる聖旨（令旨）を賜はり且特別の思召を以て御下賜品拜受の恩典に浴す臣等恐懼感激に堪へず自今一層國境警備職員を督勵し益努力其の任務に盡さしめ以て叡慮を安んじ奉らんことを期す

右執奏（言上）乞ふ

矢野侍從武官今夜元山へ

入城中の矢野侍從武官は十四日中に總督、政務總監、軍司令官、二十師團長に聖旨、令旨の傳達および御下賜品の傳達をなし十四日午後十一時京城發北鮮行きの列車で元山に向ふ事になつてゐる、總督府からは石川警務課長隨行し直に咸北方面の實況をなし咸南警

選擧漫談

東京 一記者

東京第五區から新たに名乘り出た鶴見祐輔と同區に交渉通の佐藤安之助少將がある、特定の地盤といふものがないので最初は何人も問題にしなかつたものだところがだん〳〵政戰がはげしくなるにつれて佐藤少將かつて南京城を攻め立てた時のやうに破竹の勢ひすさまじく他の地盤をトン〳〵蠶食してゆくのでこれは不思議と調べて見ると少將の背後に在鄕軍人團の有志が各町村毎に連絡を執り、斥候傳令から前衛、本隊、後方輜重とお手のもの、軍隊式規律統一の下に儼然としてゐるといふことが判つた、驚いたのは反對派の面々だ、在鄕軍人の集團的政治運動は怪しからぬとイキリ立つたものである。

◇

この問題は單に一佐藤少將だけの問題ならば大したこともないが何しろ全國に三百萬の會員を有する在鄕軍人會のことだ、その動きいかんは重大なる政治問題、社會問題となつた、ところが此頃から全國に散在する二萬有余の在鄕軍人會分會が總選擧の普選を有らして來る、遂に東京本部意義ならしめんと有志が寄り〳〵相談してゐたものだ、そして其中には斷乎として田中總理を擁けよといふものが非常なる勢力を占めるに至つた、これには民政黨は狼狽した、そして反田中系の陸海軍在鄕將校を以て組織する後援會は先づ動き出した、本部は又その尻馬にのつて一戶會長の名を以て會員の團體的政治運動を戒飭したものだ、第三者から見れば滑稽至極の沙汰である。

◇

在鄕軍人の團體的政治運動とは本會又は分會の名による運動でこれは會則で明かに禁止してゐる。しかるに今度の在鄕軍人の政治運動は與へられたる權利を有志と共に正當に行使するので何等不可もない、それのみならず、彼等の田中總理擁護の理由とする處は如何にも人間味を露揮して、いはゞ普選實施ともいふべきものである即ち彼等はいふ、田中總理は在鄕軍人會の生みの親である、育ての親である、そして今や天下の大宰相である——と特別の親みを持つてゐる、われ等の首相が眞にその大抱負・大經綸を國家のために實行しうるの道はこの選擧に勝つより外にない、然らばわれ等在鄕軍人は政黨政派を超越して田中總理を擁護するは予の親に對する義務である、將來は兎も角今度だけは是非とも田中首相をして十二分に手腕を揮はしめよ——といふにある、由である。

◇

然し反對派は彼等の動きを處上りも恐れた、そして本部は既にもつかぬ號令をしぼく出して却つて識者の嘲笑を買つた、結果はどうなるか知らぬが、更に角普選の生んだ最も面白い挿話の一つであらう。

◇

新人候補の中に丸山鶴吉氏を逸したとは如何にも殘念だ、總督府の推薦勸誘はあつて樂々と議政壇上の人となるべきものを、日本青年會に關係してゐるばかりに出馬し得なかつたのだ、如何なる哉昭和の御代は泣くであらう。

立候補斷念

丸山鶴吉氏語る

郷里廣島から立候補を傳へられた

【東京電話】丸山鶴吉氏は感ずるところありと立候補を中止した。右につき丸山氏は語る

私が今度立候補するといふので在鮮の友人諸君から盛んに激勵の電報や書面をもらひ大いに感激した次第であるが私は國際（ゼネバ會議から）以來我國の現狀を卽觀して黨弊の極まるところ前代未聞にして何とかならざるべからざる機運切迫せるを痛感した結果斷然立候補を思ひ止り暫く今日まで保ち來りし純潔を保持し局外にあつて微力を致したい決心を固めた必ずや私達同志のごとき全く政黨の圏外にありしものを要する時機至るべしと覺悟して居る一身の利害から申せば天の時地の利人の和三拍子揃つたこと今度のやうなことはないと思ふのであるが以上の者から斷乎先覺友人の切なる勸告をしりぞけて立候補を中止した一片耿々の壯志を諒察せられたい

陣頭に轡を並ぶる候補九百六十七名

全國百二十二の選擧區に亘り 未曾有の大政戰展開

【東京電話】第一回普選の陣頭に立つ候補届出での締切日である十三日午後十二時までに出揃つたその數九百六十七名に達し定員の二倍余りとなつた譯である更にこれを全國百二十二の選擧區について見るに一區として無競爭のものなく今や一大政戰は展開され朝野各派何れも必勝を期し死力を盡くしてゐる、又選擧戰が見くびられてゐた無産各派が新興勢力陸々たる背景で八十四名の候補がくつわを並べて既成政黨の地盤に進出して居ると共に、革新倶樂部又御勢力を維持すべく奮鬪を續けてゐる選擧期日の切迫に連て競爭は益々激甚を加へてゐるが何分選擧の結果を支配すべき總有權者九百余萬人の向背不明のため死にもの狂ひに戰つてゐる、内務省選擧課にて締切後確定したる十三日現在各派別候補者は左の如し

政友會	三百八十五名	民政黨	三百五十九名
革新	十五名	實業同志會	三十二名
勞農黨	三十九名	日本勞農黨	十五名
社會民衆黨	十七名	日本農民黨	十一名
地方無產黨	六名	中立	八十八名
合計	九百六十七名		

奉軍遙かに雁門攻撃

張作相戰線へ

【北京十三日發】奉天軍は蔣介石、馮玉祥、閻錫山三合同軍に對し雁門關を討伐するに決し在京中の張作相は本日午後急遽雁門關の戰線に向つたなほ奉軍二ヶ旅は同方面に増派された

自治案につき聯合協議會

京城府協議會の議員、會話會主唱の下に京城府協議會に於て研究中であつた自治制施行に關する件は十三日京城府廳において學校組合議員および學校評議會の出席を求めて、協議をなした結果、十七日午後二時から各關係團體の聯合協議會を開催すると

感激に堪へず

淺利警務局長談

今回の聖旨、令旨の傳達を受けかつ御下賜品の御沙汰に接した淺利警務局長は感激して左の如く語つた

本日矢野侍從武官より天皇陛下の聖旨、皇后陛下の令旨御傳達があり、恐懼措く所を知らぬ次第である兩陛下には我が朝鮮の殊の外御軫念遊ばされ、國境警察官の勤勞に殊の外御軫念遊ばされ、矢野侍從武官を親しく御差遣になり優渥なる御下賜品の任に當るものの御沙汰にさへ接し我々警備の國境の治安に粉骨碎身盡力して聖旨に答へ奉る覺悟である

鮮の際は淺利警務局長も隨行するはずである

二百二十名は大丈夫當選

應援西下の途中 鈴木內相語る

【東京電話】十四日午前七時五十分總選擧の政府應援に向ふため鈴木内相は長崎方面の選擧應援に向つたが内相は車中左の如く語つた

選擧期日切迫につれ各地とも應援に激しい選擧戰を示して來たけれども政府の豫想する當選率は政友會二百三十名、民政黨百九十名、實業同志會七、八名其の他は中立と見てゐる、總數四百六十六名の內政友會が二百二十名となることは確實だ、昨年の府縣會議員選擧と今回の總選擧に鑑み現在選擧法の缺陷を改正する必要を感じてゐるが其の主なる點は區制の問題であるがどうしても大選擧區比例代表制にするか又は昔の小選擧區制に戻すより他に方法は無いと思ふ

◇鈴木內相は車中で豪語していはく『與黨は結局二百四十名は確實だ』と、取らぬ狸の皮何とやら、油斷は大敵でござるぞ。

◇新正クラブがロシア踊りの役割子をかつぎ中立議員を糾合してキャスチング、ボートを目論でるさうだ、かつがれたのか、ソレともかつがせたのかネ

嚴重に取締る 軍需工業動員法

横着な工場主は假借せず 法に照して嚴罰

軍需工業動員法による軍需工業調査は同法の實施計畫上極めて重要の地位を有するものであるが、この調査に對する工場主の提出實績に徴するに第一指定の期間内提出者は如何に督勵しても全體の三分の一に過ぎぬ狀態なので かくては到底同法の目的を達する事ができぬので從來の緩風を一掃すべく今年は相當督勵を加へる事になり、また提出せぬ工場主に對しては今後は假借なく同法第廿一條によつて一年以下の懲役又は千圓以下の罰金に處する事になつた

人

◇矢鍋永三郎氏（殖銀理事）東上中の處十四日朝歸城

漢和由かれ

天皇陛下、聖旨を賜らして更に感激の涙新たなるを覺える、半島二千萬の民よ。吾等は警醒である。

神宮參拜

（十三日）總數一六二八人▲內譯內地人一二五八人▲朝鮮人三七人▲團體京城修養團三五人▲前年度總數八〇七人

水利組合聯合會

近く設立か

全北道内にある水利組合は目下七組合でこの面積三萬五千町歩目下計畫中の王宮萬頃兩組合を合すると時は十萬町歩以上に上るので將來水利組合の事業を監督せしめこれが發達を促すには統一連絡を圖る必要があるので昨今水利組合聯合會を設立するの議が非常に高まりつつなつて來たがこれは一般に必要を認められてゐるから早晩實現されるものと見られておる（全州）

◇小島榮藏氏（遞信副事務官）上京中の處十三日朝歸任
◇島飼生駒氏（平壤中學校々長）十三日夜退城歸任
◇渡邊吉右衞門氏（仁川支廳判事）十三日夜入城天眞樓へ
◇白石宗城氏（日本窒素會社常務）十四日朝入城天眞樓へ
◇池田殖產局長 十四日午後七時四十分歸城
◇山崎馨三氏（元山府尹）十四日午前八時入城、南山町一丁目吉田雄次郎氏宅へ

劍侠艶魔

幕末秘話

（百三）渡邊默禪

せめて一太刀

なぜ復讐せぬか——この問をかけられた時にお金は鋭いメスで心臓を剖かれるやうな激しい苦惱の色を顔にうかべて、

『え、おつしやるまでもなく私は彦八に怨みをかへしてやりたいのです。父の利平に爲たやうに爲てやりたいことは山々なのです。けれどもさうと分つたのは、彦八と別れてしまつた後のことでしたからもう六日の晝前でした。いえ假令一所にをる時分に分つたとしても恐らく私としてはどうすることも能きなかつたでせう。只泣き寢入に怨むだけのことだつたかも知れません』

『何故ぢや』三位卿が訊いた。

『知らなかつたとはいへ、假にも親として七八年も可愛がられてゐた仲でございます。並大抵でない養育の恩や、義理人情といふ物を考へますと、いかに父は殺され、一家をほろぼされた仇でも、いきなり刄を向ける勇氣はございません意氣地のない話ですけれども、實際さうなのです。私はそれがかなしいので』と泣く

『いかさまのう』卿は憮然として嘆息した『感謝ならびにいたる時、たゞその恩を思ふべし、怨みを踏みるべからず、と昔の聖人は教へた怨みのために恩を捨ず、一切をいけにえとして涙をのみながら忍ぶところが、我大和魂の美しいところであらう。若衆察し入る』

『いや、それにしても』中村勇吉が默つてゐられなくなつて、つとくちばしをはさんだ『お手前には親子のひかゝりがあつてうてぬとなら、妹御のこのお香殿にうたせてはどうか。身どもはその鄕大冠と間違えられ、一時大泥棒の汚名をきせられ無益の犠牲までせんけりやならぬ羽目に落された。その怨みがあるによつて斷然に申すではないが、左樣の大兇賊・大惡黨者をそのまゝ取逃して外國遠洋に旅立ちやつたとあつては、日本の威光にもかゝることだ。取押へて嚴罰にかけるかはり、貴女の腕前によつて首をはねてやるがよい。小藥、いやお香どの。どうぢや。お手前にその氣がないか』

と、お香は潤んだ目をあげて『え。私は殺されてもいゝから、切めて一太刀怨んでやりたうございます。ほんとに憎らしい奴、お父さんばかりでなく、お母さんにとつても仇です。私、どんなことをしても、きつと其奴の喉ッ首に喰ひついてやりますわ』と口惜しさうに身ぶるひする下から打消して、『でもね。三味線をとる手はわきまへてゐても、お刀の持方も知らない弱い〳〵女子の身では、どうすることもできません。それが濟うございます』

『未練らしい、何をいふのか』勇吉はしかり飛ばすやうにいつた『若い婦人の身で勁敵と渡り合ひ、美事に仇をうつた例はいくらもある。織田信行の腰元勝子は良人の仇佐久間七左衞門を討取り、寛保七年には江戸吉原の遊女松葉屋の瀬川が、父の仇内藤源八をうち、同じく八年には奥州白石の百姓、矢倉四郎左衞門の娘二人——よく聞けこいつがお手前だちとよく似て居る。淨瑠璃や芝居なぞによく出る白石噺がさうだ。が、實際は姉がおすみ、妹がおたか。仇敵は劍客瀬本傳八郎方に奉公をして、門人だちがヤットーをやる。それをすき見をして業を覺え夜分に姉妹が團子をとつて打合必死の修行歐心なものだな。その一心が通じて父の仇田邊志摩を仙臺白鳥明神前にて討ち取つた、といふのが鐵砲ゐ非正當などは何のかゝり合もない。それから川越藩士伊東伊右衞門の娘はるといふ二十三歳の女が、鎌倉街道で父の仇大西助次郎を刺した話もあるぞ。この熱心と勇氣さへあれば彦八如きは何だお金どの妹御が復讐する分なら敢て異存はあるまいな』

『はい。妹の爲ることまで私は止めはいたしません』お金はにことした。

『助太刀、助太刀』三條卿は笑窪に入つてさかんにそやし立てた『中村これだけはのがれぬお身の役ぢや助太刀をして取らせい』

『はツ、悦んでお請仕る』——と勇吉は敬禮。

この際一行を載せた船は、藤吉を助手とした久助の操縦によつてすべるやうに三重崎と小城崎の間を快走しつゝあつた。もう夜は明け放れて、美しい鱗狀色の暁の雲も三方山脈のあなたに沈み得られた

あすの天氣（15）

豫報	晴一時曇
氣溫	十四日 最高 零下一・九（午前） 最低 零下六・一（六時） 十三日 最低 三・〇（午前）

低氣壓は九州の南東海上にあつて北東に進みつゝあり其のため半島の中部以南には降雨雪あり西岸及北部は曇つてゐる高氣壓は支那北部から北鮮に擴がつてゐるから明日は天氣は好く寒くなる

大阪優良品商店案內

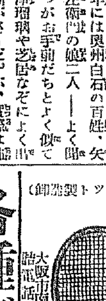
洋服羅紗裁縫品卸商
店頭見本時勢表送呈 申込次第
大阪市谷町一
石尾仁三郎商店
電話一七〇七 振替大阪二二八七三番

現代的趣味に最も適する良好品
ステッキ パイプ 卸商
申込次第型錄送呈
大阪市東區北久太郎町四丁目心齋橋筋
井村友三郎商店
電話本局三八七八番・振替大阪二二八九〇番

板硝子各種
併ニ加工品一般卸販賣
申込次第型錄送呈
大阪市東區兩替町二ノ一番
電話東五八二七番 振替大阪八二二二七番
羽根田商店

墨筆問屋
古梅園大阪支店
大阪市東區…町…丁目心齋橋筋
振替大阪三八〇九番

（ラケット製造卸）
大阪市南區上大和橋西詰 電話南四二一七番
八木松商店
型錄送呈



各種ズボン 卸問屋
乘馬ズボン、學生服、セーラズボン
大阪市東區内本町一丁目
振替大阪一〇七五四番
若原重平商店

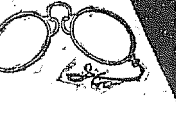
（信用アル良品）
小供玩具各種
其他流行玩具 製造卸
玩具卸問屋
大阪市東區吉町五番地
敷田本店
電話東二〇四九・振替大阪二四八五一番
店頭ヲ以ツテ申込スル方以外ニ八商品目錄送附セズ

ショール・首巻卸
大阪市東區北久太郎町四丁目心齋橋筋
蝶印洋傘問屋 横田商店
見本申込型錄送呈

小倉服地卸
見本無代進呈
TH
大阪市東區谷町三丁目
東川商店
電話東三一六三番 振替大阪七九四六二番

돌관파리약
突貫蠅取粉
滿鮮一手發賣元
本 一鎰友號本店
全鮮到處雜貨店ニテ販賣セリ

補材用 肝油 기름
眼鏡印



メガネ印發賣元
伊藤千太郎商會
大阪道修町
（全國各藥店ニ販賣セリ）

家庭用 酢の素 초

本案內特別一手取扱
電話本局三二八六番
大阪相互通信社

けふの話題

【パリー發電】ロシアが帝政から共産政治に移る過渡期にあたつて果敢の名を馳せたアレクサンダー・ケレンスキー氏◇最近パリーの閑居で述懐するところによると◇氏とレニンとは幼友達だそうで共にウオルガ河畔のシムビルスクに生れ◇氏の親父は牧師レニンの親父は小學校の視學をしてをり親交があつた◇氏とレニンとも仲よしで學校が引けてからも毎日遊びあるきレニンの姉も仲間に入る事があつた◇大戰勃發の際氏がこの姉と出會つた時レニンは丁度無政主義者としてシベリアへ追放中であつた◇氏は慰め顔に『兄さんはこの戰爭のお蔭できつと戻つて來られるよ』◇といつたのが今になつて顧みると大變な豫言になつてしまつたと感慨無量の體だつたさうである（寫眞は右ケレンスキー氏と左レニン氏）

◇二科會の重鎭で、文名も高い有島生馬氏は、今十四日令嬢暁子をつれてパリーに旅立つ◇今度の渡佛は十七年振りで、變つたパリーを見、ミッシリ繪をかきたいからだといふ（寫眞は有島氏と令嬢暁子さん）

【モスクワ十四日發電】モスクワにおける乞食と私娼の跋扈は非常なものであるが私娼の増加と花柳病の傳播は失業者の續出に起因する◇花柳病防止、賣笑、母性保全委員會は花柳病者の激増に鑑み之が防止策として各工場に對し『サタデー勞働』を奨勵して居る◇この勞銀を失業者、罹病患者救濟に充當し極力その防止につとめてゐる◇右委員會は戰前ペトログラードにおける賣笑婦は四萬人モスクワ三萬人であつたが◇現在では兩地を通算しその數一萬以外でパリー、ロンドン、ベルリンの各都市に比較すると微々たる者であると發表してゐる◇がこの數字は統計上に現れた私娼花柳病者に過ぎず◇私生兒、墮胎の激増と私娼の數は寧ろ戰前以上であらうといはれてゐる

學童の罹病者は昨日までに八十五名

小學校に比べて普通學校は 患者發生が極めて尠ない

京城府では府内公立各學校生徒の内希望者だけにチブス豫防注射を施行してゐるが、十三日までに各公立學校生徒の内チブス罹病者は小學校十校で六十九名、女學校二校で九名京城師範學校に二名女子實業學校に一名、普通學校十八校で四名合計八十五名あり今回の施行は中年の者よりも比較的青少年の者に多い傾向があるので、各學校でも生徒の注意のみに依頼する事なく積極的に消毒豫防の方法を講ずる事になつてゐる今までに豫防注射を施行した數は小學校生徒六千五百九十八人、女學校八百廿八人、師範學校および女子實業學校で三百十八人あり普通學校側は目下發生數が極めて少數なので患者數の多い小學校女學校側から手をつけそれが終り次第普通學校側におよぼす事になつてゐる

チブス患者三百名を突破

きのふは卅名發生 内地人が大部分

【京畿道發表】十三日中の腸チブス發生數は卅名で累計三百八名となり猶増加の見込ありこの内譯は内地人二百八十五名朝鮮人廿三人となつてゐる

引つゞいて新患者續發

下火の模樣を見せぬ 本町管内のチブス

腸チブス豫防には府内各署共全力を注いで盡力してゐるがまだ一向終熄の模樣なく十四日正午までにも本町署管内だけで廿五名の新患者が發生した、なほ同日から四日間府民一般の豫防接種を施行してゐるが府内内地人醫師會六十四名は自發的の豫防と共にこれが助勢として奉仕的活動をして當局と協力豫防に努めてゐる

◇……雪にも春の色あり（けさ清凉里で寫す）

暗殺犯人に死刑の宣告

【オデッサ十三日發電】過般當地駐在イタリー副領事コジオ氏を暗殺したる犯人ドヅロドルスキーは本日當地裁判所において死刑の宣告を受けた

リ大佐セントルイスへ

【ハバナ十二日發電】當地に飛來して滯在中であつたリンドバーク大佐は十二日午後二時廿五分當地出發セントルイスに向つて無着陸飛行の途についた

リ大佐無着水飛行

セントルイスへ向ふ

【ハバナ十三日發聯合】リンドバーク大佐は中米への飛行の歸途今曉二時廿分セントルイスに向け千二百マイル無着水飛行の途についた。

工場貯金殖える

平壤が筆頭

全鮮內各郵便局所では客年一月以降會社工場等の從業員の貯蓄奨勵の目的で工場貯金の名稱の下に毎月局員を會社工場に派し貯金の取集めをして居るが十二月までの取扱ひ數は預入口數七萬七千九百五十一口預入金額十六萬二千九百十八圓で平壤局管内の口數三萬九千九百四十九口金額五萬九千九百九十七圓を最高とし次いで京城、釜山、群山、元山の順序であつて非常の好成績を收めて居るが猶漸次取扱ひ數増加の傾向である

電車の中で銘刀をスリ取る

專賣局書記と稱する窃盗犯人あげらる

十一日午後本町署中村刑事は西小門町一一六森安光次郎方から專賣局書記と稱する山口縣玖珂郡柳井町生れ堀田嶽雄（二〇）を窃盗犯人として引致取調べ中であるが堀田は一月二十七日午後四時頃東大門發龍山行き電車内で龍山築町田中彦六所持の名刀來國俊（時價五百圓）をスリとつて賣却した外二月一日府內仁義洞から古金襴袋帯四十四本（一本二圓）を窃取し松室に一本廿五錢

工場閉鎖に決す

ドイツの金屬工業工場が

【ベルリン十三日發電】ドイツ金屬工業工場主聯合會は二月二十二日より工場閉鎖を開始することに決したがこの影響を受ける職工八十萬であるなほこれは職工の賃銀値上げ要求に對し傭主側が不當と認めたからである

大學生の制服で爲替詐欺を働く

張込中の本町署員が京城局內で取押ふ

最近京城郵便局および光化門郵便局内で爲替券拔取被害が頻々として起こるので右二郵便局は警察と共力で犯人捜査中十四日午前十一時頃京城郵便局內に日本大學の制服をきた大學生が爲替を組に來てまごついてゐる田舍風の朝鮮婦人に對し親切らしくその手續きをとつて爲替券は封入する如く裝ふて窃取し手紙を郵箱に差出した處を密行中の本町署員が現認その場で逮捕したが右は龍仁郡内四面龍智里日本大學二年生具本昌（二一）といひ今年一月十日から京城光化門の兩郵便局內をうろつき親切ごかしに右手段で爲替券を窃取し郊外南大門およひ大島町遊廓等で遊興に消費してゐたもので本人が自白したもの二十圓券四枚十五圓券五枚五圓券二枚その他數枚であるがその外詐欺横領等余罪多數ある見込であるなほ犯人は郵便局内のポストから手を入れて郵便物を窃取した事も自白してゐるから被害者は意外の多數に上るらしい

中央館上映の二大時代劇

『班蛇』と『勿笑金平』 十六日から本紙讀者優待

中央館では、來たる十六日から本紙愛讀者優待週間として、時代劇大會を催し鈍劇界の花形として嵐寛壽郎と双璧の稱ある市川右太衞門主演の『勿笑金平』十卷および新興キネマの鈴木澄子嬢主演の『班蛇』十一卷の二大作を上映することになつた。右太衞門は『勿笑金平』は右太プロ創始以來はじめての大作として定評があり、立廻りの點の變化においては阪妻以上と評されて居るので、右太衞門獨立後最初の大作として世に問ふたものだけに、素晴らしい出來はえであるといはれて居る。『班蛇』は嵐長三郎、マキノ智子、市川小文治、武井龍三、津村博、中根龍太郎、鈴木澄子等マキノ花形の總動員になる最近の傑作で、時代ものにかけては非凡の技術をもつ富澤多已九平氏の原作脚色、マキノ省三氏の指揮、二川文太郎氏の監督になつて居るので時代劇黨を喜ばすことであらう、なほ興行中は階上八十錢、階下六十錢を本紙愛讀者に限り階上階下とも均一で五十錢として優待することになつてゐる（寫眞は勿笑金平の一場面）

朝鮮の航空界に重要な打合せ

祝島男氏を迎へて 國際航空路の研究

昨年ジュネーヴに開催された國際航空委員會に出席し續いて歐洲各國の航空事業をつぶさに視察して目下シベリア線にて歸朝の途にある遞信省監理官祝島男氏の通過を機會に今や草立せんとする朝鮮の航空事業に對する基礎方針確立のため各關係當局を網羅せる第一次航空打合せ會を遞信局に開催することゝなつたこの打合せ會はさきに內定せる朝鮮の國際航空路および昭和四年度より實施される日本航空輸送會社の定期航空に對する根幹を決定する重要會議で我邦においての航空事務の權威者といはれる同氏の出席によつてこの第一次計畫の基礎方針は確立されるであらう

海通丸乘組員救助が出來ない

椿は賊彈を受けて相當の損傷を蒙る

【青島電報】第一遣外艦隊對馬艦、驅逐艦椿および支那砲艦は十二日夜來探照燈を照して海通丸を監視し乘組員（船長以下日本人五名）の救出に努めつつあるも降りしきる雪のため目的を未だ達せず同艦は遊走の目的で錨をおろさず漂流しつゝあり椿は賊の彈丸を受け相當の損傷を受けた

三人のモガをお供の拐帶犯人

滿洲見物と洒落れて 奉天で押へらる

【新義州電報】東京牛込區揚場町金融組合書記係野中健次（三七）は同會の一萬五千圓を拐帶し龍谷、東京、カフェー女給佐藤ハナ子（二二）三浦ミキ子（二〇）といふ女學校卒業のモダンをつれ滿洲見物と稱し逃亡したので十二日奉天にて捕へられ目下新義州署で取調べ中である、拐帶金の內二千五百圓だけ費消したが內地から身內の者が來て辨償する模樣である

共産黨事件で放免された十四名

昨夕西大門刑務所から 自動車で迎へられて

朝鮮共産黨事件で十三日無罪をいひ渡された徐廷禧以下十二名および執行猶豫になつた楊在植外一名の十四名については檢事が上訴權を抛棄したので同日午後七時西大門刑務所から放免されたが同人等の親戚知人等數十名は自動車十臺に分乘して刑務所へ出迎へた

英國の炭坑爆發

十三名燒死

【ホワイトヘーヴン（英國）十二日發】當地の炭坑に再びガス爆發の椿事おこり入坑者十三名は燒死したものと見られてゐる椿事發生理由は同炭坑は萬難一回爆發して死者四名を出し非常警戒中であつたが危險去りたるものと認めて十

JODK プログラム

二月十五日（水曜日）

午前十一時 料理献立及日用品値段

午後零時半 講演

同一時三十分 天氣豫報

同三時四十五分 ニユース

同 六時 初等英語講座 笠谷保太郎

同六時半 童話兎と龜の後日譚 延星欽

伽倻琴並唱 沈相健

朝鮮音律 金相淳 趙東奭 趙東奭 池萬九

同七時五十分頃 ニユース其他

ヴアイオリン獨奏

一、ノクターン（クリザノフスキー）二、メニエツト（パデレウスキークライスラー）三、スラヴダンス（ドボルジヤツク）

ピアノ伴奏 JSストデニー JSアツストク

俚謠 鴨綠江節、安東節、伊豫節、米山甚句、博多節、大津繪節、關の五本松、立山節 樂天會

ラヂオプレイ、モンナバンナ 出演 めぐみ會員 指揮 牧野 邊幸

時報翌日プログラム發表

武橋町の晝火事

損害三四千圓

十四日午後二時廿分頃、府內武橋町四六李元錫方より發火またたく間に同家の建物および世帶道具等を全部なめ盡くし、同飛心の猛火は附近の住宅に燃え移り盛んにもえる中消防隊の活動により同二時五十分頃漸く鎮火した損害約三四千圓の見込、原因は目下調査中

農業學校願書受付

府外淸凉里の京城公立農業學校では本年度の入學試驗を三月廿三、四日に施行することに決定目下農業科六十名、蠶絲科四十名の募集中であるが既に數百名の願書請求者あり近年盛んになりつゝある實業教育の必要を如實に示してゐる、願書受付は三月十日限りであると

橋南洞の小火

京城府橋南洞六〇電氣職工池龍七（三〇）方より十三日午後二時五十五分出火したが大事に至らず同三時十五分消し止めた原因は子供のマッチ遊びから襖に引火したもので損害僅少

日露對抗スケート大會

【安東縣特電】十二日ハルピンに開催された日露對抗スケート大會は露國側は日本選手のカーブ不得手を知り特にリングを二百五十米としたが日本側は頗る好成績で遂に各競技とも第一着が日本選手の手に歸しかも木谷（安東地方事務所員）石原（新義州商業學校生）にあつて獨占の形で新記錄すら現れた

五〇〇米 一着石原五〇秒（新記錄）▲二着津山五〇秒五分四▲三着倉町五一秒▲四着コンダレンコ七秒五分三

一五〇〇米 一着木谷二分四一秒五分三（新記錄）▲二着石原二分四六秒▲三着津山二分四八秒五分四▲四着ヒユーマン三分三〇秒

五〇〇〇米 一着木谷九分五四秒五分四▲二着大澤一〇分五秒二▲三着池見一〇分九秒五分三（露國選手力及ばず途中より全部棄權）

一〇、〇〇〇米 一着木谷二〇分二八秒五分一（名選手中途棄權）

スキー大會

十九日元山で

昨年初めて開催されたスキー大會は全鮮中元山の誇りとしてのウインタースポーツであつたが本年は降雪の關係から大會は延び／＼になつては居るが、小學校、女學校や一般のスキーヤーは昨年に倍加する盛況で、各方面から大會開催の要求頻る急で時期も今を惜いては得られぬので、元山體育會では來る十九日日曜に府外松興里運動場附近で第二回大會を催す可く協議中である、本年は特に長距離滑走競技を加へる筈で例により京城方面からの參加も多數ある見込

看護婦生徒募集

一、募集人員 約十名

二、年齡 十六歲以上三十歲未滿ニシテ家事ニ係累ナキモノ

三、資格 高等小學校卒業又ハ之レト同等以上ノ學力ヲ有スルモノ

四、願書提出期日 三月十五日

五、入學試驗 三月二十日

六、詳細ハ當院事務ニ問合セアリタシ

朝鮮總督府醫院 龍山鐵道醫院

看護婦生徒募集 助產婦 詳細ハ照會ノ事 三月十日 朝鮮總督府醫院

あなたの御心配になる 月やく

月やくとまり不順にて他の藥をイクラ飲んでも何の效もなく御煩悶の方は最後の試みとして是非とも一度は強經球をお用ひなさい迷はず一發効の卓越した確實に驚くどなたも認めらるゝ信ずべき效験に驚いたと澤山參ります御申込み次第信用ある强經球を送ります

東京市四谷 森田屋本店 振替東京二九〇三六番

代理店 京城本町二丁目 藤田悌三郎 其他有名各藥店にあり

責任請合 りん病に

總督府認可 大阪府認可

十日藥 キツトきく

長持の● 本藥を内服すれば淋疾は必要なく全く関係がな しない 二日服用したらきつと治る痛みキツトとまる

藥價表 急性用 五日分 金貳圓 慢性用 特製 十日分 金參圓五十錢 慢性重症用 大金 金五圓 金拾圓

大阪市東區內淡路町二丁目 本舖 隈田春日堂大藥房 電話東一七三〇番 振替大阪四一二六四番

全國到る處有名藥店にあり

社員招聘

今般滿鮮支部設置ニ依リ内鮮人ニシテ各地駐在

一、出張所長並ニ高級社員招聘ス

希望者ハ履歷書左記御便宜ノ地ヘ送附セラレタシ 有資格者ハ特ニ面會日時場所等追テ通知ス 但シ確實ナル保證人二名ヲ要ス

日本醫師共濟生命保險相互會社

南大門通 笑福旅館 大田 仁川山手町 能登太郎方 馬山 こまや呉服店方 釜山 水晶町 中要方 大邱 こまや呉服店方

每月一日と十五日を謝恩日と致して居ます

品質はドコドコ迄も保證致します

貸賣に伴ひます弊害をノゾキ皆様に二割方安い良いものをご存じ多大の犠牲を拂ひ現金主義に改めまして以來非常の御贊同を頂いて居ります。コノ主義と品質宣傳の爲に設ましたのが謝恩日でございます

御利用下さいまして多少共御用命の程御願申上ます

銘酒昭和 一升 一圓五十錢を 一圓二十錢

銘酒平和 一升 一圓廿五錢を 九十五錢

最上醬油 一升 八十錢を 五十錢

◎白鶴、金露、白鹿、富久娘（灘直送） 一升壜詰一本 一圓九十五錢

◎キツコマン、ヤマサ、ヒゲタ（醬油） 斗樽 一丁 六圓三十錢

◎寶燒酎（内地モノ三十五度） 一升 九十八錢

◎キツコキ最上醬油 一丁 四圓八十錢

澤庵漬の極上等を澤山漬込て居ますから何卒御用命を願上ます

◎御注文は電話本局一五二〇番へ御下命次第遠近多少共早速配達致します

京城櫻井町一丁目 ㊐日下部商店 電話本局一五二〇番 二六〇一番 振替口座京城一四〇五番

ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」

時計 貴金屬 月賦販賣

京城府水標町二丁目（本願寺前） 合資會社 日章堂時計店 電話本局三四六番 振替京城一六九二番

新學期の御用品

筆墨 繪具 歐米文具

宮内省御用達 鳩居堂

京都寺町姉小路 振替大阪六三八

（新學期用定價表呈送）

衆議院議員候補者一覽

昭和三年二月十四日本社調査部調べ

（○は公認候補）

關東

東京府（名卅一）

第一區（定員五名）　氏名　所屬
○本田 義成（政友前）　○川手 忠義（政友新）　○立川 太郎（同　）　○中村 愛作（同　）　○横山勝太郎（民政前）　○櫻內 辰郎（民政新）　○三木 武吉（同　）　○瀬川 光行（同　）　○水上嘉一郎（實同新）　鈴木梅四郎（革新元）　○菊池 寛（民 衆）　篠原 雅郎（中立元）　田中 澤二（中立新）　茂木 久平（同　）　妹尾 順藏（同　）

第二區（定員五名）
○鳩山 一郎（政友前）　○矢野 鉉吉（同　）　高橋 秀臣（民政新）　○中島彌團次（同　）　○小瀧 辰雄（同　）　○赤塚 五郎（同　）　○松野 喜內（實同新）　○佐々木安五郎（革新前）　○安部 磯雄（民 衆）　河合徳三郎（中立新）　倉持 忠助（同　）　吉島 一雄（中立元）

第三區（定員四名）
○安藤 正純（政友前）　○近藤 達兒（同　）　○伊藤仁太郎（政友新）　○頼母木桂吉（民政前）　○高木益太郎（同　）　小森七兵衛（民政新）　○神山 雄吉（實同新）　○田川大吉郎（革新前）　大和 茂樹（中立新）　荻野萬之助（同　）　望月 幾人（同　）

第四區（定員四名）
○磯部 尚（政友前）　龍澤 七郎（政友新）　○國枝捨次郎（同　）　○森 健二（同　）　○小俣 政一（民政新）　○中野勇治郎（同　）　寺田彌一郎（同　）　深山 彦平（同　）　津谷一治郎（同　）　○太田信治郎（民政前）　○寺部 賴助（實同新）　○細谷 磯平（革新新）　○宮崎 龍介（民 衆）　○山澤 清八（勞 農）　森田小六郎（中立元）　大谷米太郎（中立新）

第五區（定員五名）
○畑彌右衛門（政友新）　○佐藤安之助（同　）　○三上 英雄（同　）　○牧野 賤男（同　）　○高木 正年（民政前）　○鈴木富士彌（同　）　○濱波 貞吉（同　）　○加藤 勘十（日 勞）　○秋和松五郎（勞 農）　○小川 清俊（民 衆）　石井 滿（中立新）

第六區（定員五名）
○前田 米藏（政友前）　○中島 守利（同　）　○篠 房輔（政 新）　○有馬 援雄（同　）　○岡岡 和文（民政新）　○中村 繼男（同　）　○佐藤 正（同　）　上杉 愼雄（同　）　○猪股 勳（實同新）　○松谷與二郎（日 勞）　○齋藤 五郎（民 衆）　○横田 多門（日 農）　○南 喜一（勞 農）　澤賀長兵衛（中立前）

第七區（定員三名）
○坂本 一角（政友新）　○中島多摩吉（同　）　○津雲 國利（同　）　○中村 亨（同　）　○野井惣太郎（民政新）　○八並 武治（民政前）　○下田 金助（民 衆）　○矢部 甚吉（日 農）

神奈川縣（名十一）

第一區（定員三名）
○殿野 雅寧（政友前）　○戸井 嘉作（民政前）　○三宅 磐（同　）　○岡崎 憲（民 衆）　○神道 寛治（勞 農）　橋元 文治（中立新）

第二區（定員四名）
○川口 義久（政友前）　○赤尾藤吉郎（政友新）　○小泉又次郎（民政前）　○小野 重行（同　）　○片山 哲（民 衆）　川島不二郎（中立新）

第三區（定員四名）
○福中楠右衛門（政友新）　○鈴木 英雄（同　）　○永野 毅（同　）　○平川松太郎（民政前）　○岡崎久次郎（民政元）　○大島 正德（實同新）　猪田勝次郎（政友新）

埼玉縣（名十一）

第一區（定員四名）
○粕谷 義三（政友前）　○定塚門次郎（民政新）　○田中千代松（同　）　○秦 豐助（政友前）　松永 東（民政新）

第二區（定員四名）
○横川 重次（政友前）　○大澤貞次郎（同　新）　○高橋 守平（民政新）　長島 隆二（中立元）

第三區（定員三名）
○石坂 養平（政友新）
（北埼玉・南埼玉・北葛飾郡）
○一瀬 二三（政友前）　○出井 兵吉（同　）　○齋藤 ?三郎（民政新）　○野中 徹也（同　）　遠藤 柳作（中立新）

千葉縣（名十一）

第一區（定員四名）
○鈴木 隆（政友前）　○小島 七郎（同　）　○川島正次郎（同　新）　○志村清右衛門（民政前）　○本多貞次郎（同　）　○多田 滿長（同　新）　○富田 照（實同新）

第二區（定員三名）
○吉植庄一郎（政友前）　○今井 健彦（同　）　○鵜澤 宇八（民政元）　○武居 弐（勞 農）

第三區（定員四名）
○森 暑昶（政友前）　小高長三郎（同　新）　北田 正平（同　）　○川名 博夫（同　）　岡本 一巳（同　）　○土屋清三郎（民政前）　○千葉 三郎（實同前）　○篠原治三郎（政友新）

茨城縣（名十一）

第一區（定員四名）
○內田 信也（政友前）　○來栖 七郎（同　）　○安井誠一郎（同　新）　○河野 正義（民政前）　豐田 豐吉（同　新）　○中崎 俊秀（同　）　菊池謙三郎（中立新）

第二區（定員三名）
○石井 三郎（政友前）　○川崎巳之太郎（同　）　○山崎 猛（同　元）　○小峰 滿男（民政新）　○五來 欣造（實同新）

第三區（定員四名）
○飯村 五郎（政友前）　○香取 類作（同　新）　○鈴木 錠藏（同　元）　○宮古啓三郎（同　）　○原 脩次郎（民政前）　○風見 章（同　新）　菱沼 右一（中立新）　海老澤甚次郎（同　）

群馬縣（名九）

第一區（定員五名）
○武藤 金吉（政友前）　○青木 精一（同　）　清水留三郎（民政前）　○飯塚春太郎（同　）　○生方 大吉（同　）　○關口 志行（同　新）　武藤 七郎（同　）　○加納芳三郎（實同新）

第二區（定員四名）
○坂本 利一（日 農）　○須永 好（日 勞）　松葛 元治（中立新）　○木暮武太夫（政友前）　○高津仲次郎（同　元）　金井 重雄（同　新）　山田平太郎（同　）　○木檜三四郎（民政前）　○井本 常作（同　）　最上 政三（同　新）　○畑 桃作（日 農）　邇田 謙（中立新）

栃木縣（名九）

第一區（定員五名）
○森 恪（政友前）　○齋藤藤四郎（同　）　○森山 邦雄（同　新）　○高橋元四郎（民政前）　○藤田 振平（同　）　○麻生 久（日 勞）　○舘野太兵衛（民政新）

第二區（定員四名）
○榊原 經武（政友前）　○松村 光三（同　新）　○上野 基三（同　）　○藤沼 庄平（同　）　植田 稔（同　）　栗原彥三郎（民政新）　○中塚榮次郎（同　）　森下 國雄（同　）　○神田 正雄（同　前）　岡部久四郎（中立新）　山口 清（同　）　○大澤 一六（日 勞）　○河田 勝作（民政前）

山梨縣

全縣一區（定員五名）
○竹內友治郎（政友前）　○穴水 要七（同　）　○田邊 七六（同　）　○河西豐太郎（民政元）　大崎 清作（中立新）　○高橋 龜吉（日 農）　○古屋 貞雄（勞 農）　早川巳之利（中立新）

東北

福島縣（名十一）

第一區（定員三名）
○堀切善兵衛（政友前）　○菅野善右衛門（同　新）　○粟山 博（民政前）　長澤 倉吉（中立元）　○川淵 洽馬（民政新）

第二區（定員五名）
○八田 宗吉（政友前）　○石射文五郎（同　元）　○林 平馬（民政新）　○金澤安之助（同　前）　○菅村 太事（同　）　中野 寅吉（中立前）　町野 武馬（同　）

第三區（定員三名）
○松本孫右衛門（政友元）　○木村 清治（同　新）　○武家 清（民政新）　○比佐 昌平（同　前）　佐川 潔（中立新）　山田 忠正（同　）

宮城縣（名八）

第一區（定員五名）
○菅原 傳（政友前）　○五十嵐豐吉（同　）　○中島 鵬六（同　元）　○內ケ崎作三郎（民政前）　○長谷川陸郎（同　新）　○鹽澤幾之輔（同　前）　○赤松 克麿（民 衆）　平渡 信（中立新）　守屋 榮夫（同　）

第二區（定員三名）
○星 旗平（政友前）　○遠藤 良吉（同　元）　○大石 倫治（同　新）　大庭彥六郎（同　）　小山倉之助（民政新）　○村松 山壽（同　元）　○菅原 英伍（同　前）　○矢本平之助（同　新）

岩手縣（名七）

第一區（定員三名）
○田子 一民（政友新）　○鈴木 巖（同　元）　○熊谷 巖（同　前）　○柏田 忠一（民政新）

第二區（定員四名）
○廣瀨 爲久（政友前）　○志賀和多利（同　）　○小野寺 章（同　新）　八重樫治郎藏（同　）　○柵瀨軍之佐（民政前）　○堀合 由己（同　新）　柴 琢治（同　）　○泉 國三郎（勞 農）

山形縣（名八）

第一區（定員四名）
○四方 利馬（政友前）　○佐々木春作（同　）　○高橋熊次郎（同　）　○西澤 定吉（同　）　○針重 敬喜（實同新）　角張 東順（中立新）　○黑金 泰義（民政元）　○佐藤 啓（同　）

第二區（定員四名）
○松岡 俊三（政友前）　○熊谷 直太（同　）　○佐藤 信古（同　新）　○奧山 龜藏（民政新）　○清水德太郎（同　）　○白旗松之助（日 勞）　沙田 龍藏（中立新）

秋田縣（名七）

第一區（定員四名）
○池內 殿正（政友新）　○鈴木 安孝（同　）　○町田 忠治（民政前）　○田中 隆三（同　）　○信太儀右衛門（同　）　○榊山松次郎（勞 農）

第二區（定員三名）
○井出繁三郎（政友前）　○池田 龜治（同　）　○榊田清兵衛（民政前）　○擔田 園平（同　）　○添田飛雄太郎（革新元）　○澤田松太郎（勞 農）

青森縣（名六）

第一區（定員三名）
○中川原良（政友新）　○藤井 達也（同　）　○工藤 鐵男（民政前）　○北山 一郎（同　元）

第二區（定員三名）
○工藤十三雄（政友前）　○鳴海文四郎（同　元）　○長內 則昭（民政新）　○櫻田 秀雄（同　前）　菊池 良一（同　元）　石渡 寮雄（勞農新）

北海道（名二十）

第一區（定員四名）
○森 正則（政友新）　○岡田伊太郎（同　前）　○丸山 浪彌（同　）　○一柳仲次郎（民政前）　○山本 厚三（同　）　○澤田 利吉（同　）　○山本 顯藏（勞 農）　納谷 信造（中立新）　高島 晴雄（同　）　久保 久治（同　）

第二區（定員四名）
○林 路一（政友前）　○東 武（同　前）　○近藤 豐吉（同　新）　○坂本宇太郎（同　）　○淺川 浩（同　）　○荒岡庄太郎（勞 農）　○堀井 久雄（日 農）

第三區（定員三名）
○黑住 成章（政友前）　○佐々木平次郎（民政元）　○平田喜三郎（民政元）　北林 屹郎（同　新）　加藤 貫一（勞農新）

第四區（定員五名）
○坂谷 順助（政友前）　○松實喜代太（同　）　○石黑 長平（同　元）　○菅野 禮助（同　新）　○岡田 春夫（民政新）　○岡本 幹輔（同　元）　○手代木隆吉（同　前）　○神部 爲藏（同　）　山木 市英（同　新）　○木田 茂晴（勞 農）　菅 與英（中立新）

第五區（定員四名）
○木下成太郎（政友元）　○前田 駒次（同　新）　○三井 德寶（同　）　○野坂 良吉（民政新）　○小池 仁郎（同　前）　○前田 政八（同　新）　東條 貞（政友新）

北信

長野縣（名十三）

第一區（定員三名）
○山本 愼平（政友前）　○春日善之助（政友新）　○松本 忠雄（民政前）　○小坂 順造（同　元）

第二區（定員三名）
○春日 俊文（政友元）　○篠原 和市（同　前）　○山邊 常重（民政元）　小山邦太郎（中立新）

第三區（定員四名）
（諏訪、上伊那、下伊那郡）
○小川 平吉（政友前）　○山田織太郎（同　新）　○伊原五郎兵衛（同　）　原田 治郎（同　）　○樋口 秀雄（民政前）　○戸田 由美（同　）　○羽森 成吉（勞 農）

第四區（定員三名）
○植原悅二郎（政友前）　○上條 信（同　新）　○降旗元太郎（民政前）　○百瀨 渡（同　新）　畔田 明（中立新）　小松 雄道（同　新）　唐澤 龜雄（同　）

新潟縣（名十五）

第一區（定員三名）
○田邊 熊一（政友元）　○山本悌二郎（政友前）　○安部邦太郎（民政新）　○野澤 卯市（同　）　○井上 乙吉（勞 農）　新保八十平（政友新）

第二區（定員四名）
○高橋 光威（政友前）　○加藤 知正（同　）　○石塚 三郎（民政前）　○佐藤 與一（民政新）　○須貝 快天（日 農）　○布施 辰治（勞 農）

第三區（定員五名）
○高橋金次郎（政友元）　○松木 弘（同　新）　○飯塚 知信（民政新）　○山田 又司（同　前）　○大竹 貫一（革新元）　○網島 正興（日 勞）　矢島 吉平（中立新）　堤 清六（同　前）

第四區（定員三名）
○大竹 謙治（政友前）　○武田德三郎（同　元）　○增田 義一（民政前）　○高島 順作（同　）　寺島 權八（中立新）

富山縣（名六）

第一區（定員三名）
○高見 之通（政友前）　○石坂 豊一（同　）　○寺島 權藏（同　）　○野村 嘉六（民政前）　山森 利一（同　新）

第二區（定員三名）
○七里安太郎（政友前）　○石原正太郎（同　）　土倉 宗明（同　）　○松村 謙三（民政新）　○山田 毅一（同　）

石川縣（名六）

第一區（定員三名）
○中橋德五郎（政友元）　○永井柳太郎（民政前）　中谷 宇平（民政元）

第二區（定員三名）
○青山 憲三（政友前）　米原於菟男（同　）　徑谷 秀次（同　元）　○櫻井兵五郎（民政元）　○佐藤 實（同　前）

福井縣

全縣一區（定員五名）
○猪野毛利榮（政友前）　○佐々木久二（同　）　○山本條太郎（同　前）　須田孝太郎（同　新）　○土生 彰（民政前）　○熊谷五右衛門（同　）　○添田敬一郎（同　元）　○松井文次郎（實同元）　○田村仙之助（勞 農）

東海

靜岡縣（名十三）

第一區（定員五名）
○松本 君平（政友前）　○松浦五兵衛（同　）　○山口忠五郎（同　新）　○深澤豐太郎（同　）　○寺崎乙治郎（同　）　○小久江美代吉（民政新）　○海野 數馬（同　）　○平野 光雄（同　前）　○加藤 定吉（同　元）　○中山 駿郎（實同新）　杉浦 啓一（勞 農）

第二區（定員四名）
○小泉策太郎（政友前）　○郡谷照一郎（同　新）　○宮城 藏平（民政新）　○岸 [illegible]（同　）　影山 由已（中立新）

第三區（定員四名）
○倉元 要一（政友前）　○宮島清次郎（同　新）　○大橋赤兵工（同　）　○永田善三郎（民政前）　○井上 剛一（同　元）　○鷲 忍（中立新）

愛知縣（名十七）

第一區（定員五名）
○加藤鐐五郎（政友前）　○細川 嘉助（同　新）　村山 爲章（民政新）　鬼丸 義齊（同　）　○今堀辰三郎（同　）　○横山 一格（同　前）　○田中 善立（同　）　○小山 松壽（同　）　○岩越 謙一（實同新）　○山崎 常吉（勞 農）　推尾 韓國（中立新）

第二區（定員三名）
○丹下茂十郎（政友前）　○清水市太郎（同　）　高井種次郎（同　新）　山田 佐一（同　）　○西脇 晉（民政前）　酒井五郎吉（同　新）　○久慈 愈賢（同　）　○加藤今一郎（日 勞）

第三區（定員三名）
○三輪市太郎（政 前）　○瀧 正雄（民政元）　○加藤 鐵一（同　前）　○服部 英明（同　）

第四區（定員三名）
小笠原三九郎（政友新）　○小林 錡（同　）　○岡本貞太郎（民政前）　○武富 濟（同　）　山崎 延吉（中立新）

第五區（定員三名）
青木 孝義（政友新）　○鈴木 五六（同　前）　○大口 喜六（同　）　○杉浦 武雄（民政前）　○加藤 六藏（同　）　○鈴木 正吾（革新新）

岐阜縣（九名）

第一區（定員三名）
○大野 伴睦（政友新）　○山田 永俊（同　元）　○西田 鐵吉（同　）　○山田 道兒（民政前）　坂口 推三（同　新）　栗田德次郎（中立新）　○河崎助太郎（實同前）

第二區（定員三名）
○井上 孝哉（政友前）　木村作次郎（同　元）　○佐竹直太郎（同　）　○奧村 千藏（民政前）　○川村 敎郎（同　元）　○山瀨 新一（實同新）　平井信四郎（同　新）　中澤勝次郎（地方無產）

第三區（定員三名）
○牧野 良三（政友前）　○佐々木文一（同　）　○古屋 慶隆（民政前）　○渡邊 德助（同　新）

三重縣（九名）

第一區（定員五名）
○加藤桑四郎（政友前）　○井口延次郎（同　）　○伊坂秀五郎（同　）　○川崎 克（民政前）　○木村 秀興（同　新）　○小林 庄七（實同新）　山崎 新一（民政新）　谷口志[illegible]（中立新）　宮村 隆治（民政新）

第二區（定員四名）
○濱田 國松（政友前）　○安保 儀三（同　）　岸本 康通（民政新）　○池田 敬八（同　）　○河合 秀夫（勞 農）　○尾崎 行雄（革新前）

近畿

京都府（名十一）

第一區（定員五名）
○鈴木吉之助（政友新）　○片岡 直溫（民政前）　○西村金三郎（民政新）　中村三之丞（同　）　○森田 茂（民政前）　○福山關次郎（民政新）　○鷲野米太郎（實同前）　○田崎 信藏（革新前）　○水谷長三郎（勞 農）　○吉川末次郎（民 衆）　日暮 正路（中立新）　竹上藤次郎（中立元）　增田伊三郎（中立新）　中川 喜久（同　）　杉河勇次郎（同　）　江羅直三郎（同　）　鈴木 紋吉（同　）　松尾 茂一（同　）　小島 周作（同　）

第二區（定員三名）
○磯部 清吉（政友新）　○長田 桃藏（政友前）　○川崎安之助（民政前）　○山本 宣治（勞 農）　奧村 治郎（革新新）　平原 先親（中立新）

第三區（定員三名）
○朝日 宗之（政友前）　○吉村 伊助（同　）　○水島彥一郎（政友新）　○津原 武（民政元）　○村上 國吉（同　前）　高木伴兵工（中立新）

大阪府（名廿一）

第一區（定員三名）
○平賀 周（政友新）　○坂野 友造（同　前）　○石原善三郎（民政前）　樹谷 寅吉（同　）　○高井民次郎（民政新）　木村 千萼（同　）　○一松 定吉（同　）　○宮崎賤之助（實同新）　○武藤 茂平（革新新）　○野田 律太（勞 農）　○田邊 清臣（民 衆）　重松又太郎（中立新）　武智正次郎（同　）

第二區（定員三名）
○山本 芳治（政友前）　上原 正成（民政新）　○沼田嘉一郎（民政前）　○森安新九郎（民政元）　○武藤 山治（實同前）　○村田虎之助（革新元）　川西榮之輔（中立新）　岩田 大中（中立元）

第三區（定員四名）
○吉津 度（政友新）　內藤 正剛（民政）　○武內 作平（民政前）　○關瀨 德藏（同　）　○田中次太郎（實同新）　○西尾 末廣（民 衆）　今井 嘉幸（中立元）　臼谷 輝光（中立新）　上田 孝吉（同　）

第四區（定員四名）
○森田 政義（政友前）　段木鶴太郎（政友新）　○吉川吉郎兵工（民政前）　○石川 弘（民政新）　○木田熊一郎（同　）　中山 福藏（同　）　○安藤 環（同　）　木多 喬行（同　）　○森本 一雄（實同新）　○坂本孝三郎（日 勞）　○大橋 治房（勞 農）　○鈴木 文治（民 衆）　酒井 榮藏（中立新）　赤田喜代松（同　）　角 源泉（同　）　福井芳太郎（同　）　山地 只一（同　）

第五區（定員四名）
中村虎次郎（政友新）　○岩崎幸次郎（政友前）　○相馬勘次郎（政友元）　○田中 萬逸（民政前）　○佐竹 庄七（同　）　○勝田 永吉（民政新）　○高松 正道（實同元）　○杉山元治郎（日 勞）

第六區（定員三名）
○山口 政一（政友前）　○中林 友信（民政前）　○北坂 [illegible]光（同　前）　前田竹千代（民政新）　白鳥 正造（同　）　片木政治郎（民政元）　○南 惣一郎（革新新）　南 盟三（中立元）

奈良縣

全縣一區（定員五名）
○森本 千吉（政友新）　○岩本 武助（同　）　○今村 奇男（同　）　○八木 逸郎（民政前）　○福井 甚三（同　）　○松尾 四郎（同　新）　○清原 一隆（勞 農）　江藤源九郎（中立新）　服部 敎一（同　）　奧田 信義（同　）　○馬場 義興（革新前）

和歌山縣（六名）

第一區（定員三名）
○岡田 榮吉（政友前）　○松山常次郎（同　）　○木本主一郎（同　）　○中村啓次郎（民政前）　○山崎傳之助（同　新）

第二區（定員三名）
○中村 巍（政友前）　○那須孫次郎（同　新）　世耕 弘一（同　）　○小山 谷藏（民政元）　○堀山 鼎一（同　新）　角 猪之助（中立新）　田淵 豐吉（同　前）

滋賀縣

全縣一區（定員五名）
○淸水 銀藏（政友前）　○安原仁兵工（同　元）　○宮田 八郎（同　新）　○丸橋 茂平（民政新）　○青木 亮貫（同　）　橋本 二郎（同　）　○堤 康次郎（同　前）　○田中 豫逵（中　）　○堀部久太郎（實同新）　○大久保潤治（革新新）　平井光三郎（中立前）

中國

兵庫縣（十九名）

第一區（定員五名）
○砂田 重政（政友前）　○中井 一夫（政友新）　○野田文一郎（民政元）　溜野徹太郎（民政新）　○中玄 茂男（同　）　○山本平三郎（同　）　○西見 芳宏（同　）　○森田 金藏（實同前）　○西田富三郎（革新新）　○河上丈太郎（日 勞）　○堤 良明（民 衆）　高田 末吉（中立新）　藤原 米造（同　）　升治剛太郎（同　）　勝田銀次郎（同　）　抽久保虎市（同　）

第二區（定員四名）
○藍山 貞吉（政友新）　○臨岡宇一郎（政友前）　○前田房之助（民政前）　○小寺 謙吉（同　）　○森田 茂樹（實同新）　○近內 金光（勞 農）　○米窪 滿亮（民 衆）　三輪 强（中立新）　三崎 省三（同　）　山邑太三郎（中立元）

第三區（定員五名）
○青木雷三郎（政友新）　○山本 唯次（同　）　○三宅 利平（民政新）　○吉田 賢一（日 勞）　稻村 修道（中立新）　佐野 一茂（同　）　○臨岡 正俊（民政新）　內藤 頌治（同　元）

第四區（定員四名）
○原 惣兵工（政友前）　○土井 權大（同　）　○田中 武雄（民政前）　○大野 敬吉（民政新）　古河和一郎（同　）　○湍瀨 一郎（革新前）　田淵 巖（中立新）　內海 正名（同　）

第五區（定員三名）
○若宮 貞夫（政友前）　○尾崎勇次郎（政友新）　○山田 昌（民政前）　○齋藤 隆夫（民政新）　橋本 五雄（中立新）

岡山縣（十名）

第一區（定員五名）
○久山 知之（政友新）　○難波 清人（同　前）　○玉野 知義（同　新）　○岡田 忠彥（同　前）　○横山 泰造（同　新）　○淸水 長鄕（民政前）　○光島美作男（同　新）　○三木靜次郎（勞 農）　野田 五造（中立元）　鶴見 祐輔（同　新）

第二區（定員五名）
○星島 二郎（政友前）　○高草美代藏（同　）　○小谷 節夫（同　新）　○犬養 毅（同　前）　○小川鄉太郎（民政前）　○西村丹治郎（同　）　○難波 英夫（勞 農）

廣島縣（十三名）

第一區（定員四名）
○名川 侃市（政友前）　○岸田 正記（同　新）　藤田 若水（民政前）　荒川 五郎（同　）　森保 祐昌（同　新）　服部 晉雄（中立新）　森 博遠（同　）　江藤 榮吉（同　）

第二區（定員四名）
○肥田 琢司（政友新）　○望月 圭介（同　前）　○渡邊 伍（同　）　○木原 七郎（民政新）　○山道 襄一（同　前）　○宮原彌三郎（同　元）　田中 貢（同　新）

第三區（定員五名）
○島居 哲（政友前）　○小山 寬藏（同　新）　○宮澤 裕（同　）　○木舍幾三郎（同　）　○門田 新松（同　元）　米田規矩馬（同　）　○横山金太郎（民政前）　○土居 寬（同　新）　○作田高太郎（同　）　吉田 中（同　元）　○湯淺 凡平（革新前）　兒玉 靜一（中立新）　藤井 貞（同　）　原 侑（同　）

山口縣（九名）

第一區（定員四名）
○庄 晉太郎（政友新）　○磯部國四郎（同　）　○桝谷 寅三（同　）　久原房之助（同　）　安部 寛（同　）　秋田虎之助（同　前）　○藤井 啓一（民政元）　○三隅 哲雄（同　）　磯部 檢藏（中立新）

第二區（定員五名）
○西村 茂生（政友前）　○吉木 陽（同　）　○兒玉 右二（同　前）　○猪井 毅道（同　新）　○葛原 猪平（同　）　○澤本 與一（民政新）　○小河 虎彥（同　）　吉原 日香（中立新）

鳥取縣

全縣一區（定員四名）
○矢野 晋也（政友新）　○豐田 收（同　）　○山枡 儀重（民政前）　○谷口源十郎（同　）　○三好榮次郎（同　）　村上 吉藏（勞 農）　稻田 直造（中立新）　藤田幸太郎（同　）

島根縣（六名）

第一區（定員三名）
○古川 清（政友前）　○木村小左衛門（民政前）　○櫻內 幸雄（同　）　○原 夫次郎（同　）　○福田 狂二（日 勞）

第二區（定員三名）
○島田 俊雄（政友元）　○山崎 定道（民政新）　○俵 孫一（同　前）　横山 正造（同　新）　神島 繼三（中立新）　升田 憲元（同　）

四國

香川縣（六名）

第一區（定員三名）
○宮脇 長吉（政友新）　○戶澤民十郎（民政前）　○小西 和（同　）　○上村 進（勞 農）

第二區（定員三名）
○三土 忠造（政友前）　○山下 谷次（同　）　○松田 三德（民政前）　秋山 實（同　新）　○大山 郁夫（勞 農）　藤本 金助（日 勞）

愛媛縣（九名）

第一區（定員三名）
○須之內品吉（政友新）　○岩崎 一高（同　元）　○高山 長幸（同　前）　○武知 勇記（民政新）　○松田喜三郎（同　）　成田 榮信（中立前）　石丸富太郎（同　新）

第二區（定員三名）
○河上 哲太（政友前）　○竹內 鳳吉（同　新）　○小野 寅吉（民政前）　○村上紋四郎（同　）　小岩井 淨（勞 農）

第三區（定員三名）
○佐々木長治（政友前）　○清家吉次郎（同　新）　○二神 駿吉（同　）　○村松恒一郎（民政元）　○木多貢雄（同　新）

德島縣（六名）

第一區（定員三名）
○多田 忠七（政友新）　○生田 和平（同　前）　○淺石 惠八（同　元）　○谷原 公（民政前）　○原田佐之治（同　）

第二區（定員三名）
○秋田 清（政友前）　○三井 貞七（同　新）　○高島 兵吉（民政前）　○眞鍋 勝（同　新）

高知縣（六名）

第一區（定員三名）
○一谷 貞顯（政友前）　○濱口 雄幸（民政前）　富田幸次郎（同　）　大石 大（中立前）

第二區（定員三名）
○林 讓治（政友新）　○坂本志魯雄（同　）　○下元鹿之助（民政前）　○大西 正幹（同　新）

九州

福岡縣（十八名）

第一區（定員四名）
○多田 勇雄（政友新）　○山口恒太郎（同　前）　宮川 一貫（同　新）　久世 庸夫（同　新）　高岩勘次郎（實同新）　○河波荒次郎（民政前）　○中野 正剛（同　）　○松本治一郎（日 農）　○佐伯仙之助（中立新）　高崎 正戶（中立新）

第二區（定員五名）
○石崎 敏行（政友新）　○久恒 貞雄（同　）　○岩崎新藏（同　）　○定行 八郎（民政元）　○大道龍次郎（同　前）　○吉田 磯吉（同　）　○龜井貫一郎（民 衆）　淺原 健三（地方無產）　式 正次（中立新）

第三區（定員五名）
○有馬 秀雄（政友前）　○樋口 典常（同　元）　○野田 俊作（同　前）　○山崎達之輔（同　）　○白石 久內（民政元）　○貝谷 民之（同　）　○堀田義次郎（同　前）　淺野 潟吉（同　元）　○古林尋代太（實同前）　○東松愛三郎（勞 農）　○大石 榮（日 農）　高倉 寬（中立新）　宇都宮良三（同　）　大內 暢三（同　前）

第四區（定員四名）
○坂井 大輔（政友前）　○內野辰次郎（同　）　○鎗 正憲（民政新）　鮎川 盛貞（同　元）　○末松偕一郎（同　）　戒能榮三郎（實同新）　○清水行之助（中立新）　藤井 玄瀛（同　）　佐藤 一雄（同　）　○小池 四郎（民 衆）　○鶴田 球一（勞 農）

大分縣（七名）

第一區（定員四名）
○三浦 數平（政友前）　○金光 庸夫（同　）　○御手洗[illegible]（同　新）　○一宮房治郎（民政元）　○松田 源治（同　前）

第二區（定員三名）
○元田 肇（政友前）　○成清 信愛（同　新）　○重松 重治（民政前）　○堀之內松十郎（同　新）

佐賀縣（六名）

第一區（定員三名）
○田中 亮一（政友新）　○石井 次郎（同　）　○福田 五郎（民政前）　○栗山貫四郎（同　新）　後藤 澄心（中立新）　崖川岩次郎（同　）

第二區（定員三名）
○田口 文次（政友前）　○川原 茂輔（同　）　○西 英太郎（民政前）　○森 峰一（同　新）

長崎縣（九名）

第一區（定員五名）
○向井 倭雄（政友前）　○志波安一郎（民政前）　○則元 由庸（同　）　○田崎 武男（民政新）　○本田 英作（同　）　西岡竹次郎（中立元）　樋本 喜澄（中立前）　相川米太郎（中立新）　宇和川義瑞（同　）　○熊野 [illegible]一（同　）　田中 正雄（同　）　細川 直吉（同　）　福田 穗久（同　）

第二區（定員四名）
○齋藤 毅（政友前）　今里準太郎（政友新）　○森 [illegible]（民政前）　○牧山 耕藏（同　）　○本田 恆之（同　）　○中田 正輔（同　）　○眞鍋 儀十（民政新）　○太田 恩藏（民 衆）　佐保 畢雄（中立新）　梶日九十郎（同　）

熊本縣（十名）

第一區（定員五名）
○松野 鶴平（政友元）　○原田 十衛（同　前）　○中島 照寬（同　元）　○平山 岩彥（民政元）

第二區（定員五名）
○小橋 一太（同　前）　○大麻 唯男（同　）　○中山 貞雄（政友前）　○上塚 司（同　元）　○中野 猛雄（同　新）　○福島 愛之（同　）　○深水 淸（民政新）　○安達 謙藏（同　前）　○池田 滿親（同　）

宮崎縣

全縣一區（定員五名）
○坂本 義八（政友新）　○矢野 力治（同　）　○坂梨 哲（同　前）　○菊池秋四郎（同　新）　○二見 甚鄕（民政新）　○神 平吉（同　前）　○津留 雄三（同　新）　○三浦 虎雄（同　）　○鈴木懇太郎（同　）　水久保甚作（同　）

鹿兒島縣（名十二）

第一區（定員五名）
○野村 不二（政友新）　蜂須賀硯治（同　）　○床次竹二郎（民政前）　春島東四郎（同　新）　岩切 重雄（同　）　長井正太郎（同　）　中村 嘉壽（同　前）　井上 知治（同　新）　前田 榮[illegible]（同　前）　原 耕（同　新）　○松尾 榮一（勞 農）　服部三四郎（民政前）　岩川 與助（中立新）　鶴留龜太郎（同　）

第二區（定員四名）
○平島 達夫（政友新）　寺田 市正（民政前）　崎島 武夫（同　新）　逆瀬川七次郎（同　前）　東郷 實（同　）　曾木 重貴（同　新）　赤塚 正助（同　）　○天辰 正守（勞 農）　井上 鶴命（中立新）　松下 禎二（同　元）

第三區（定員三名）
○吉川 前友（政友新）　○莢 毅彥（同　）　○前田 [illegible]都（同　）　永田 良吉（同　）　○宮原 清二（民政新）　○久留 龍鄕（同　前）　○津崎 尙武（同　）　良島 隆保（同　）　○山元龜次郎（勞農新）　金井 正夫（中立新）

沖繩縣

全縣一區（定員五名）
○龜田 安毅（政友新）　○竹下 文隆（同　）　○具榮城守康（同　）　○田邊 勝邦（同　）　○伊禮 肇（民政新）　○漢那 憲和（同　）　花城 永渡（政友元）　新城 朝康（同　新）　龜川 鉄也（中立新）

財界子の目

運送合同問題は 何處に行くべきか (五)

合同の合理性

運送合同問題は、率直に言へば會社創立に對する技術問題や創立後における運用如何の問題を姑く問はず、合同問題それ自身のみ觀察する限りでは、吾等の十分首肯出來る合理性を多分に持つてゐる、と認めぬ譯にはゆかない。それは合同促進の理由が、第一に最近著しく勢を得て來た經濟的趨向から見て諒解出來るものであり、第二に必然性を含み、第三に社會的正義を强調してゐるからである。第一の理由から述べて行かう。

經濟的趨向から

最近著しく目醒めて來た民衆の經濟的進出には殆んど劃期的と稱しても敢えて過言でないものがある。曾て米國において、砂糖業者のトラストの一團が糖價の釣上げを計畫した時、これを早くも知つた家庭の婦女達は一時砂糖に對し絕對に消費せぬことを申合せた、これがため僅かに一週日を出でずして糖價は引下げられた。又大正七年における內地の米騷動は富山縣における女房一揆に端を發したのであつたが、資本家或は企業家に對する此種の反抗も、過去においてはその施設が未だ直接利害關係を持つ一部分に局限される嫌が多かつた。併し、社會に對する經濟責任觀念の主張はやがて民衆全體が社會に在るもの〻一切に關心し而して强烈な容喙權を强調してその結果は絕大の發言權を獲得して來た。政治界における普通選擧要求運動を中心として、一部職業政治家のみでなく民衆が如何なる立場を採つたか、又我朝鮮においても京仁兩取引所合併問題に對して如何であつたかを見れば容易に諒解出來る問題であらうが、斯の如く經濟責任觀念のもとに進出して來た民衆が强靭な力を擁して監督の目を光らしてゐる以上、經濟組織も殼を破つて新生命のもとに呼吸するに至つたものと見るべきである。かの企業獨占による利益の如きも容易になされる機會を非常に少くした。

産業合理化運動

更に最近の經濟的趨向として顯著なものの一に産業經營に對する合理化運動がある。此合理化運動に就いては、かの米國におけるフォード自動車會社の經營方針の如きその好一例で、此運動は歐州戰後疲弊せる産業界の復活策として根强い力を以て一世を風靡せる所の主張で、我國に於ても、非常に世人の注目を惹いて來た。而して、此産業經營の合理化運動には一方に同業と言はず同種の産業團に亙る企業の聯合或は合同運動も非常に促進されて來た。運合問題も此合理化運動の一つと見ることが出來る。

企業協力の精神

更に一轉して、然らば産業の合同或は聯合は、只單に産業經營の合理化と言ふ一手段としてのみ、換言すれば便宜問題からの立場ばかりから强く主張される所のものであらうか、と云ふに此企業協力はその指導精神が一時も止まることなき流轉の經濟界とその背景をなせる經濟思想の變遷によつて、最近では民衆の承認を漸次得つ〻あることを見逃してはいけない。他の言葉で云ふと、タトへば運合問題のやうな企業合同の問題も合理に至る迄これを指導する精神が、經濟非情の變遷と思想の推移とによつて民衆から諒解され、寧ろこれを歡迎する風潮が生れて來つ〻あるのである。項を改めて此點にも一言して置かうと思ふ。

米穀法の適用で 米關稅引上
三月廿日から八月末迄と內定の模樣

外米關稅につき總督府では愈々來る三月二十日から八月三十一日までの期限で、米穀法第二條を朝鮮に施行することに內定した。しかして同條の朝鮮施行と同時に引上げを見るはずで、その額は朝鮮は現行百斤につき一圓を一圓五十錢と五十錢方引上げ、內地は一圓に十錢方引上げることに內定した模樣である

通知はない 右につき總督府稅務課當局は「當方にはまだ何等の通知はない」と語つてゐた

農村金融は順調らし

昨今農村の金融狀態は案外良好である。即ち昨今の米價は昨年の暮に比較すると約一石に一圓三四十錢方も持直つたのに一向出廻つて來ない。これは米價の先高を見越して大農筋の賣惜み傾向が顯著なためであり、地方農家の賣惜みはその金融狀態が案外良好である所に負ふ所が多い。昨秋の收穫直後納稅資金および年末資金關係で銀行・金融組合で擔保供出を積極的にやつた結果農村の金融は案外圓滑となつたらしいのである

通貨の收縮策擡頭
その他に就き 矢鍋殖銀理事談

東上中の矢鍋殖銀理事は十四日朝歸城、左の如く語つた
內地の金融界は資金の偏在甚だしく、金融緩漫も顯著でコールは翌日物五厘で借手がないと云ふ狀態である、而もこの狀態は暫くは續くものと見られるが何時迄續くかは無目當である、かくの如き狀態となつたのは通貨が大膨脹した結果であるが、前途には十五、近江銀等への特別融資もあり益々通貨が膨脹の材料があるので、近く通貨の收縮策が擡頭するかも知れぬ形勢である。若し通貨收縮を斷行するとすれば、金融界に變化を來すことは想像に難くない、從つて鮮內の不動産金利の如きも態度を決し兼ね、未だ研究中で東京で相談はしなかつた、なほ殖銀の社債が六分パーで發行されたが、今迄發行された他の社債に比較して一番有利で、而も賣行が非常に良好である。中には利率五分五厘と云ふものもあつたが、利廻り及發行手數料等の點で殖銀債より有利でなく賣行も思はしくない模樣であつた、なほ昨今公社債の發行が盛んであるが何れも借替へが多いので、金融界への影響は大したことはない、併し今迄社債を持つてゐた人は借替により高値社債を持つことなり相當の影響はある譯である

鮮銀爲替軟弱

十四日の鮮銀對外爲替は對英電信賣り一シル十一ペンス卅二分の一、對米同四十六ドル四分の三と前日に比べて何れも半ポイント方引下げ、上海向けも亦七十三兩半と四分の一方低落した。これは上海市場の銀塊高で同貨に對する需人氣が生れたのと、上海貿易の入超が幾多分かつたので益々同貨逼迫を助長したためである、對外爲替は一時安定狀態にあつたが目先は弱含みの模樣である

新銀行法の朝鮮施行
案外早いか

新銀行法を朝鮮に實施したい意向で草間財務局長が政府と打合した模樣であるが、これにつき朝鮮の銀行業者間では、內地がすでに今年一月から施行したので朝鮮もなるだけ早く施行して貰ひたいといふ意見が有力である然し今年の七月一日から實施する運びに至らず、結局來年の一月一日から實施するやうになるであらうが、新銀行法をそのま〻持つて來るか或は鮮內各組合銀行に諮問した銀行法改正委員會の答申によつて取捨選擇して朝鮮としての獨特の銀行法を實施するか不明ながら、何れにしても內地の新銀行法と大同小異のものなので、實施すること〻きまれば案外早いかも知れぬといふ觀測がされてゐる。

運合問題と 商議聯合會の態度
贊否は急に決らぬ

運合問題に關する全鮮商議の態度は、なほ相當注目を惹いてゐるが十五日開催の全鮮商議聯合會では運送合同問題を重大視して慎重に贊否を決せない意向となつて來た、即ちさきの總會で合同問題研究委員設置が濃厚となり、現在の合同案では異論があるが荷主の利益を充分考慮するにおいては必ずしも合同に反對でない意向のもの多く、開會後の空氣より推して聯合會から委員を選出して研究方を諮るだけになる模樣である

丸竹の脫退は當然
合同側の觀測

京城の丸竹運送店が運送合同を時期尚早とし、京城運送店組合に對し脫退の屆出をなしたことは運合側の熱心組の動きも興味視されてゐるが、合同派では同店の脫退につき何等痛痒を感じてゐない模樣である右につき運合側では左のやうに語つた。
同店は運合問題の起る前から他の運送業者と意見が合はず除け物にされて、運合問題では日和見の態度にあつたが、規格案の準備により合同會社か小口扱獨占的作業は行ふが車扱獨占作業は行はぬことが明らかになつたので、主として車扱を取扱ふ同店の立場としては合同による利益より單獨に荷主側の機關店となつて車扱を取扱ふ方が遙かに利益が大きいので、脫退するに至つたものであらうと

運合對策の 聯合會出席者

十五日京城で開催される全鮮商議聯合會に出席する各地商議代表は十四日正午までに清津辻商議頭、釜山濵谷商議員、平壤松井會頭古莊小林商議員、鎭南浦河村會頭等の申込みがあつた、その他新義州大邱仁川からも出席を見る筈である。なほ京城側からは渡邊會頭針本特別評議員の他十二名の有志議員が出席することになつた

京城通關貿易減少

一月中に京城稅關支署が取扱つた對外輸出入貿易額は輸出八千三百七十五圓、輸入四十七萬六千三百九十七圓、合計四十八萬四千七百七十二圓で、前年同月に比し輸出一萬八千二圓輸入十一萬三千二百七十四圓を何れも減少した

國債の抽籤償還

今回政府臨時國庫證券つ號、五分利國庫債券を號並第十三回の一部は償還のため抽籤があつたが、此當籤證券は來る三月一日に日本銀行代理店や郵便局所で支拂はれる筈である。此外政府五分利國庫債券く、や、ま、こ、あ、ゆ、み各號七種も本年六月一日の期日を繰上げ全部三月一日に償還せられる事となつた

內地の 過剩洋灰が移入 されそうな形勢

セメントの需要は昨今著しく不振を極め、資金難からくる投賣、市價低落で市價の維持は益々困難となつて來た。これがため內地セメント業者は來たる三月の改訂期には現在の三割五分の操短を四割に擴張せんと協議中であるが、朝鮮としては內地に比較してかへつて良好な成績を示し一時減退してゐた需要も昨年度は一躍三十萬樽を增して一ケ年百二十萬樽の賣行を見た。これがため內地市場で荷もたれとなつてゐたセメントが鮮內で販賣されそうな形勢であり、從つて賣込み競爭が激烈となる傾向を示して來たので、朝鮮生産の小野田セメント平壤工場のみは依然三割五分の操短に止めこれによる差額だけを同社同地工場の擴張とする模樣である

米穀大會
九月頃江景で

昨秋新義州で開催の朝鮮米穀大會において本年度は忠南江景で開催する事を申合せたが、都合により來る九月末頃開催することになつた

鮮米協會斡旋高

增收による鮮米の移出が激增したので鮮米協會取扱の移出米も增加し、一月中の斡旋高は玄米三萬六千四十四石、白米千二百十石、大豆二百八十石合計三萬七千九百三十七石で前年同期より一萬一百九十石を增加した

比安水組認可

慶尚北道義城郡比安面に比安水利組合設置の認可が二月十五日附總督府告示第卅六號で發表された

運輸計算決算

朝鮮運輸計算會社は十四日の重役會で來る二十九日午後一時から朝鮮ホテルで定時總會を開くことに決定した、今期決算は前期と大差なく年一割二分配當に內定してゐる

商況

大阪砂糖市場

限	一三〇九	不申	不申
先限	不申	不申	

海外砂糖市況

キューバ當限	休會
ジャヴァ三月限	一四ギルダー六分ノ二
倫敦三月限	一五志七片二分ノ一

大阪市中外棉唱

	前日比較	
ストリクトミドリング 米棉	五〇〇	五〇安
ブローチ 同	三三五	五五高
ベンゴール 同	三五〇	五五高

綿布軟弱 米棉休會印棉十錢安、材料に三晶は二圓方引鎖きし低落で一服、市中現物は三エー品も閑え懸念、地方注入閑散に連れ成行軟弱である。▲京城聯合會 三エー一九八▲大エ一九〇▲金剛山一八〇▲長跛一八〇▲寶雲一六九▲樂鐘一六九▲双ロ一五三▲花籠一二七▲飛犬一〇、八▲鳳凰一二〇▲双女二〇〇

砂糖保合 砂糖はその後閑狀は周圍の狀況相不變に氣配ぼんやりを呈し相場も伸惱み、J印二十錢方の辷落を見せて居り市中商十二圓七十錢S、N十九圓七十錢と保合つて居る

麥粉軟弱 麥粉はその後材料下げに反落し相場は鮮ダイヤ四圓一十錢見當東京四圓三十錢と二十錢方の辷落を見せて居り市中商內は依然實需用の鈍である

護謨不振 昨今兩落歩調を辿つて居る護謨は、又復昨日神戶渡七十二錢と京城七十六錢と弱含合の有様であるが先日來の續落に護謨界は全く沈靜となり市況不振先行も尚不需期に入ること〻て氣配等、懸念されて居る樣である

丸釘保合 丸釘類は昨今の阪神ロット突張りに當地市況も聯りと保合一時一樽十圓七十錢を唱へて居る

京城手形交換高 十四日

枚數	一〇、〇八二枚
金額	二、二六五、七〇二、九五錢

鮮銀帳尻 (十三日) (單位千圓) 比前日增減

發行高	一三三、[illegible]	增	一、〇[illegible]
正貨準備	[illegible]	增	一、〇[illegible]
保證準備	[illegible]	減	[illegible]

日銀帳尻 (十三日)

發行高	一、三〇四、六四〇	減	[illegible]
正貨準備	一、〇三三、[illegible]	增	一
對外發行	[illegible]	減	[illegible]
貸出高	[illegible]	減	[illegible]

東京コール (十四日) 翌日物 五厘五毛 一錢一厘 / 無條件 六厘 一錢一厘 / 普通 六厘 一錢一厘

海外經濟電報

對外爲替 (鮮銀建値) (十四日) 倫敦 一志十一片卅二分ノ一 / 紐育 四十六弗四分三 / 上海 七十三兩半

倫敦銀塊	休會
紐育銀塊	休會
米國公債	休會
英米爲替	休會
日米爲替	休會
印棉	休會
米棉	休會
スチール株	二十一錢安
アナコンダ株	休會

穗落

▲運送合同問題に對する全鮮聯合會の意見は何時迄で研究と云ふ事になつて贊否を保留する事になつたかいまいもの、合同派の諸君はウヰゴウの茶番を何かことかあると煑しつけた△これを聞いた運合派は今度は開き直つて『の拂らぬがチヤ／\の憶の寄合』と嘲笑△しかし雀と鷄の混合議論にはドチラにものせられまいぞ△先般來國から議論での參觀を申合せた京城商議評議員の間では議論がるるわい

株式 (十四日)

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	九九・九	九九・四	一〇〇・四	九九・九
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
同新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
朝紡	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
三鐵新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
殖新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…

算定と日步

銘柄	算定値	日步	代引
京取	[illegible]	九錢	一四〇枚
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	一、〇〇〇
仁取	…	…	…
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮鐵三新	…	…	…
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

	短期	長期	當日
出來高	一四〇枚	一、七六〇枚	一四〇枚
累計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

銘柄	短期建玉表 賣方	買方
京取	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	…	…	…	…
郵船	…	…	…	…
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	…	…	…	…
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	…	…	…	…

東株短期市場

東新	寄付	大引	高値	安値
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米 (十四日)

▲仁川

前場	當限	中限	先限
(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場	當限	中限	先限
(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

帳入値段 / 取組高(石) / 出來高 / 累計 [illegible]

▲東京 前場(先) (一)—(七) [illegible] 後場 (一)—(八) [illegible]

▲大阪 前場 當寄 / 中寄 / 止め (一)—(十) [illegible] 後場 (一)—(六) 引アト 四十五錢 [illegible]

▲兵庫 先限寄付 前場 [illegible] 後場 [illegible]
▲下關 先限寄付 前場 [illegible] 後場 [illegible]
▲桑名 先限寄付 前場 [illegible] 後場 [illegible]
鮮內延べ (十四日前場) [illegible]

▲釜山 現物穀良 出來高 寄付 大引 高値 安値 [illegible]
▲大邱 現物穀良 出來高 寄付 大引 高値 安値 [illegible]
▲群山 現物丸七四等 出來高 寄付 大引 高値 安値 [illegible]

▲大阪棉花 前場 寄付 / 後場 [illegible]
▲大阪綿絲 前場 寄付 同引 / 後場 寄付 同引 (二月限—八月限) [illegible]
▲橫濱生絲 前場 當限 先限 / 後場 二限 先限 [illegible]
▲國平銀 前日 後寄 大引 / 昨日 前寄 大引 當限 先限 [illegible]

株式 下げ澁る 商內少なし

前場 昨後場一段安の關先今朝も大阪市場の軟調入電に賣氣は頓と引立たなかつたが、存外突込んだ賣もの現はれずして小刻み保合を繰返しつゝ商內も少なく東新は大阪の八十錢高に對し僅かに二十錢高を示したに過ぎず大新十錢高鐘新は突廻り廿五圓六十錢と鐘ない出來値の凡調裡に散會

後場 存外に小戾り

前場下げ澁りの氣先後場も各地の存外落付きに賣もの少なく▲前日最終値と比較▲東新七十錢高、大新六十錢高鐘新同事京取同事

注目を惹く二株

久原株は久原社長の引退によつて頓に人氣を損じてゐるもの〻如く當期は更に先期安を報じてあるが昨今は甚だ懶き無氣狀態を告げた▲鐘紡も綿系の安定未だしと觀て一向人氣を剛戦し得ないで低落を續けるかも知れぬ投機株が物別足なみ揃へた非常に反し東新、大新等の投機株が何れも部分的に高かつたのは專ら投機株より採算株即ち新東株界へ人氣が偏倚してゐるので自然下げ支へ相場の反動安とみられ、それに反し商らしなかつたが、時節柄投機株高の投資株安は喰ひ戾しであらうといはれてゐたが前日の新安値をみて可成り市人の注目を惹いた

買時かも知れぬ

金融は大緩慢であつて、綿絲の下げ支へ等により採算株たる紡績株

灰汁拔け未し

金融緩慢で社債の好轉れ行きや當圖當値から相當下げた相場上より見ても此邊から徐々買はるべき順序のやうにも思はれるが就中採算株たる紡績株等の如きは買りもの薄ながら買はれないところをみると綿絲安の懸念だけ氣勢を殺がれてゐる故であらうか、其他の諸株とていへども今以て灰汁拔けを終つてゐない即ち今時は東新の百六十圓から九月から數ケ月に亙り上げた相場の拳の比にならぬといふ買警戒の爲め金融緩慢を逆に頭重い市況を告げてゐるのではあるまいかとが一段肖はれなくてはならない、尚ほ投機株にしろ金利安の爲め圓滿く社債の好轉れ行きからして買氣づくべき順序となつてゐる最早此邊を強み無く押目狙ひの買ひ場であらうといふ者が少なくないやうである

金龍の新規買

金龍は最近東新の買ひ玉を利喰ひして鐘玉一掃の勢に出てゐたが今度百枚の買玉は新規買ひらしく硬化したものといはれてゐた田友も七十枚新田百枚の買は何れも手詰めらしく大林の百枚買は賣出の利喰ひであらう

代引と日步

前日無日步の鐘新は本日七十枚の代引を生じ日步五十六錢となつた東新は代引を見ざるが算定安で日步一錢安の七十七錢となり、大新は日步五錢安の四十一錢となつた

今日の手口 (十四日前場)

五十枚以上の手口 ▲京取賣方 小口▲買方小口 ▲大新賣方 田友一七〇京證六〇 ▲買方大林一〇〇新田一〇〇市川五〇、正峰七〇田道五〇、白樂八〇、▲東新賣方 田友八〇京證七〇、新田五〇、▲買方大林五〇、金龍一〇〇

つよきよわき

株式 金融は益々緩慢の一方でボロ社債さへ好賣行きのこの際だ早晩株式も買はれるのは當然であらうといふ人氣は依然として傭り難い
△それかといつても現在金利安に株界がそはないのは株式そのもの〻實勢力がないからだ、高値取組後の相場として灰汁拔けらしい安値が出ない限で、要はもつと大安値の出現をみなければ立直り得ないとの鑑識人氣を表はしてゐる

期米 水がぬるむと感さに驚いてゐた人の氣も緩んで來るやうだ
△それがあらぬか雪や氷にとざされてゐる地方から糀や正米の相場を頻に問合せて來るとか
△こうなると買方も强腰ばかりいふてもおられまい
△殊に賢地米より鮮商を維持せる鮮米だ
△一度眼目がついたらアラ／＼ふてる間に百丁位は崩れるかも知れない
△何にしても糀の賣物が殖へただけ確である

期米 商勢冴えず 小往來保合

後場 阪地の變らないのに先限廿七圓五十九錢と前日比値同非に寄付き氣の賣りもので三節五十六錢と押したところを買つて六節六十錢と小戾したが阪地のデリ安に又逆節賣つて五十八錢と更に頭重く打止

底位手堅し

後場 前場小往來の氣先後場は小安く寄付きア手堅く下げ支へ底位存外強調を告げた

値頃待ちに賣り拔け氣構

今日迄の經過を顧みると鮮米は昨年の出來秋當時內地米に比し割安に過ぎた反動として直るべき機運に向いて居た矢先月末から新春にかけての降雪は至る所結氷し糀や正米の出廻りに支障を來し節に加つて關西筋は第三次の米價調節に加へ鮮米の買上げ又は米穀法第二條の朝鮮施用等有ゆる强材料が流布されて農家の賣惜みを益々助長せしむと云ふ有樣であつたから相場としても勢ひ高からざるを得ない事情の下に置かれて居たが然し今日になつて見ると第三次の米價調節も怪しむべき點があるのみか居たる人氣も緩んで來るのみかそろ／＼賤くなる兆と見られて來ると云ふ狀態であるから從來とは趣を大分異にされて來た觀がある殊に糀を思惑せし鮮人筋は此の機に乘じて賣拔けんとする傾向があるので賣方としても考慮すべき必要があると云ふ向もある

糀を漸次賣急ぐ

各集散地としては商人の假需要減退に在米は少なく從つて相場を眺むべき材料に乏しきも産地の商人が農家の態度强硬に惱み何れも相當賣米の思惑を爲し今日迄で當つて來た勢に乘じて定期や延まで相場に思目がついたら此の種の賣も賣進むと云ふ向が多いので一朝急に依る正米崩れを把變されて居るのみか最近糀や正米の相場を聞合せて來る向の殖へた事や賣入れせる糀を賣急かんとする傾向のある事は確に其の兆向であると見て居る向か多い

群山筋が賣る

一時買物を克く賣らした群山筋は前日來克く賣物を賣らし昂が週節賣進みつゝあるは主に其種の注文からざる所へ糀の賣物が漸增の傾きあるので正米師が軟化しての賣物ならんと云はれてゐる

仁川大豆本玉表

中限賣方	⑦一五〇⑥一五〇	
同 買方	六〇〇 ⑧一五〇 ⑩一一五〇	
先限賣方	⑦一二五〇 ⑧一〇〇〇	
同 買方	五〇〇 ⑦四〇〇 ⑨一二〇〇 ⑩四〇〇	

本日の出來値 (前場)(後場) 一節—六節 當限 中限 先限 [illegible]

押目買ひ旺盛

當地は阪地安に比し下げ澁つてゐるのは從來の戾り賣り人氣が押買ひ人氣に變つてゐる證左で押されば買はんとする向き多きによるもので別に變つた事情なきのみが氣の買惡ひに連れ地場は下げ安となつてゐるので、この買人氣が一巡したならば下叩かれるやも知れぬと見られてゐる

糀 賣物殖える

一時出廻り皆無の狀態であつた糀も貨車積みとしては依然週りなきも結氷の爲め移送不能となつてみた沿岸地方では昨今の暖かさで解氷すると同時に漸次增加し今朝の如き四千俵の入津ありこれが爲め正米市場は久方振りに活況を呈したがアト續々と入津するであらうといはれてゐた

大豆 頭重い 商內も閑散

先限十八圓廿四錢と寄付き二、三節出來不申四節は圓五つて十八圓二十錢と押しアト出來不申を續けて閑散裡に前場をとまつた

有りガスレ

昨今の品脚は産地農家の賣惜みによる有りガスレに過ぎないので心ある手口は警戒して買進まないのみか時候が暖くなれば現在雪や氷でとざされてゐる地方の貸ものが增加し一注れ免れ難いであらうと見てゐる現物商が多いやうである

正米

一〇〇 ▲入舩(當中限二六二〇先限二一九二) 八二〇▲出來高合計二二〇〇石▲累計四一二五〇石

京城正米 (安い)

沿線より出週り增加し地場手持筋の崩壞人氣を崩し 正米筋も凶況口の外見送りと相俟ち二十錢安氣配だ ⑨三等二十六圓七十錢四、二十六圓二十錢地摺玄米上二十四、八錢一等白米二十一圓五十錢群白米十九圓八十錢糀資物增加し一圓以下改良種八錢在來種七錢七厘大豆龍山十八圓長湍十七圓八十錢通鐵十七圓八十錢

仁川正米 (低落)

⑦田三等三十六圓七十錢四等廿六圓二十⊜四等廿五圓八十錢回四等二十九圓七十錢糀上七錢九厘▲在來種七錢八厘、六等白米二十九圓五十錢、大豆龍山十七圓九十錢長湍十七圓六十錢天安、平澤十六圓八十錢海州十六圓七十錢どころで何れも頭重き氣配である

大阪市中在米

十四日現在高は百五十八萬三千九百六十九俵と前日の在米高に比較して一萬一千二百六十五俵の激增である

京城穀物組合建値

▲外米 ミートン薬地摺二二、二一〇圓百米二二、一〇圓南城一二、二〇錢槇一〇▲粟 圓局一二、九〇四平街一一七〇雙陽一二〇〇稗粟一三、一〇滿洲一〇▲小豆龍山物一三、五〇▲大麥 南鮮物上九〇、五〇北鮮物並七、五〇▲綠豆(二八)一七、四〇▲胡麻(滿)二〇▲荏子一五、五〇▲高粱九二〇、〇〇▲小麥(沙里院四ト)二〇、六〇▲一等碎白二〇、〇〇

仁川穀物出入 (十四日)

輸移出 米(叺)	五四四八	
同 米(叺)	三九六九	
同 豆(叺)	二三〇〇	
輸移入 米(叺)	一六九七	
同 豆(叺)	[illegible]	
入荷 米(叺)	七九五六	
同 一斗入(叺)	二八九七	
同 米(叺)	三九九六	
同 豆(叺)	一八七五	

市中米建値 (百キロ)

玄米	二六圓二〇
白米	二二圓五〇
一等白米	二九圓五〇

仁川米豆取引所取引員 仁川海岸町三丁目 ① 今村覺次郎 電話長 三三三 三六六 八七七

海坊主お百 (九十二)

丘 涙之助 作 / 石井滴水 畫

與田七兵衞一味の惡事が露れ、佐竹侯にもはじめて己れの失敗に氣がつきました。用ゆべからざるを用ひたのはおれの罪、その根本はお百合の方といふ女色にある、アヽ悪かつたと氣がついたから從々その身を愼まれると共に、民百姓には一層仁政を垂れ、お百合の方に對する疑惑がすつかりなくなりました、さてこちらは江戸にある戸塚九郎兵衞、約束の通り練泉寺をたづねて蛛太郎と共に種々の物語りをして見ると、どうもお百合の方はお百に相違ない、そこで早速町奉行所へやつて來て、同心の馬込藤十郎に會ひ九『さて馬込氏、異な事を承はるやうでござるが、大阪生れにてお百と申す婦人が、深川の六萬坪において現在の亭主四郎兵衞と申す者を殺害いたした由、左樣な婦人をお手數に預りませんか?』藤十郎が驚いて藤『イヤそのお百と申す婦人ならばかつてそのもとのお手を借りて召捕つた、甲州無宿生五郎の女房でござる』今度は九郎兵衞が驚いた九『何といはつしやる、然らばあの彥五郎の女房がお百、藤『左樣、彥五郎召とりの以前にお百を召捕って彥五郎處刑の後、佐渡ケ島流罪を申付けましたが、不埒にも島を破つて逃亡、その後各地において惡事を働いた女盗賊、御存じか』藤『勿論拙者の手にて召捕つた女でござるから、人相はよく承知しております』段々話をして見るとお百合の方に相違ないから九郎兵衞は心の中で大きに喜び厚く禮を述べて歸らうとする 藤『ア、戸塚氏お百について何かお心當たりでもございますかナ』九『イヤ心當たりがあると申す譯ではござらぬか……』これは貴殿まで內々申上ぐる、どうか手前共で始末をつけますから一切お任せ下さるやうに……』と殿の御寵愛お百合の方の話をして 九『果して百合の方がそのお百であるか、乃至は他人の空似と申すものか、その邊は確答を致し兼ねる、又お百に相違ないと判つたところで、殿の御寵愛であります、その節のお手に引渡せば、自然佐竹の家名が世に出る道理、就ては拙者においても心苦しうござるから、何分この儀は拙者にお任せが願ひたい』彼をわけての儀だから馬込藤十郎も強ひてとはいはない 藤『心得ました、然らば別に手は出しませんが、萬一佐竹家より逃亡したる時には拙方へ御通知が願ひたい』九『承知いたしました』と藤十郎に別れをつげて立歸る、お百合の方の人相骨格、も一つ惡婦のお百に相違がありません、そこで或日の事蛛太郎を拔尾殿に呼び寄せ、ひそかに附近へ迎來たつて、それとなくよそながらお百合の方を見せますと、昔にない時に見た女だが、憎いと思つて居るので、その顏は忘れません 蛛『正しくお百に相違ございません』と證言をしたのでさてこそいよ／\お百であつたか、これは少しも早く國へ出立をさせて途中で召捕るやうに致さねばなりますまい、と、ひそかに委細を認めて國のお手附へ懇書をした、併せてお國表へお呼び寄せの上、途中において召捕が肝要と申し遣る 佐竹國家老太夫殿には益々驚かれ、さてはさういふ惡婦であつたか、お百の色香に迷つたはわれ一生の誤り早速國表へ呼び寄せて召取るといふ事になつた、そこでお百合の方お國への使者が立つ、こちらはお百殿樣のお供をして國表へ歸らうと思つた處戸塚九郎兵衞のために邪魔をせられ、その九郎兵衞さへ討ちてこ無たので、大きに心を痛めてをります處へお國表から使者が來て急ぎ國表へ立歸るやうとの御沙汰だ、さすがおのれの素性が露見をしてゐやうとは知らないから此御沙汰を聞くとお百も大に喜んだ 丈『拙者は病氣と申立てゝある事ゆゑ、一足あとから江戸を出立いたす、その節は一刻も早く出立をなされたがよからう』と說きすゝめて、大勢の家來や女中共を引つれ、いよ／\江戸を發足したお百合の方、道中滯りもなく、神奈川の此方、須川の宿へ來るまでは何の事もありません、須川の宿は中島傳十郎方で、お百合の方の乘物が玄關に着けになる、その夜も女どもを相手に酒を飲んで、まだ宵の內から寢につきましたが、どうした事だ一トお百が夜中に眼を覺した、小用を達さうと思つて寢床を出ると、何となく宿の中が騷がしうございます。

通信教授 バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ樂三味線 以上各種規則郵送呈す(郵物注意) 福岡市中島町一七 大日本家庭音樂會

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

世界大衆文學全集

實物で見て下さい

我社は總て實物本位です。清新にして大衆的、知識的にして時代的、世界的である。先づ一讀して下さい。

第一回配本『家なき兒』　マロー著　菊池幽芳譯

兩親を知らぬ少年がやさしい育ての母の手から不幸な過去を持つ一人の老人の手に渡され犬を友としてさまよふ苦しい旅の數々。歐洲では中學校の副讀本として用ひられ名作として家庭に愛讀さるゝ世界的家庭小說です。

愈々十五日出來!!

目も覺むるやうな美しい總クロース特製金模様金文字入で日本の裝幀界に一新紀元たる新式の美本です。

三色版入り　六百八十四頁の大冊で僅かに　五十錢　今直ぐ書店に申込み下さい

發表後僅か十日にして第一期の製本數三十五萬部

こんな例は日本はもとより世界の出版界にも嘗てないことです。我社は必死の努力を續け更に續々と殺到する註文に應ずべく第二期製本準備に忙殺さる。

世界大衆文學全集は

- 世界中で一番面白く、そして一ばん多く讀まれた作品の全集です。
- 怪奇、戀愛、家庭、滑稽、傳奇、探偵、科學、軍事の多方面に渉り世界で一番氣宇の大きい全集です。
- 日本人を世界的に知識づけ日本人の未來を明るくする全集です。
- 飜譯者は現文壇第一流の人達で文章は平易なる名文で、少しも飜譯くさくない全集です。
- 藝術的に不朽の世界大衆文學集です。
- 世界で一番値が安くて、一度讀みはじめたが最後終りまでやめられない全集です。

内容見本進呈

三月十日〆切

全部卅六册▲本年三月より毎月一册づつ發行▲先づ御入會の際五十錢を御拂込下さいこれは最後の會費に充てるのですから最初の月の會費は別に御拂込下さい▲會費は毎月拂一册につき五十錢▲全部一時拂は十七圓五十錢。送料市内六錢地方八錢

東京市芝區愛宕下町四ノ六　振替東京八四〇二番

改造社

世界戲曲全集　第二回豫約募集

書棚進呈

内容見本進呈　グラヒック式小册子

特製 背革裝飾本 一册 一圓三十錢
上製 總クロース 一册 壹圓

頒布方法 全四十卷、豫約會員のみに頒つ。
刊行期日 昭和三年三月第一回配本。
體裁 四六判・八ポイント二段組。
入會申込金 特製本（一圓三十錢）上製本（一圓）最寄りの書店へ申込まれるのが御便利です
會費 特製本（毎月拂一圓三十錢 一時拂四十八圓）上製本（毎月拂一圓、一時拂三十七圓）
送料 會費のほかに下記の送本料申受けます。東京市内六錢、地方十二錢、海外三十錢、（但し滿、鮮、台、樺太十四錢）

締切 三月三日

第一卷 希臘古典劇集
第二卷 羅馬古典劇集
第三卷 シェイクスピア集
第四卷 英國古典劇集
第五卷 英國古典劇集
第六卷 シヨオ・バアカ集
第七卷 英國近代劇集
第八卷 英國現代劇集
第九卷 愛蘭劇集
第十卷 アメリカ現代劇集
第十一卷 ゲエテ集
第十二卷 獨逸古典劇集
第十三卷 獨逸古典劇集
第十四卷 ハウプトマン集
第十五卷 獨逸近代劇集
第十六卷 ウエデキント・シュテルンハイム集
第十七卷 カイゼル集
第十八卷 獨逸現代劇集
第十九卷 獨逸現代劇集
第廿卷 墺太利古典劇集
第廿一卷 墺太利近代劇集
第廿二卷 中歐現代劇集
第廿三卷 露西亞古典劇集
第廿四卷 露西亞近代劇集
第廿五卷 露西亞近代劇集
第廿六卷 露西亞近代劇集
第廿七卷 勞農現代劇集
第廿八卷 イプセン集
第廿九卷 ストリンドベルク集
第卅卷 北歐近代劇集
第卅一卷 佛蘭西古典劇集
第卅二卷 佛蘭西古典劇集
第卅三卷 佛蘭西近代劇集
第卅四卷 佛蘭西近代劇集
第卅五卷 佛蘭西現代劇集
第卅六卷 白耳義・和蘭近代劇集
第卅七卷 伊太利古典近代劇集
第卅八卷 伊太利現代劇集
第卅九卷 西班牙・葡萄牙劇集
第四十卷 印度・支那劇集

東京神田錦町三ノ九
世界戲曲全集刊行會
電話神田四〇〇三 振替東京五一五八九

イプセンと本全集

本年こそイプセンの生誕百年祭だ。近代劇の創始者、社會改造の鼓手としての彼の名作こそ、全民衆の所有すべき富だ。本全集イプセン集一卷にても、社會問題・婦人問題・戀愛問題その他あらゆる問題を抱合す。其他、本全集何れの卷を繙くも世界古今の大劇詩人が心を籠めて描ける社會諸相の大フィルムたらざるはない。

イプセン集（五月配本豫定）
他の全集に見ることの出來ぬ代表的長篇傑作を集む

ブランド	五幕	中村吉藏譯	三二〇枚
ペエル・ギュント	五幕	楠山正雄譯	四二〇枚
皇帝とガリレア人	十幕	小山内薫譯	六八〇枚
人形の家	三幕	森鷗外譯	二二〇枚
幽靈	三幕	森鷗外譯	一九〇枚
鴨	五幕	楠山正雄譯	三二〇枚
小さきアイヨルフ	三幕	成瀨無極譯	一八〇枚
吾等死者の蘇生る時	三幕	金田鬼一譯	一五〇枚

普通單行本にして約三千頁になります

外務省附 海外派遣 内地兼用
巡查養成講義錄
會則進呈

今や全國各地に於て大募集中　巡査は青年立身出世の近路にして昇進迅速收入多く給與の優遇制度あり小學卒業にて内地二ケ月海外三ケ月の講習及第で内地七十圓以上海外百圓以上

東京麹町二ノ六　日本警務學會

開業十三年謝恩大賣出　空前絶後の大景品付特賣　口數壹萬五千口　景品總額七千圓餘提供

エキストラー萬年筆はペン先の工合滑るが如く輕快にして耐久力に富む理想の品質と低廉なる價格は他品の追從を許さず

發賣口數壹萬口景品總額五千圓の豫定なりしも多大の好評にて註文高の激増を來し此分にては期日前に賣切の事火を見るより明かとなり爲五千口追加致し壹萬五千口景品總額金七千五百圓と訂正仕候條此の好期を逸せず陸續御用命被下度至願候右記の通り壹本も空籤無く如何に籤運無き人にてもシャープペンシル一本は必ず當ります。

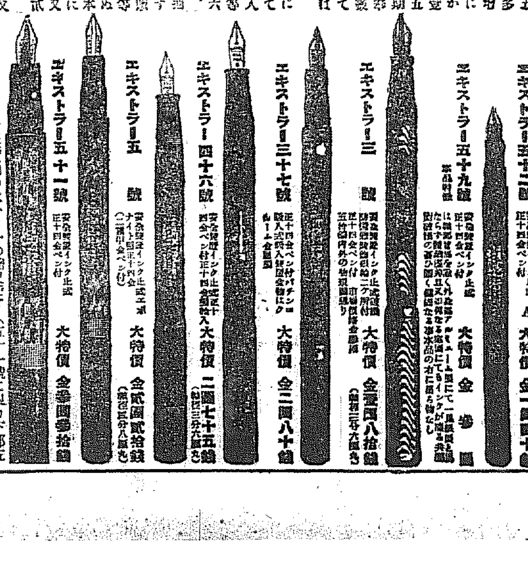
特等景品五等以上約八名に一人は當籤の割合に成つて居ります六等景品丈は購入と同時に進呈仕可に付五等以上の景品に當籤の方は六等景品は餘分になります。

物品購入と同時に番號入抽籤券と六等景品を差上ますから六等當籤者は抽籤後原價と同時に追呈請に付六等當籤者に限り別に追呈せぬ事。エキストラー萬年筆一本壹圓四拾錢以上の購入者に抽籤券一枚宛御高價の品又は數本購入者には買上金貳圓毎に一枚宛呈上す。

抽籤は所轄警察官立會且又通信社員四名立會公平に執行す

抽籤の結果は各地新聞紙上に發表す（以上所轄警察署屆濟）景品に付詳細の規定書は注文品送付時又は目錄請求の時に送ります

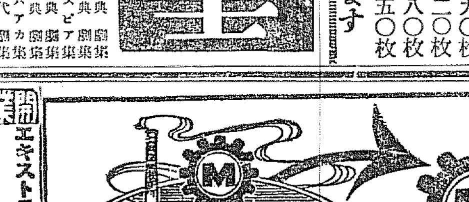
一等 拾圓勸業債券 二枚宛
二等 拾圓勸業債券 一枚宛
三等 五圓復興貯蓄債券 一枚宛
四等 當店貳圓商品券 一枚宛
五等 當店壹圓商品券 一枚宛
六等 シャープペンシル金屬製 一本宛 殘全部



本圖は右八種共實物の二分ノ一の縮尺です（五十一號に限り下部五分切斷及び縮尺）

注文品

明盛進堂製作所



此看板アル店デオ買下サイ

宮田製 ギヤエム號

何故買へる？
此の安い値段でこの良い自轉車
光輝ある幾多の歴史　絶大の信用を有する　宮田の

鋼鐵製 ギヤエム號

現金正價 金八拾參圓（ゴースター付ケース付）（月賦買へ 金拾圓高）

特價に付多數にても御割引致し兼ねます

安くなつた理由
大量製造に依る製品原價引下げ
特約販賣店利巾の大低減
見越修繕料を引去りたる眞正價
更に増加したる耐久力は修繕を要せず
盜難の場合は保險により代車を呈す

全鮮到る所に販賣店あり
大都市には多數の販賣店あり

朝鮮一手發賣元 京城 ツヅキ商會本店 電話本局四・七三一番

早稻田工手學校講師 緒方一三先生著
鐵筋コンクリート構造
洋裝判全一册 定價金壹圓八拾錢 送料金拾錢

最新刊　建築 家具 叢書　●著者は專門大家●

最新和洋 建築設計及製圖法　定價金貳圓八拾錢 送料拾四錢
良くわかる 和洋規矩術（大工サシガネ使）　定價金貳圓五拾錢 送料拾四錢
最新 和風家具設計製作及仕上法　定價金壹圓八拾錢 送料拾貳錢
最新 洋風家具設計製作及仕上法　定價金壹圓九拾錢 送料拾貳錢
新しい 家具工作法と裝飾圖案　定價金壹圓八拾錢 送料拾貳錢
木材着色及仕上法　定價金壹圓參拾錢 送料八錢

發行所 東京小石川區柳町二 振替東京六六一〇四 電話小石川三八六三（圖書目錄進呈）中央工學會

聖旨傳達

天恩汎し

憲兵隊から軍司令部 次いで師團司令部

と席暖まらぬ矢野侍從武官

總督府における聖旨、令旨の傳達をおはつた矢野侍從武官は長谷川御用掛等隨員を從へ十五日午前十一時朝鮮憲兵隊司令部に赴き、應接室において日下部司令官から狀況報告を聽取し、終つて會議室において聖旨、令旨の傳達および御下賜品の傳達をすまし、十一時四十分一旦旅館朝鮮ホテルに引あげ、更に午後一時朝鮮軍司令部に赴き高等官以上に出迎へられて殿下室に入り、金谷軍司令官に對し別項の如く優渥なる聖旨および令旨を傳達し、兩陛下より特に思召しを以て下賜された酒肴料一千圓、御酒四打の下賜目錄を傳達した、次いで軍司令官より管內狀況の報告を聽取し、更に午後一時四十分第二十師團司令部に向ひ、上原師團長に對し聖旨を傳達し狀況を聽取した、なほ金谷軍司令官は侍從武官長および皇后宮大夫あてに御禮執奏方を乞ふ旨の電報を發すると共に軍司令部員一同に對し聖旨の有難さを訓諭した（寫眞は軍司令官を訪問せる矢野侍從武官）

聖旨

天皇陛下ニ於カセラレテハ軍司令官以下朝鮮防備ノ重任ニ服スル將卒ノ勤勞ヲ思召サレ時下嚴寒ノ際一層自愛スル樣申傳ヘヨトノ御沙汰アラセラル

令旨

皇后陛下ニ於カセラレテハ困難ナル朝鮮防備ニ任スル軍司令官ノ勞苦ハ嘸大ナラント思召サレ嚴寒酷烈ノ際一層身體ヲ大切ニスルヤウ申傳ヘヨトノ令旨ヲ在ラセラル

諸君の言ふ所は 大體的つてゐる

―外米關稅引上問題―

◇―池田殖產局長歸來談

米穀法第二條の朝鮮施行、朝鮮米買上げ、外米關稅引上げ等に關し政府と打合せのため東上中であつた池田殖產局長は十四日夜歸任したが、左の如く語る

米穀法第二條の朝鮮施行は大體東京電報にある通り二十日頃になるであらう、米穀法第二條の朝鮮施行と同時に朝鮮施行と同時に稅を引上ぐるとしても朝鮮に必要な分量だけは輸入しなければならぬから其の點は大いに考慮してゐる、外米關稅引上げによつて外米の朝鮮輸入が阻止さるれば粟殊に滿洲粟がこれに代る事は考へ得る事實である、政府の第三次米穀買上げは買上げを必要とする時機が來れば當然買上げらるゝであらうが今の所は何等そんな氣配はない、無論第三次買上げを斷行さるゝ際は鮮が稀有の凶作であつた事と若し今後外米關稅でも引上げらるれば七百四、五十萬石といふ多額に達するであらう

と語りなかく

是認？

……で『兎に角朝鮮のためにならぬ樣な事はして居ないから安心し給へ、朝鮮は朝鮮獨特の事情があるからわれ／＼が朝鮮の事情から朝鮮の立場を主張すれば政府でも鑑合に考を廻けて異る』といひ更に二十日頃米穀法第二條の朝鮮施行勅令が發布されると同時に內地にあつては現在の百斤一圓の外米關稅を二圓に、朝鮮は一圓を一圓五十錢に引上ぐるとの說に對しては『大體諸君の言ふ所は的つてゐる』と暗にこれを是認するが如くであつた

外米關稅の引上げ

を斷行する事は未だ決定してはゐない、何分內地は總選擧で各大臣が地方遊說に忙はしく左樣な問題は協議されるに到つてゐない譯である、もし外米關稅を引上ぐるとしても引上げ實施以前既に賣約して居る分は現行稅額による事は從來の例と何等變る所はない、外米關

朝鮮米も其の一部

に包含される筈である、米穀法第二條の朝鮮施行說で朝鮮米と內地米の開きが非常に少くなり朝鮮米が政府買上げ米の一部に包含さるゝに至れば一層其の開きは短縮されるであらうし、これは誠に喜ばしい事である、今年の朝鮮米內地移出は本年へ

決定的ではない

財務局田中稅務課長語る

外米關稅引上げに關し財務局田中稅務課長は左の如く語る

外米關稅引上げ問題は內地でも決定してゐない、朝鮮では內地の決定を待つて對策を講ずる事になつてゐる、實は殖產局長が十日夜に歸へられるから內地に於ける諸般狀況を聞き度いと思つてゐる位である、財務局としては主管事項に屬するので種々調査研究を進めてゐるが、これは單に部內のみの研究で未だ何等決定的のものでなく、上げるとか下げるとかが決定した樣な事は全然ない、內地でも總選擧のため各大臣が全部出掛つてゐるから本問題は餘り進捗してゐないのではなからうか、進捗してゐれば此方にも何等かの相談がある筈だが、今に何等の相談がない所から推して進捗してゐないものと思つてゐる

無產黨苦戰

當選確實は六名

大山、麻生、高橋氏は苦戰

【東京電報】投票日もあと一週間となつた、無產政黨は今や最後の努力を以つて第一次普選に當選の榮冠を狙つてをり、この間にあつて民政黨の勞農黨排斥や無產派の紛糾、選擧干涉の噂等は選擧の公正を期して嚴重監視を加へ特に後者はどたん場における既成政黨の買收を豫測して水も洩らさぬ警戒に努めてゐる、當選者は十五名から六、七名の間だらうと豫想されてゐる、その內當選疑ひなしとされてゐるは

民衆黨の安部磯雄（東京第二區）勞農黨の河上丈太郎（兵庫第一區）杉山元治郎（大阪第五區）勞農黨の水谷長三郎（京都第一區）吉田賢一（兵庫第三區）菊原一（奈良）

の六氏でその他は何れも苦戰を續け、勞農黨の大山郁夫、日勞黨の麻生久、日農黨の高橋龜吉の諸氏は必死の努力を續けてゐる

秩父宮殿下

英國協會總裁に御就任

披露の御宴に英語御演說

【東京電報】秩父宮殿下は今回英國協會總裁御就任につき同協會は十六日夜東京會館に總裁宮殿下披露の宴を開くこととなつた、殿下は同夜晚餐會に臨御の上總裁として約十分間英語御演說を以つて御就任の御挨拶および日英親善の歷史および將來における兩國の提携につき御熱誠をふるはせられると承はるが、二百六十名の同協會員は殿下を總裁に奉戴したるについて無上の感激と歡喜を捧げてゐる、

協會幹事で外國語學校教授のメドレー氏は

協會の總裁はさきに山階宮殿下を奉戴してゐましたが、御病身に渡らせられるので御辭職申上げ、英國にとつて最も印象の深い秩父宮殿下を奉戴することとなりましたが、之れだけで將來の日英親善にどれだけ好影響があるかは申上げるまでもないことです

と欣然として語つた

中立團體の組織

早くも運動を始む

尾崎氏等が中心となり新運動

後藤子また噂に上る

【東京電報】第十六回總選擧は普選法施行第一回目の總選擧である、二月二十日の選擧日を目がけて簇出した立候補者は十三日午後十二時の最終屆出でまでに總數九百六十七名に達したことは既報の通りであるが、總選擧後の分野が政友、民政何れが第一黨となるとしてもその差は極めて僅少であることは今日豫測し得られる當然の結果として實業同志、革新、無產各黨の少數黨と共に中立議員の向背は最も重視されてゐる、こゝにおいて尾崎行雄、鶴本義一氏等一派は議院內の中立議員を糾合して總選擧後における議會內の有力なる交涉團體を作る目的の下に畫策中で、十三日就任倶樂部の名において全國各選擧區より中立を標榜して立つた候補者全部に對し『交涉團體としての中立議員組織に盡力せられたき』旨の勸誘狀を發すると共に、院內に中立議員組織準備事務所を新設した第二段の策として後藤新平子を擔ぎ出し一芝居打つのではないかといはれてゐる

立候補 九六八名

【東京電報】十三日の立候補屆出その黨派別左の如し

寺崎勝治　中立　新（鳥取）

右にて立候補總數九百六十八名となる

濱口民政總裁

病氣は治つたが 遊說は難しいか

【東京電話】過般來病氣靜養中の濱口民政黨總裁は昨今殆ど快癒したが、なほ遠距離の旅行などは醫師の注意で差控えてゐる、一方選擧期日の切迫に地方からは總裁の遊說を懇望し毎日矢の如く督促の電報が來るので幹部連も頭を惱してゐるが、結局總裁の遊說は中止の外ない模樣である

選擧對策協議

【東京電報】田中首相は十四日閣議後官邸に鳩山翰長、前田法制局長官、宮田警視總監、秦警保局長、岩崎選擧部長等を招き選擧對策につき協議した

選擧違反 一九八

檢擧六三八名

【東京電報】十四日正午までに內務省に到着した報告によれば全國選擧違反事件は百九十八件、檢擧人員六百三十八名である

陸軍々事課長が 鮮滿軍を視察す

十六日東京を出發の豫定

【東京電報】陸軍省軍務局軍事課長阿部信行大佐は朝鮮、滿洲、關東州の軍備、經營の狀況視察のため十六日東京發釜山を經て滿洲地方に向ひ鮮滿各地を視察する事となつた、右につき大佐は語る

今回滿洲駐劄第十四師團を除く滿洲全部隊は全部年一回入營となり且つ昨年末から朝鮮國境および滿洲獨立守備隊の定員增加に改正されたので、次官か軍務局長か私か三名の內誰かが視察する豫定であつたところ丁度私が若干暇が出來たので行くこととなつたまでで出來るならば支那駐屯軍も視察して來たいのだが日數が少いので殘念ながら今回は出來ない、私の渡滿について世間には色々噂があるやうだが軍情視察以外には勿論何等の用務はないのである

運合の步み 愈よ多端となる

非承認店側京城運送業組合 合同派より脫退す

運送合同は一千二百店の結束に破る危ぶまれてゐたが、丸內通運の承認運送業組合脫退が導火線となり、府內非承認店側の京城運送業組合では十四日午後組合總會を開き、その去就につき協議の結果、いよ／\合同派より脫退し府內非承認店だけで結束し荷主側と提携を進めることになり、午後四時より幹事連は各方面に諒解を求むべく策動した事實がある、府內非承認店側が叛旗をひるがへした

理由は

表面は合同計劃成立前規約案があまりに社長會社が成立して合同するにすぎないとの點からであるが、併し昨年合同問題の起つた際も其後の經營が滿足に行くことは到底望まれぬといふのであるが、合同が承認店組合のみによつて計畫され、その後も非承認店側の希望が容れられぬので常に不平を抱き、合同が一部を利するのみに終ると見て居た、然るに合同反對運動の起るに從つて合同派の無氣力が暴露された觀があり、殊に鐵道當局が特權的のその他の便宜を圖つて合同を積極的に促進する意志なしと認めた荷主側に脫退者が死命を制する意志を示したのでこれに倣ふものもあり、鮮內各地に合同派より脫退する者續出しようと見られてをり、反對派の紛糾作戰がいよ／\效を奏しはじめた模樣で合同問題の前途は益々多事多端容易に逆睹を許さぬ形勢となつて來た

研究機關 設立に努力

運合問題に對する 仁川會議所

【仁川電話】仁川商業會議所は十四日午後三時半より評議員會を開催し、運送合同問題に關し鐵道局にあらかじめ全鮮運送業者の意見を諮問されたしとの提案を可決し、次いで運送合同の可否について意見をたゝかはしたが、結局會議所として今直に可否を決するは時期尚早であるとなし、つき急轉なき意見として十五日開催の聯合會議には吉田、野口兩副會頭出席研究機關の設置に努力する事に決定六時散會

大發展の相愛會

親日とか排日とかいふのが 既に大なる間違ひだ……

入城した朴春琴氏語る

在滿朝鮮人の狀況調査および相愛會館建設の寄附金募集のため入城中の相愛會副會長朴春琴氏は左の如く在滿鮮人の壓迫問題その他に就て語る

在滿朝鮮人の壓迫の實相は外務省すらよく判つてゐないから今度私は滿洲に行つたら隅から隅までよく滿洲を見て回つて壓迫の實相を直視し對策に對する輿論を喚起したいと思つてゐる歸化の問題は壓迫するから直に歸化し支那人となつてしまつたら其れこそ支那の官憲が生かさうと殺さうと自由勝手で決して待遇の方法ではない、我々は日本國民の一人として滿洲にあつてこそ支那人に無法があれば充分に保護を受け得るのである、更に此の問題に滿洲の實地を充分に視察した上研究し輿論を喚起したいと思つてゐる

相愛會は今回 財團法人となり會長は內地人に讓つて顧問を推す豫定である、今回三十六萬圓を投じ三階建の會館を新築する事になり、其の資金を一部募集する要件も今回は帶びてゐる、この會館は三階は四百人の眞面目な朝鮮人を收容し一階二階は四千人の朝鮮人勞働者を收容し得る能力を有してゐる、こゝに收容する勞働者は十一月中旬から三月までは殆んど滿員になる、これは北海道、樺太等の寒の國から東京に來て雪がとけると其等の地へ勞働者として去るのである、私共は親日とか排日とか、言ふ事は大嫌

たゞ國家主義 でやつて行き度い、年々少しづゝ朝鮮人が增加し內地の內地人勞働者を壓迫すると云ふ人があるが、相愛會は專ら兩者間にたち其れの緩和を圖つてゐる、朝鮮人も新しい日本人である、新しい日本人と舊い日本人と爭ふ事は決して喜ばしい事でない

兩氏に記念品

贈呈資金募集

官民有志十數名の發起で齋藤前總督、湯淺前政務總監に記念品を贈呈する事となり、目下各公職、銀行、會社、學校等に醵出方をもとめてゐる、募集期限は二月末日までで醵出金額は一圓、二圓、三圓、五圓、十圓、十圓以上の區分により醵出希望者は京城商業會議所あてに兩氏別々にして申込みを要する

東京帝大の 引退八博士

停年制のため

【東京電報】東京帝大では三月を以て次ぎの八教授が六十歲の停年に達し引退することゝなつた

文學部	文學博士	服部宇之吉
工學部	工學博士	伊東忠太
	工學博士	關野貞
理學部	理學博士	五島淸太郎
	理學博士	平山信
農學部	理學博士	脇水鐵五郎
	理學博士	岸上鎌吉
法學部	法學博士	松波仁一郎

三角同盟？

政局轉換を意味すると 重大視さるゝ鄭州會議

【北京十三日發電】蔣介石氏が去る九日鄭州に來た目的は該方面の實情を親しく踏査し南方共同目標たる北伐實施が果して可能なるや否やを視せんためであるが蔣介石氏はその後馮玉祥氏と直接會合しかつ山西の閻錫山氏の意見を徵した結果、蔣馮閻大同團結で積極的に對北方聯合策戰を敢行する計畫で、蔣介石氏が若右三角同盟の主體たるに成功せば多年の懸案たる北伐はいよ／\實現するに至るべく、支那政局の一大轉換を意味する鄭州會議の成り行は今や重大視さるゝに至つた、右につき在天津山西代表等は張、閻の妥協は到底問題とならず閻錫山の下に馮軍、蔣軍、山西軍聯合して三月中には北軍攻擊を開始すると言明した

朝鮮の小作問題（B）

土地兼併の事實や如何

調査會設置に際して

朝鮮の小作制度が如何なるものであるかを書くのが本文の主旨だが、その前に朝鮮の農家および其の耕作地がどういふ動きをしてゐるか世につたへるが如く耕地は大地主に兼併され農村は全く地主と小作人の二つの階級に二大別され、中堅をなす自作農は漸次減ずるの一路をたどりつゝあるであらうか。過去十ヶ年における其の實體を左に數字的に擧げて見る（單位千町）

	畓（自作）	田（自作）	畓（小作）	合計
五年	一、一三三	八六八	一、〇三五	三、六六九
六年	一、三三九	九四七	一、一二〇	三、八七九
七年	一、六〇六	九九八	一、一九〇	四、三四二
八年	一、六〇三	九九四	一、一三七	四、三三四
九年	一、五〇六	九九三	一、二〇三	四、三三三
十年	一、五五一	九九五	一、一八六	四、三三三
十一年	一、五八三	九九三	一、一六九	四、三三七
十二年	一、五九〇	九九九	一、一八〇	四、三三〇
十三年	一、五五三	一、〇〇四	一、一五五	四、三三三
十四年	一、六〇一	一、〇三五	一、一八二	四、三四八
十ケ年間の增加	四六八	一六七	一四七	六七八

右の數字を見ると自作地も小作地も耕地面積の增加につれて增加はしてゐるがその率は自作地六二五に對し小作地三七四で土地兼併の事實はおろか寧ろ自作地增加の傾向さへあるのである、尤も收益多くかつ朝鮮農村の根幹をなす畓に就てあつては自作一八〇で小作地の方が增加が顯著である。しかし畓に對し小作一二四に對し數字からばかり見るならば朝鮮における土地兼併の事實は現在いな少くも過去十ケ年においては顯著でなかつたといふことが確認されるし、もし朝鮮に兼併の事實がありとすればそれは讀韓國時代にすでにその基礎が確定されてゐるものであるといふ事をもいひうると思ふ

◇

しかし朝鮮の土地兼併が讀韓國時代にその基礎を確定せるがために今後は兼併の數字にも現れてゐない通り決して兼併の傾向が著しく現はれないかといふに決してさうとのみはいへぬ。同じ朝鮮でも南鮮と北鮮では農村の事情が非常に異り南鮮の農村は既著に近代化し殆ど內地の農村と選ぶところなきまでに經濟が發達してゐる、經濟が發達すれば土地は投資の目標となり大地主に兼併され小作人の生活は響を加へて來る

◇

原始的な粗放な耕作をしてゐるところには土地に對する投資はまづ豫想されない。もし原始的な耕作をなしてゐる土地に投資するとすればそれは集約的耕作に改むる前提と見て誤りはあるまい。その證據に朝鮮十三道中最も集約的であり收穫の多い南鮮各道の耕地は大地主に兼併されてゐる事實多く咸鏡南北道、江原道、平安南北道の如き經濟の發達に遲れ原始的耕作に甘んじてゐる地方は割合に自作地の面積が多いのである、即ち左は自作地千に對する小作地の割合である

	畓	田	平均
京畿	二、七〇三	一、一〇六	二、二〇六
忠北	一、六四六	一、一九二	一、三七〇
忠南	二、四五五	八六八	一、六五三
全北	三、七〇六	一、二三三	二、三三四
全南	一、五〇六	六〇〇	八〇〇
慶北	一、三四四	九五四	一、〇六二
慶南	一、八四〇	一、一三三	一、四五七
黃海	三、六〇九	一、三四一	二、六〇〇
平南	一、七〇一	八五四	九五五
平北	一、六九九	一、〇〇九	一、一三七
江原	九六二	四四〇	七〇七
咸南	六〇七	三六六	三九五
咸北	三七七	九六	一〇九
總平均	二、八五三	七三九	一、〇〇三

（備考大正十四年末現在）

茶話

▲半島の風物に親むこと十日、初めて街頭に白鷺を見る▲茶話子生れは雪國の東北、疑に故鄕の雪中遊戲を想ふや切なるものがある▲さういへば當地もスポーツがなか／\旺んなさうだ、喜ばしいことである▲今度朝鮮體育協會の副會長に京城電氣の武者專務がなつたさうだ、會長の生田內務局長は官界でのスポーツマン、武者氏は民間での大立物、兩者相まつて今後の半島運動界はけだし異常なる活躍を見ることであらう、何れにしても結構なことだ▲共產黨事件判決のあつた翌日、雪降る、雪は萬物を淨化す、あゝ、天意おそるべし／＼

辭令

（東京電報）

府郡屬　金敎會

任府郡守（八等）

會

私鐵經理打合

十四、十五の兩日間鐵道局會議室に於て私鐵經理事務打合會を開催、鮮內各私鐵會社經理事務擔當者出席

新幹會創立記念式

新幹會では十五日午後二時より府內慶雲洞天道教紀念館にて創立紀念式を擧行し午後七時より音樂會を開催す

人

◇石崎鐵道局庶務課長　十六日歸任

◇岩崎同鐵機課長

◇長尾半太郎氏　谷口守雄氏（朝鮮鐵道株式會社同盟會長）二十日頃入城の豫定

採氷困難で

供給懸念さる

暖冬氣候の變化から採氷困難となつたので、今夏の氷供給は早くも懸念され出した。即ち今までの採氷高は一萬二千噸で、とけへりを見こんで九千六百トン見當である、この外中央物產の人造氷が製造されるので府內の消費一萬二千噸の需給は補給されるが、この結果、人造氷と天然氷の競込競爭となり氷價も一貫目四錢以下で取引される見込みで、氷商者は今からその策戰に餘念もない有樣である

外米關稅引上と

既約品の關稅

來る二月廿日から朝鮮に米二法を施行され鮮內輸入の外米關稅百斤に付現行率一圓を一圓五十錢に引上げられ八月卅一日まで實施されることに內定した模樣であるが右引上げ實施について現在產地と契約濟分を如何にするかゞ問題である。外米商間では從來の例に依つて施行と同時に今回も細則を發表し二月二十日現在の產地買約量を申告してその品に限り多分實現されるものと觀測される。なほ現在朝鮮外米商の產地買付約定濟分は十萬石に達してゐる

仁川穀物協會

運合反對に決す

【仁川電話】仁川穀物協會では例の運合問題に付いて協議の結果一鮮一店主義には幹部の反對に決し十五日京城で開催さるる全鮮商議聯合會へ運合反對に極力努力されたい旨打電する筈である

上旬鐵道荷動

二月上旬中に於ける鐵道局線內貨物輸送量は十一萬二千二百十四噸で前旬に比し二萬六千九百二十三噸の增加前年同期に比し三萬六千四百噸の增加である右は何れも舊正月休みであつたのと前年同旬は御大葬であつたその關係で本旬としては順調な荷動と見られて居る之が行先別數量は局線內十萬四千八百十六噸滿洲方面行千三百八十五噸省線行千九百三十四噸其他朝鮮四千百九噸である

經濟

昨年末の府內無盡狀況

京城商議調査、昭和二年末に於ける京城府內の無盡狀況は左の如くである

開會數	營業	一七
	非營業	三三五
	計	三五二
口數	營業	三、〇四三
	非營業	七、五八七
	計	一〇、六三〇
一ケ月給付金	營業	一四六、〇〇三
	非營業	二四二、〇〇〇
	計	三八八、〇〇三
給付契約高	營業	一〇、五八八、五二五
	非營業	一六、九〇四、一〇〇
	計	二七、四九二、六二五
給付濟高	營業	三、八四〇、六〇〇
	非營業	八、一〇〇、一〇八
	計	一一、九九〇、〇〇〇
給付未濟高	營業	三、一四八、〇〇〇
	非營業	九、一四四、五〇〇
	計	一二、二九二、〇〇〇

而して大正十二年以降の趨勢を見ると調會數は

十二年	三四一	十三年　三九九
十四年	三六〇	元年　三二八
二年	三五二	

と逐年漸減し、口數も十二年一萬六千百九十二口が二年には一萬六百三十に減じ、一ケ月給付金額も十二年の六十五萬四千餘圓が二年には三十八萬八千餘圓に激減した、給付契約高は十二年の三千七百三十六萬九千餘圓が二年には二千七百四十九萬二千餘圓に給付濟高は一千九百二十六萬七千餘圓が一千一百九十九萬九千餘圓に、給付未濟高は一千八百十萬一千餘圓か一千二百二十九萬二千餘圓に何れも減少した、これは取締規則の制定に依つて非營業無盡が激減した結果で、營業無盡は財界不況時にも拘らず取締規則の保護により漸增した、昭和二年末に於ける各種金融機關と無盡との金融高を比較すれば左の如し（△は公共金融機關）

銀行	△二二、一六五、六四四
金融組合	一九、八〇三、三五五
營業無盡	三、一五一、九〇〇
非營業無盡	七、〇九〇、七〇七
質屋	八、一〇〇、一〇八
	一、五〇〇、〇〇〇（推定）
其他	七、〇〇〇、〇〇〇（推定）

◇株式◇

大株短期引跡

大新	百七十四圓八	（廿錢高）
鐘新	百三十九圓二	（十錢高）
久原	五十八圓六	（廿錢高）
東新	百七十三圓	（四十錢高）

東株短期後引

東新引一七三〇、高値一七三〇、安値一七〇七

東京現株

鐘紡	二五〇・〇〇	滿鐵	一九九・〇〇
郵船	一三〇・〇〇	同新	九〇・〇〇
汽船	三二・〇〇	東拓	一〇・〇〇
銀行	八八・二〇	同新	一二・〇〇
新	一二・六〇	富士紡	二五・二〇
取	二六・〇〇	日石	三九・七〇
		製毛	……

安東株式

	朝日	大八	前引
當	八〇〇	八二〇	九〇〇
先	八〇〇	八二〇	九二〇

京取市場建玉

十四日前場現在に於ける百枚以上の建玉

▲鮮新　賣方白樂〇〇外小口　▲古川一〇〇外小口

▲京取賣方　正崎三〇〇京證二五〇和田九二〇田道一〇〇金潤一〇〇〇

▲買方　正崎一七〇古川一〇〇田友六四〇京證三七〇新田二〇〇田道三五〇

▲大新　賣方大林一四〇、京證四九〇、松山三三〇、新田三〇〇金潤一二〇▲買方白井一四〇正崎二二〇成浦三三〇新田一四九〇田道一三〇白樂一二〇

▲東新賣方　洪〇一五〇正崎三〇〇京證七〇新田二〇〇金潤一〇〇白樂一三〇▲買方金潤一一〇成浦二七〇松山五六〇新田一二〇市川二五〇

◇期正米◇

鮮內延べ（十四日後場）

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
二市	—	—	—	—
二東	二三四〇	二三七〇	二三四〇	二三四〇
三市	二八五〇	二八六七	二八七〇	二八五〇
三東	二八六七	二八六六	二八六六	二八六三

出來高 一五〇〇〇石

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
二市	—	—	—	—
二東	—	—	—	—
三市	—	—	—	—
三東	二八〇八	二八一〇	二八二三	二八〇四

出來高 一四〇〇石

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
二市	—	—	—	—
二東	—	—	—	—
三市	二七五五	二六二三	二八二三	二七五五
三東	二八二五	二八三〇	二八三五	二八二五

出來高 二八〇〇石

大阪期米市況

（留、前場）

△、庄、田金、水阪賣り上稀、森岡米、太田賣ひも三十三錢とトを放れて始まり週先、正米筋の賣りに卅三錢と仲値み其ハナ利喰に卅四錢六錢四十一錢と上向き四十五錢と氣丈に大引す

各地期米後止

下關後止三〇九六▲桑名十一番三〇一三、十二番一六▲名古屋三一一五▲金澤二九四一▲熊本二九七七▲大阪最終値四十六錢（一錢高）

◇市況◇

橫濱生糸後引

當限	一三四八
先限	一三、五五

大阪砂糖後場

當限	不申	一二四七
先限	一三〇七	一三〇九

運合問題に直面して
商議聯合會に望む

全鮮一驛一店主義に則る運送合同問題は合同會社の創立方針に於てすでに誠意を缺くかの趣あらしめた所へ、御主連の反對運動が依然熾烈を極めてゐるため、今や合同の成否如何が氣遣はれる程の時機に直面するに至つた。それは、本紙所報の如く、丸竹運送店の合同運動脱退を直接の動機として、十四日には京城における非承認店十五六も丸竹運送店の態度に倣ひそうな形勢となつたからである。若し丸竹運送店について更に非承認店の脱退を見た場合、それでも全鮮各地に散在する合同賛成者の足並を亂し、運合問題をして大なる危機に立たしめない、とは何人が保證出來やう。◇

今、かくの如き形勢を誘致するに至つたのについては、脱退者の背後に御主連の策動が潜んでゐるやうにも取沙汰されてゐるが、その眞相は別としても、われ等の見る所を以てすれば當然くるはずのものが遂に來た、と思はれるまでゝある。◇他の言葉でいへば最初にも一言して置いた如く、合同運動の當初に關する時、すでに合同の前途に甚だしい誠意の缺如を見たので合同を欲せぬ者が飛じやうとすればその機會は初めから存在し、丸竹運送店の脱退はたゞ口火を切つたに止まると觀るべきである、從つてわれ等の危惧するやうな大勢が合同賛成者側自身の内から崩れて來た場合の運送合同はどんな性質のものになり了るであらうか、これは今後における興味ある問題であると同時に、運送合同問題に對し當事者のうち如何が誠意を持ち合せてゐるかのよい試金石と見られる所である。」◇

しかし『われ等はかく思ひたい』と言ふ。それは運合の問題が問題自身は我等運送業者に賛否さへあれば、わが半島財界の將來を慮つて、かつこれに貢獻する可能性を多分に持つてゐると認めるがゆゑに、合同會社の具體化を眼て遂ぐべきでなく、寧ろこれに寛大なる態度を持つべきである、と。勿論、合同側から見れば、當然來るべきものが遂に來たまでの分裂に對しては、そのよつて來るゆゑんを省察し、敢て全鮮一驛一店主義を固執する必要を認めないはずである。又彼等が一驛一店主義を固執しないといふ以上は、最近の脱退に對しても寛大なるが如く、これまで強硬く反對の態度を固執して來た御主連の反感を緩和し、運送の徹底的解決に對する國論をも把握たらしめる有力な證據となりうると信ずる。しかし今に至つても、なほわれ等の合同賛成者側に要求してかからねばならぬことは、合同問題に對し徹底まで誠意を披瀝すると共に、運合問題を一應研究する成案が成立の一眼である。もし誠意を依然缺くにおいては、運送合同が成績の賛成と財界への貢獻をもたらすであらう、と信じられわれ等もまた、世の識者と相共に鼓を鳴らしてこれを責むるであらう。」◇

全鮮商議聯合會はいよいよ今十五日より開催、運合問題への對策を協議することゝなつた。この事を好機にして、運合賛成者側自身の態度によりその前途は誠に憂慮すべき狀態に立ち至つたのであるが、この時商議聯合會は果然よく問題の核心に觸れ、しかして問題に對し調停の道を講究すべきである。これがためにはまづ合同賛成者側の誠意を確め、然る後に從へば[illegible]協調的なり妥協的意見を容れやう。[illegible]のものを組織することも一方法たるを失はないので、既往の方針に從ひ、合同を指導するだけの熱心を以て問題に對處されんことを希ふものである。

無產戰陣 (三)
議會で聽き度い 無產政黨の主張
だがそれも恒例の言論抑壓で議會に送出せるかゞ問題

勞農黨では農民運動に根をおろした最も強固な地盤である香川縣の二區へ黨首大山郁夫氏を、同縣の一區へ自由法曹團創設以來の古武者である上村進氏を持つて行つてゐる外には長谷川如是閑、河上肇博士等の諸氏を顧問に、瀨戶、鹽田、出井、阿部の諸氏に三宅鹿之助までが名を連らねて「ブルジョア政治の腐敗、墮落、混亂、無恥等々」の増え跡きを叫び「全無產階級運動の最も輝ける指導者としての大山氏」援助を、あらゆる階級協助へ勸說しつゝある。この戰爭は意外に大なるものがあらう旨を豫想されるが、かゝる財政的援助の成功を以てしても實際に對する抑壓そのものは免れ得ないものであるとすれば、大山氏一人を完全に議會に送り出す事が出來るかどうかさへもあやぶまれる現狀である。この意味において全國いたる所の未組織勞働者の使命は絕大である。未組織勞働者、農民、市民、青年、學生の階級を問はず、あらゆる條件において無產政黨候補に充分な理解が持てなくても、唯一つ階級的な自覺の下に立つに於いて、官憲によつて中止を命ぜられるのが恒例である無產階級の代表的闘士が述べやうとする所を遺憾なく述べさせ、獲得の行くやうに聞きうるためにのみ、無產政黨候補者を宣傳して送り込むべく支持應援する事の立派な理由が成立しうる。又その理由のためには、現在の無產黨各派の分裂的對立の如きは一顧の價値もない問題であらう。かくて一千萬人の大衆の關心は必然的に無產黨候補に集注されるはずである

自動車を買へば補助金が貰へる (下)
國防的に國產品を使用せよ
朝鮮軍司令部 土橋大尉談

中には保護自動車に乘つて儲け上げられはせぬだらうかなんて心配する者もあるかも知れないがそんなことは絕對にない。この保護自動車を大正七年に貫出されてから以來すでに十一年になるのであるが、戰時の爲にこの自動車を賣上げたといふことはたゞの一度もない將來も又ない、戰時の場合、國防する場に自動車を收用(所有權が國軍に移ること)することはありますがその場合には保護自動車だから收用される普通自動車だから收用されぬといふ譯なことはありません保護自動車であらうと普通自動車であらうと同じ樣に收用されますこの場合保護自動車であれば普通自動車よりも多額の收用補償金がもらへる際にきめてあるからいづれから見ても保護自動車は使用者にとつて非常に有利なものであるそれで目下保護自動車としてどんな自動車があるかといふと

◆東京市京橋區佃島石川島造船所自動車工場製品
一噸級 販賣定價約四千五百圓 購買補助金一千圓差引購買者初年度負擔三千五百圓、維持補助金五ケ年累計二千五百圓
一噸半級 販賣定價約七千五百圓 購買補助金一千圓差引購買者初年度負擔六千五百圓、維持補助金五ケ年累計三千圓

◆東京府荏原郡入新井町東京瓦斯電氣株式會社製品
一噸半級 販賣定價約七千五百圓 購買補助金一千圓差引購買者初年度負擔六千五百圓維持補助金五ケ年累計三千圓

◆東京府北豐島郡長崎町ダット自動車製造會社製品
四分の三噸級 販賣定價約三千五百圓 購買補助金一千圓差引購買者初年度負擔二千五百圓、維持補助金五ケ年累計二千圓
一噸級 販賣定價約四千五百圓 購買補助、一千圓差引購買者初年度負擔三千五百圓維持補助金五ケ年累計二千五百圓

目下は以上の三會社で製造せられるものに限つております、保護自動車を購入するにはどうしたらよいかといふとそれは直接製造會社なり若くは軍隊に申出れば一際の手續きをしてくれるから少しも面倒なことはない。以上は軍用保護自動車に關するほんの概要をかいつまんでお話したにすぎないがなほ詳細のことにつきましては直接朝鮮軍司令部あてに照會すればよく說明もするし又說明書も送つてくれるとのことである總督府からも各道廳へあてゝ說明書を送附してあるはずです。

歐洲の戰機は「果して熟しつゝありや」
(四) 宮館生

◇……國際は既に戰爭への一路をたどりつゝあるのだ、しかしながら、それは國際諸國民の戰爭を希望するの念より出でたるものにあらずして幾多の民族は國際なる不公平の取扱ひを受けつゝありと思惟せる結果これに對して正義と公平とを要求しつゝあるからである

◇……現時歐洲における國民中少くともその一億萬人は現在の領土および政治的狀態を以て自己の生存權を侵害するものなりと認め斷じてこれを否定せんとしてゐる、しかしこれに反して現在の一億萬人は吾人は現在狀態の下に保有する權利を以て正義の基礎の上にきづき上げられたる確定的のものなりとしあくまでこれを保留せんとしてゐるのである。」

◇……かくの如くにして、すでに一たびこれを得たるものは斷じてこれをうしなはざらんとし、未だこれを有せざるものは、飽までもこれを獲得せんとしてゐるしかしてこれを有するものは周圍の脅威に對して常に間斷なき不安の念にかられつゝある結果そのところの政策も、また自らその安全を維持するの外、更に何等の余裕なきに至るべきは當然の歸結である、しかのみならずすでにこれを有しかつこれを持續せんとしつゝある各國はその共通の利害關係よりして自然に一團となり、その協同の力を以て歐洲の現狀を保全せんとしてゐる。しかして、かくの如くにして歐洲の諸國は不知不識の間に世界大戰前における同盟又は結束の形式を繰返し「アルバニヤ」における戰火一度歐洲の全土を擧げて焦土とならしめたる當時の形勢に比較して殆ど大差なきに至つたのである

◇……戰爭を忌み平和を欲するは常識ある人々の心理狀態であつて道義の上よりみても物質の上からみても戰爭と平和の問題ほど簡單明瞭なるものはない、然るにこの問題が歐洲にありては局外者の想像するが如くに簡單明瞭ではないのである、即ちドイツの平和を欲する念願は決して佛國のそれに比して劣るところはない、ただ併しながら現在の平和なるものは佛國の希望はその最大限度まで滿たされ、ドイツはその最低限度まで蹂躙せられ、その國家的統一を毀壞ひ、數百萬人のドイツ人は相率ゐて外國の治下に立たなければならぬことになり、僅に一塊の餘息を保ち得られたるところの平和である

◇……しかしながら若しドイツにしてその衰いたる領土を回收し、オーストリーおよび「チェッコスロヴァキア」におけるドイツ民族を加へて再び共同國家を組成するものとせば『ポーランド』と『チェッコスロヴァキア』とはこれによりて全く不具の國家となつてしまふかつてまた、ドイツがこの目的を達成したる場合においてはその人口は佛國の二倍となり何時その逆襲を繰返すやもはかられぬのである、この危險を豫防するが爲に佛國は『ポーランド』と『チェッコスロヴァキア』との保全を保證することになつたのであるがしかしながら佛國はこの程度によりてその安全は『ポーランド』および『チェッコスロヴァキア』の保全と相關聯して離るべからざるものとなつたかつ、また佛國はこれによりて從來の親露關係に加ふるにバルカン化したる中部ヨーロッパの渦中に投ずることになつたのみならず共產主義露國にも對抗せざるべからざることになつたのである

俄かに再燃した印度の排英運動
法制調査委員が來たのを機會に スワラジ派が中心

インドにおける議會政治の成績を調査するため、イギリス政府から派遣された前內務大臣サー、ジョン、サイモン氏を委員長とする委員の一行が、二月三日ボンベイに到着するや突如排英運動が起こつた。これが中心をなす者はインド議會におけるスワラジ(自治)派の黨員で、これにボンベイの各政黨の人々、學生、商店、會社その他の團體が參加してゐる。示威行列に用ひられた旗には「吾人は調査委員の如きものを必要とせず」「イギリスの帝國主義を倒せ」など記してあつた。この排英運動はカルカッタ、マドラス等でも行はれ、兩地とも群衆と警官隊とが衝突して死傷者を出し、マドラスでは[illegible]氏が邸宅の途次暴徒のため重傷を負はされた。その後各地における秩序はやゝ回復したが、紛擾は引續き諸所に行はれてゐる模樣である。

インドに現在の如き議會制度による政治の布かれ初めたのは今より九年前の一九一九年であつた。イギリス政府はこれによつて、インド人に對し試驗的に自治制の實驗を許し、爾後十年間におけるその成績を見て、インドに眞の代議政治を確立する可否を決定すべき事を約束したのである。然してその豫定の期限も最早殘り一年となつたのでインドは勿論英本國においても、既にインド問題が喧しくなつた。これがため昨年十一月中旬、現インド總督アーウィン卿の要求により、議會の手續きを經て印度施政改革に關する法制調査委員の任命を見るに至つた。」

右委員の數は、イギリス議會の現勢を斟酌して保守黨より三名、勞働黨より二名、自由黨より一名、合計六名を選んだ。委員長サイモン氏は自由黨所屬である。委員の任務はインド統治法實施後における政治組織の運用、代議制度發達およびこれに伴ふ各種の事項を調査し、インドに眞の自治を許すべきか否かの目安を定めるにある。調査委員の使命がかくの如くであり、又一九一九年インド統治法の條文に『インドに責任政府を實現する時期の決定は、インド人がその附與される參政權の實行に際して如何程まで協同するか、その責任感に對し如何なる程度まで信任してよいか、これらの狀態如何によつて決せられるものである』と明かに示してある以上、インド人としては、調査委員の來朝に際しては特に慎重な態度を持しなければならぬわけである。それを全然逆に出て、調査委員の第一印象を惡くするとは、誠に腑に落ちない仕打である。

このたびのインドにおける議會政治の調査委員に、イギリス人のみが任命され、インド人自身の加へられてゐない事は、一部印度人をしてカナリ憤慨せしめてゐた。これが遂に爆發してこのたびのやうな反英行動となつたものとも思はれる。しかしその運動の中心をなす者が現在の議會において大した勢力のないスワラジ派である事を考へると、彼等がその勢力をもり返しの一手段として、このたびの機會を利用したものとも思はれる。現在インドの主なる政黨は、非協同派、スワラジ派、國民自由協同派の三派である。非協同派は八年前ガンヂー氏の創設した急先鋒の會派であるが、近年黨內中に內訌を惹起し一致の行動を取る事が出來ない狀態にある。スワラジ派はガンヂー氏の同志ダス氏によつて創立されたものであるが、協同、非協同兩派を股にかけてゐる關係上色が甚だ不鮮明で、いづれかへ合同しなければその立場を維持し得られない有樣にある。國民自由協同派はイギリス政府當局と協力してゐるいはゆる協同派であつて目下中央、地方とも議會において最も勢力がある。

然し議會方面でこそ協同派が時を得顔に活躍してゐるが、ガンヂー氏によつて深く深く吹き込まれたインド國民運動の精神は時に觸れ事に觸れて發動するから、イギリス政府施設の手加減もなかなか容易なものではない。こんどの反英運動が今後どう展開して行くか調査委員および英國政府がこれに對しどういふ態度に出るか。その成行は相當興味を以て注目される

二百五十名の大視察團
北陸から來る

北陸地方の有力なる實業家を網羅せる二百五十名よりなる大視察團が五月二十六日釜山上陸鮮滿視察することとなつた、一行は六月六日京城を經て仁川を視察して釜山へ直行する豫定でこれに對し鐵道局では全行程に對し臨時列車を仕立てることになつた

印度の志士
青島から門司へ向ふ

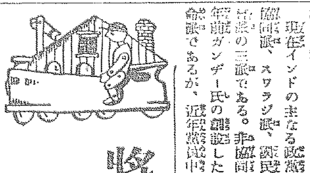
【青島電報】アジヤ民族會議後アメリカ、支那を巡遊してゐた印度革命の志士プラタップ氏は南京より陸路青島に出で十日第二運河丸で門司に向つた

自主權回復は日本も贊成
互惠稅率には相當條件主張
芳澤公使語る

【北京十三日發聯合】芳澤公使は十三日の定例會見で語る

關稅會議の再開について支那側から正式、非公式にも未だ提議がないが、若し再開される場合日本は關稅會議の際表明した通り自主權の回復には贊成するが互惠稅率と協定暫行稅率については相當の條件の履行を主張するだらうし、一九二九年一月一日から自主權を回復し支那が國定稅率を施行すればとの各國全權の決議は關稅條約の一助となる意議の決議だから條約そのものゝ成立を見ぬ今日、右の決議許りでは效力を發生せぬ譯で、エドワード氏の南方政府の協議は支那側內部の協議で外國側としては全然關係はない

將軍選擧 (一)
法學博士 穗積重遠氏談



將軍選擧といふと、何のことか、誰しも不思議に思ふことであらうが、私がさういふ選擧に實際ぶつかつたことがあるのであるから、今そのお話をして見たいと思ふ。

それは丁度世界大戰の始まつた大正三年八月一日のことである。當時私は詰らずも、ドイツとフランスの國境の眞ん中にをつたのである、といふのは私は丁度その際フランスのパリーに留學してゐたが、夏休みとなつて學校の方の仕事もなし、元來私は旅行が好きであるから、かねがね夏期にはスヰッツルに行くことを計畫し、それを樂みにして案內記と地圖と首ッ引でいろいろ調べ、そのことばかり考へて、ろくに新聞も讀まなかつた位である。そしていよいよ八月一日に旅行に出かけるつもりで早くから起きて下宿の人に自動車を呼んでくれと頼むと、宿の人は早速出かけて行つたが暫くすると歸つて來て、今日は自動車がないといふ。その時におかしいと思ふべき筈であるが、何分遊びに行きたいといふことで、頭が一杯なので何も考へる餘裕がなかつた。その時下宿の人が、乘合自動車の處まで、私が荷物を擔いで行つて上げませうといふのをさいはひに二三の荷物を持つて貰つて乘合自動車の處まで出かけると、間もなく停車場行きの自動車が來たので、それにのつて停車場に出かけた。停車場でも少し氣になることもあつたが、兎に角スヰッツル行の汽車に乘込んだ。汽車が出てから最初の間は何事もなかつたが、だんだん車が進行するにつけて、樣子が何となく變なのに氣がついた。汽車が處に處にとまつて、小さな停車場にも一々とまつたり、又擦れ違ふ列車には、大勢の若い男がのつて居て、かくして汽車が進むにつれて、時間時刻もまるできまつた通りに運ばなくなり、日のくれ時になつてから或る大きな停車場についた。すると驛員だか車掌だかやつて來て『皆降りて下さい。もう汽車はこれから先には行きません』といふので、何だか譯がわからぬながらも皆降りることにした。まるで夢のやうな騒ぎである。人々は何れもあわてゝ居るけれども何事が起つたのであるか一向にわからぬ。後で聞くとこゝがフランスのベルフォードといふ、彼のベルダンなどと並ぶやうな大きな要塞であつたのである。

そしてこゝで、いよいよ戰爭がはじまつたのだといふことを聞いた。どことどことの戰爭だといふと、ロシアとドイツ、ドイツとフランスの戰爭だといふ。さうして居る中にもアルサスローレンの方から停車場に集まつて來る人も多く停車場は非常な騷ぎである。我々はパリーに引返したいと思つたが、パリー行きの汽車には、召集兵のほかは一般の人は乘せないと言ふ。かくするうちにも戰爭が段々迫つて來る事もあり、うかうかしてをられぬ、兎も角スヰッツルに逃れるに限る。さうすれば又何とかならうといふものがあり、いづれもそれに賛成し、國境近く迄、汽車を出して貰ふことに掛合つて見ると承知してくれて、これが八月一日から二日の晩にかけてのことで二日の朝になつて或る停車場につくと、これから先には行かぬといふので皆汽車を降ろされた、そこがスヰッツルの國境に近い所で依頼がスヰッツルであると指した、それから先はあるいて行くことになつた譯は自分の荷物を擔いで非常に暑いところをあるいて行つた。そしてとある山道を登ると非常に驚いた、そこには大勢の兵隊がならんで居る。それが一齊に銃劍をつけた銃を持つて一齊にこちらを向いて居る。元來われわれはスヰッツルの方に向て居るのであるから彈丸やら銃劍をわれわれの方に向けられるとは想像もしなかつたのである。何しろ山中に兵隊がかうして居るとは想像もしなかつたことである。しかしかうなつては仕方がないからかたはらに行つて話して見やうといふので、その兵士に近づいてなぜさうして居るのかと問ふて見ると、ドイツの兵士がベルギーを占領したとの噂がある。」

醫學博士 羽太鋭治先生著 中型裝幀 二一六頁 大好評忽ち四拾版

性愛研究
附 避姙の要領 初夜の知識

全國五百萬組の若夫婦が殘らず本書をお讀みになつたら我大日本はどう變化するでせう。

夫婦揃つて性愛を研究すると、忽ち家庭に青春時代の夢が訪れます。それは妻の性機能が極めて自然に、而かも強烈に高められ、如何に烈しい男性の性的變化慾をも容易に性愛の恍惚境に誘ふからであります。

從つて、男性はもはや醫媧妓の脂粉の香に心迷はず、遠く醫媧妓は勿論、今大繁昌の花柳病專門醫も失業の憂目に會ひませう。

新時代の男性は、必ず本書で周到な結婚初夜の知識を知るから、妻となる女性の一生は健康の美に輝き、性の愉悅に滿されます。その上、健全な女性の肉體と、歡喜の夫婦愛は必ず身心共に健全な子供を產み出します。

從つて將來、婦人科や小兒科の專門醫は不必要になりませう。

一 誰でも自由自在に出來る簡單な避姙法が普及するから、極端貧困者も多產に苦しむ事なく、特殊虛弱者や特殊遺傳病者も性の苦悶を味ふ事なしに、その血統を斷つ事が出來ます。

從つて、多く社會に犯罪の種を蒔く貧困の未教育者、體力や腦力の特殊虛弱者、或は犯罪的素質を持つ遺傳病者が、この社會に生れぬから、やがてとは警察官、裁判官、弁護士、監獄官吏の失業を見るでせう。然しながら本書の影響が此點まで及ぶのは、二三十年も先の事。

一讀狂喜すべき次の內容を見よ。……新聞紙の品位を尊重し特殊の內容を公開せず

▽性知識普及の不充分は凡百犯罪の原因をなす。▽親子叔姪の間に行はれた性的關係 ▽男女性慾の闘爭 ▽初夜權とは何か─だれが、どこで、どうして初夜權を行ふたか─▽初夜權の起つた理由 ▽初夜權と性慾の機會均等─各人の性慾を均等にする爲に─▽迷信からの處女性犧牲─迷信から處女を犯すとは─▽處女買濱─男性は何故處女買濱を好むか─▽結婚初夜の知識 ▽處女尊重─男性は何故處女を尊重するか─▽結婚初夜に受くる處女の變化─一夜に變る女性の肉體─▽初夜と新婚旅行の關係─新婚旅行は何故女性の肉體を害するか─▽結婚初夜の寢室─寢室の造り方一つで一代の運命が決まる─▽性的不能症─女性にとつて一番恐ろしいこと─▽花嫁の心得─女性必讀─▽男女關係の秘密 ...

羽太博士新著 現代女性の性慾生活 特價壹圓參拾錢 送料六錢

定價一圓八十錢 特價壹圓參拾錢 送料八錢(代金引換注文歡迎)

▽博士は本書を著すに醫學者としての鋭き解剖のメス、文學家としての溫き批評眼とを以てした、かの哲學者ルーソーをして『愛らしく恐ろしきものよ』と嘆息せしめた女性も、博士の前には性慾の秘密に驚動する一個の生物に過ぎない。殊に博士は、同性愛に渉り、或は悽慘なる病的性慾に狂ふ現代女性の複雜なる性慾苦悶を、堂々三百八十余頁に渉り何等の顧慮なく描寫した。▽ともあれ博士は、三十有余年を女性性慾の研究に沒頭せられたる斯界の大家。本書によつて初めて兩性は性愛結合の新境地を見出すであらう。

發行 東京市神田區表神保町二番地 株式會社 南海書院 振替東京 三一三二八番

非賣品「性愛秘話」無代贈呈致します。(三月中旬出來)

予が本書「最新研究性愛秘話」を世に著すに至つたのは、夫婦愛の增進をその第一目的とする。予は社會に於ける凡百罪惡の源を性知識普及の不充分にありと信じ、家庭社會の幸福安寧の爲に、本書に予の研究の極致なる性愛の秘訣、殊に夫婦間の性的生活を清新甘美ならしめる微妙なる要義を發表した。これを女性に知らしめる時は、忽ちその機能を活潑ならしめ、如何に旺盛なる男性の性慾變化と云へども容易にこれを喜悅の妙境に誘ふ。この企が、予の社會奉仕の一端である以上、何人にも本書を贈呈したいのが予の切なる希望である。然し部數の制限もあり、遺憾ながら左記の範圍の方々のみに贈呈する次第である。

一、性病專門醫、全國高等女學校長、知名の性愛研究家及予の知人

二、拙著「性愛研究」附避姙の要領と初夜の知識(南海書院發行)の愛讀者各位

以上一、は請求を待たず出來次第贈呈。二、は「性愛研究」卷末の「愛讀者カード」にて住所氏名を性愛研究の發行所たる南海書院へ報告された方々に限り密封贈呈す。

醫學博士 羽太鋭治 謹言

下痢、腹痛 腸胃カタル の速治良劑

毎食後五六粒宛常用すれば腸胃を強健にし惡疫を豫防す

健胃固腸丸

◎主治効能

暴飲、暴食、食傷、水傷、吐瀉、腹痛、消化不良、時候障害、等より起る腹痛、下痢と腹痛を治す

小兒には專門の小兒固腸丸あり

一函 二十錢 三十錢 五十錢 一圓

大阪市東區 合資會社 谷回春堂 振替大阪一七〇番

忠北道評議會【第一日】

忠清北道第八回道評議會は十三日から向ふ十九日まで一週間の豫定を以て道會議室に開會のはずであるがその第一日は十三日午前十時から韓知事議長席につき參與員、各議員一同着席、議長開會を宣し續いて大要別項の如き演述をなし次ぎに例の通り議員席次を抽籤によつて定む全議員十八名中前田平太氏一名を除くの外全員出席、保安課から出席議員の報告あり議長から議事[illegible]光興、松木杉兩氏に指名す時に議長から御開[illegible]

當日の議事は議案の發送を道知事に委囑すること、なほ前年度の議事の經過報告をも併せて道知事に委囑するの動議を提出し議長これに賛成を表し可決し次ぎに道內務部長から諮問案第二號昭和三年度歳入出豫算案の説明あり十四日は豫算案研究のため一日休會となつた(清州)

韓知事演述

◇今回各位の審議を願はんとする案件は昭和三年度道地方費歳入歳出豫算外六件でありまする先づ昭和三年度の豫算編成方針に就き一言述べたいと存じます

本道開發上附た又時代の進運に伴ひ政務各般に亘りまして施設の急なるものは年と共に增加致す趨勢に在ることは各位の明察さる所でありますが本道民全般の經濟狀況は到底今日以上負擔の增加に耐へ得ませぬので絶對に增税等とは之を避くるの必要ありと認むるのであります從つて今日の地方費の財政に於きましては到底增加して往く諸施設を凡て滿足に遂行して往くことは許しませぬ爲め宜しく之を按配して緩急を酌り最も適切有效なる計畫を進むることの必要なることは茲に贅言を要せぬ次第であります依て本豫算編成に際しましても深く此の精神に立脚したるは勿論各位年來の御意見も充分尊重するの方針に出でたることも申す迄もありませぬ併し乍ら財政に制せられて御希望を充分に豫算に計上することが出來ませんのは當局としても遺憾に堪えない次第であります此の點充分御了承を御願ひ致します

◇顧ひ致すところであります一般會計に屬する歳出中事務費は大體に於て政府年來の方針に則り出來得る限りの緊縮を致して居りますが事務執行上止むを得ざるものは財政の許す範圍に於て之を進めることに致しました

◇先づ教育より申しますれば昨年御同意を得ました師範學校は敷地選定に支障がありましたのと財源たる不動産賣却が豫期の通り圓滑に進まなかつた關係上本年度內には建築の運びに至りませんので誠に遺憾に存じますが之を明年度に繼續して實行するの止むを得ざるに到りましたる爲に前年度同樣の費用を計上致しました高等普通學校及農業學校に於ては明年度を以て愈々學年完成の豫定でありまして各校二學級宛增加することに依つて經費の膨脹を來して居ります

◇土木事業に於きましては本年は幸にも甚したる災害もなく經過致しましたので前年度に於ける如く多額の費用を之が復舊に投ずるの必要もない譯で此の點財政上好都合でありますが多年の懸案でありました忠州、丹陽線(?)の改修に付て六ケ年計畫の見込の下に之が改修を決行することになりましたことは各位と倶に衷心同慶に堪へない所でありまして本年度は先づ第一年目の計畫として國庫補助三萬圓に對し地方費一萬五千圓計四萬五千圓の追加豫算を爲し之に着手し目下工事進行中であります明年度に於きましては總督府財政の都合に依りまして總工費二萬一千圓と云ふことになりまして本年度と同額の國庫補助を加へ之が改修工事を續行することに致しました又昨年六月河川令が施行されました結果從來國の管理に屬した河川の管理權を道知事に委任されましたので土木事業中に此の河川管理の事務が增したのでありますが一方河川より生ずる收入即ち河川敷及水面の使用料等は地方費の收入となりましたので歳入の部に幾分之が計上を致した譯であります

◇産業方面に關しては專ら實的見地より財政上の見地よりして大體前年の事業を助長することに努むる[illegible]計畫を致しません[illegible]する同補助[illegible]も年々增加する[illegible]も適切なる[illegible]を認めさせることの最も必要であります、之に伴ひ地方費の支出も從て漸增し[illegible]産業[illegible]の施設奨勵の途を[illegible]畫を[illegible]農業指導經營に於ては[illegible]と相俟て品質向上に一段の指導獎勵を必要と認めましたので郡農會をして[illegible]の指導を[illegible]なさしむる[illegible]補助する計畫を樹てましたのと本道産米の品質の向上統一を計り延いては[illegible]の聲價を昂むる方針の下に穀物檢査所の支所を増設する計畫を樹て之に要する費用も夫々計上致した次第であります

◇尚本道産繭は逐年增産の趨勢に在りますが乾繭設備に付一段の工夫を加ふるの必要を認めましたので本年度國庫補助を得之に若干の地方費を加へて之を道營とし更に補助し堤川、丹陽の二ケ所に乾繭場の新設をなさしむるため補助經費を相當計上致しました

◇次に社會事業であります從來中堅青年講習會及幹部講習會等を開催して青年の善導誘掖に努むる處がありましたが其の效果も少からず略其の目的を達するを得ましたが本道農村の現下の實狀に鑑みて青年をして簡單なる農業知識を授くると共に實地に作業に親しましむる慣習を養成し士に努働の尊きことを會得せしむること亦極めて急務とする所なるに着眼し明年度に於ては斯種の講習を開催する計畫の下に相當の費用を計上致し其の他優良部落の指導者をして內地其の他先進地を視察せしめむとして若干の費用を計上致しました次第であります

◇歳入に於ては先程申上げましたで通り道民の負擔を顧慮致しまして明年は新設税のことを避けましたが茲に特に申上げて置きますのは不動産取得税でありますが本年度に於ける此の税の成績は餘りに良好とは言ひ難き狀態に在りますが之は他に諸種の原因もありませうけれども主として況に因るものと思はれますが明年度よりは相當の成績を擧げ得べしと信ずるのであります

◇以上は豫算中の重要なりと認めたる事項を述べたのでありますが各諮問案に付きましては參與員に對して夫々説明せしめ尚御質問に對しても御答へ申すことに致します何卒慎重なる御審議を遂げられ道民の福利增進に貢獻せらるゝ意味に於て愼重審議せられむことを希望して止まない次第であります

咸鏡南道

運送合同 大體賛成 元山商議の態度

元山商議所では十三日午後二時から臨時評議員會を開き出席者十七名杉野會頭議長席につき左記の議案を附議した

一、總督府鐵道局は鐵道貨物取扱に關する運送合同問題の利害について豫め全商業會議所の意見を諮問せんことを要望しつゝ

右につき詳細説明の後協議に入るや特別議員木岡卯之吉、[illegible]兩氏はこもごも合同賛成意見を述べ、服部氏は[illegible]も大局上多少の障害はこれを認むるも大體合同を可とすと致し、反對の意見を主張するもの一人もなく、この席上合同の賛否を決定すべきものなるやいかんとの質問に對し會長は前記諮問案を決議し聯合會に出席する以上はあらかじめ態度を決定し置きたき希望なるも、この席上で決し得ずとすれば致し方なしとの答へに、結局この問題は商業會議所として賛否の決議をなすべきでなく、寧ろ會議所の使命として運送店と荷主側の意見を充分研究し聯合會で報告上これが解決に立つべきであるとの意見が多數で十五日開催の聯合會には前記諮問案をひつさげ白紙を以て臨み會議の模樣いかんにより又改めて研究するも差支へなからずとし、聯合會には杉野會頭出席する事に決定五時過ぎ散會した(元山)

荷主側は飽迄反對

元山商議所では十三日の評議員會で運送合同問題を議するに先だち荷主側の意見を聽取するの要ありとし同日午前十一時から荷主側代表者の會合を求めて懇談會を開いた杉野會頭、竹林副會頭、新聞記者等の外荷主側代表は米穀商組合林用留外一名、[illegible]組合大村鐵次郎外二名で杉野會頭から京城における諮議の經過その他の經過につき報告説明し各代表に對し意見を求めた所荷主組合では七日總會に於いて合同反對の決議の電報を發した程で態度は既に決定してをり又各組合代表は獨占に伴ふ當業者の衰微や一般合同により必然生じ來る勞働者の失業問題から合同に絶對反對の旨を述べ、[illegible]服部[illegible]氏はこもごも[illegible]

咸興舊發電所運轉 送電を開始す

咸興市民大宿望[illegible]命脈のつきた發電所として[illegible]起工と共に運轉を停止せられて居た大興電氣咸興支店[illegible]所は咸興市勢の發展に伴ひ[illegible]需給[illegible]安全[illegible]において[illegible]その際[illegible]協議したが[illegible]同意[illegible]漸く[illegible]のため一月十三日以來[illegible]を點灯[illegible]後の申込[illegible]を越へ咸興[illegible]組合からは[illegible]力約百[illegible]を要求され[illegible]なほその他の狀況から解氷後の[illegible]力需要[illegible]ないよいよ[illegible]增加の[illegible]これをこのまゝ放置する時は[illegible]の點にとるべからざる[illegible]となり[illegible]の意向とが一致したので[illegible]し[illegible]長の[illegible]內[illegible]の[illegible]始まで[illegible]

せしむることになつた(咸興)

平安南道

飽迄反對 平壤商議の運合問題

平壤商議所では十三日午後一時から臨時議員會を開き十五日京城で開催さるゝ第一回聯合協議會に對する態度につき協議したが從來通り絶對反對の態度を以て臨むことに決し代表として松井會頭、古屋副會頭その他[illegible]で小[illegible]も出席することになり十四日午後十時二十分發列車で出發した(平壤)

合財袋

◇…平壤府內倉田里金基淑三女金通女(一八)が十二日午後九時十分頃使に行く爲め同里大神宮裏の坂道を通行中突然路傍から一名の怪漢躍り出で同女を押倒し馬乘りとなり懷に手を突込み掴り破つて所持金を探した揚句怪しき振舞に及ばんとするので悲鳴をあげて救ひを求めた折柄同處附近を巡邏中の平壤署員が馳付けたので怪漢は逃走するのを追跡して同十時二十分頃府外箕林里で逮捕したが賊は府內鏡齋里崔思士(二〇)で目下平壤署で强盜强姦未遂として留置取調中である(平壤)

◇…安州生れ住所不定李明煥(二六)は去る十日平壤署員に逮捕されたが平壤、鎭南浦、鐵山等を荒廻り前後二十九回に亘り約百圓の物品を竊取した

◇…平壤局電車乘務員は休憩時間があまり短いので從業員が出來ないと悲鳴をあげてゐる

◇…平壤私立崇實學校生徒某十五日平壤線車池洞、太平間で無切符で乘車し車掌に發見さる

◇…ボロ建物で有名な平壤警察署も愈々工費八萬餘圓を投じ全部一齊に警察署廳舍に改築されることになり既に附近の買收した民家の取毀しに着手してゐるが廳舍も三月上旬取毀すことになり來る廿日午前十一時入札に附し賣却されることになつた改築中は大同橋畔、元土木課出張所跡に事務所を移すことになつてゐる

◇…平壤府外箕林里金志賢(?)(六二)は十一日午後七時平元線龍塘浦で進行中の列車に飛乘らんとして線路上に墜落双脚を切斷さる

商品陳列所 三年度計畫

商品陳列所では昭和三年度の事業として左の如き計畫をたて活躍する事となつた

▲全國陣長賞名産品陳列大會(一月二十日から五日間)
▲優良服裝展覽會(五月十九日から五日間)
▲携帶品裝身具展覽會(同上)
▲全國罐詰瓶詰食料品展覽會(六月二十二日から五日間)
▲メートル展覽會(同上)
▲第三回納涼マーケット(七月二十日から七日間)
▲第一回盆栽展(八月四日から三日間)
▲第二回ポスター展(期日未定)
▲第三回家具指物展(九月二十一日から五日間)
▲冬物商品陳列大會(十月十七日から七日間)
▲平元線鐵道開通記念展(十月中)
▲平南特産陳列即賣大會(十一月一日より七日間)
▲御大典記念全國特産品陳列大會(十一月十日から七日間)

なほ右の外講演會、講習會、道內生産[illegible]

五十萬石 昨年度の米 作實收高

咸興郡昨年度の米作實收高は作付五萬三百九十五町二反で前年に比し二千八百十五町增加收量五十萬八千三百九十六石で六萬五千二百二十九石增といふ異常な增收を示し反當り收量も前年に比して

▲粳は八升四合增の一石三升二合▲糯は七升四合增の八斗四升二合▲陸稻は五升四合增の一斗六升二合

と激增して居る更に耕種中の優良品種について見れば

▲日の出八斗八升五合▲龜の尾一石一斗六升▲早生大野一石二升三合で▲平均一石一斗二升三合

の反當り收量を示して居る(咸興)

表彰狀傳達式

咸南では御大禮の佳辰に當たり咸南[illegible]で總督から表彰された咸興小學校長達藤惠市氏仁興校長李鍾達氏に對する表彰狀傳達式の後優良面長、面書記、面職員、篤行者等の表彰式を行つた(咸興)

▲咸興郡咸興面篤行者金又善、▲定平郡文山面長李錫林▲洪原郡[illegible]面長李錫範▲北青郡下車面長[illegible]▲北青郡邑內篤行金永鎬▲北青郡坤山面節婦朴氏▲利原郡西面篤行者公醫朴泰珍▲北青郡居山面書記金俊燮▲利原郡東面書記金鐘鉉▲端川郡水下面小使朴丙俊▲端川郡[illegible]面節婦趙氏▲咸興郡下元川面長[illegible]▲咸州郡[illegible]▲長津郡北面[illegible]

極度に緊張した 埋立問題の審議 結局實地調査と決定 仁川府協議會第七日

仁川府協議會第七日は十三日午後二時四十五分から開會、この日は問題の海岸道路改修案が上程されることゝて原案の外に澤氏一名を除く外議員の面々、傍聽席には常連の新聞記者以外府民有志が十余名も詰かけてゐる騒ぎ一つにない物々しさ、心なしか議場は何となく緊張して見へた

◇長 本日の議題は仁川としては極めて重大な問題であり且の際この問題は或は議場が混亂を來すやうなことなしとも限られぬ、願くば議事規則を嚴守されんことを──なは議事の結果修正もする、理事者としては必ずしも原案に拘泥せぬ考へであると述べるや後藤議員、『理事者かゝる自信のない案を出すのは遺憾である、殊に都市計畫の案は理事者の觀念設計とは大變違ふこれは恐らく机上の計畫で實際を知らぬのではないか、とにかく府當局は充分の自信を以つて抵觸せよ

道路及埋築費繼續事業本年度支出額

○第十三款 道路及埋築費繼續費年度支出額更正の件時金相勳議員から改修海岸道路の件項と道路改修の二議事をおはる、このでは總括的に第一款土木費の第一どくユキ削し小留合よろしくあつば速かに議決されたいと小つびなりとの考への下に出來た案ならば、われ等が自由に修正しうるもの

と理事者に追求し、加藤議員、修正動議を提出したいといつて立上つたが、議長から『只今は一讀會です』と注意されて苦笑しながら腰をおろす

後藤議員 埋立地は如何なる方法で處分するか、府當局者には處分の確信があるか、處分の契約をすることは出來ぬか

遠山番外 右計畫の內容を說明し『

今年度の實地施策額は十三萬五千圓で現當り三十萬圓から七萬まである。大體工事實施までに繼續するのであるが、若し豫算が通れば大に必要であるが、若し實施期をその時期だけを延むを得ぬならばその期限を延ばさねばならぬ、又全部の實地の見込がなければ計畫を中止する外はない』

と述べる

後藤議員 數年前府有地を賣却してその結果はどうであつたか、又昨年學校組合の土地を處分したがその結果はどうであつたか

遠山番外 數年前に處分した府有地は區域が大に區切られてゐるため賣却に長く後悔したが、結局一筆だけ學校組合の土地は以前賣れた地の分は一筆だけで他は全部

の分は豫定通り賣却される見込の豫定地は道の認可が遲れたためと工事が內地における關係上遲れた放である後

遠山番外 埋立地の賣却について賣却者の意向を確めて見たか、まだ充分には確めて見たらぬが賣却は出來ると信じてゐる

田中議員 それだからいかぬ二三の者について調査すればよいことで何んでもないことではない、か、府當局に誠意がないのは遺憾である

內藤議員 一の作、二の案なら故意であるとは見解の相違で問題でないといふことゝ思ふ、埋立地の見込みなどは必要か否かについては自明の理だ、他の路線についても同樣に思ふ、私は大計畫を延ばすのであるが、多數の意見に依つて是が非でも實施されるもとすれば道路の上にも埋立地の必要があると思ふ、海岸線の延長は必要であつても仁川の現狀から見て左程急を要

する事業ではない、或る程度まで一應本案を撤回する意志はないか、重ねて質問する

遠山番外 只今のところ撤回する意志はない、又當分は他の道路の改修を見合せる方針である

後藤議員 都市計畫の完了を俟つて完全な道路をつける意志はないか、若しその意志がないとすれば原案の撤回を望む、何んとなれば折角巨額の工費を投じて道路をつくつても都市計畫と背馳するやうな結果になつては馬鹿らしいからである、又現在の仁川においてこんな大計畫を立てゝも本府は恐らく許可すまいと思ふ

遠山番外 都市計畫と背馳するものでないと信じます

議員の多數が原案を容れて原案を提出したのである

次いで河野議員、『この案は實に遺憾だ、追加豫算として提出した方がよくはないか』と訊し、その後を受けて加藤議員、海岸道路の必要なゆゑんを滔々と說じ立て議長から『議論は後廻しに願ひます』と注意されて『議論ではありません』と顏色ばむなどの場面あり、盛場更に緊張の度を加ふ

金相勳議員 此程この計畫は都市計畫と背馳せぬとの答辯があつたが、郡屬通り、金谷里道路についても同樣であるか

と痛い所を突き込んだが、これに對しては何等の答辯なく質問を打切り、金相勳議員の動議に基づく改修豫定線の實地調査を議場に諮つたところ賛成〳〵で一も二もなく動議成立、十四日午後三時から實地調査を行ふことに決して五時五分散會

忠淸南道

大田の麻雀大會 優勝カップは小島氏へ

大田支局主催の麻雀大會は十二日午前十一時から荒川樓上で開催され參加選手廿四組九十六名『チー』『ポン』『ホーラ』の掛聲ものどかに麻雀に餘念なく五時半三回戰を以て終了豫て愛あるカップは小島氏の獲得する所となり、三等以下の選手一同卓を圍んで晩餐を共にし七時散會した因に審判は長尾、村尾、伊勢松氏、佐藤ユキ氏、和田の諸氏に依つて當日の遊戲は愈々盛況を呈し[illegible]公文堂商店、鑛油商店、郵便局、[illegible]等の寄附に依る賞品あり、入賞者左の如し(大田)

優勝カップ小島(大田)二等鈴木(公州)三等古庄(天安)四等(大田)五等河本(大田)六等松石臣(大田)七等宮地(大田)八等中岸(大田)九等古川(大田)十等若山(大田)十一等門脇(大田)十二等佐野(大田)十三等(大田)十四等梅(大田)十五等(大田)大坪(大田)以下三十等迄(寄贈は荒川樓上の麻雀大會)

鳥致院署武道大會

鳥致院署では十一日午前十時から管內鳥致院公立普通學校講堂において署員の劍柔道の武道大會を開催したが當日は多數の觀覽者あり盛況を極め盛會裡に午後五時終了した入賞者左の如し(鳥致院)

▲劍道一等田島 袋二等河口 又一三等松井澤啓一 四等吉澤秀明 五等大塚 ▲柔道一等伊東寬夫 二等伊藤寅三 三等松千代光(郡外) 四等長澤嘉雄(郡外) 五等古賀 傳平

全羅北道

全州の情死

男は死ぬ、女は助かる、全州[illegible]生町遊廓一樂樓[illegible]

全羅南道

黑住氏表彰さる 榮山浦教育會功勞者

多年の學校組合管理者として地方教育の發展に貢獻した榮山浦黑住猪太郎氏に對し今般朝鮮教育會から教育功勞者として表彰狀を受くることとなり去る九日榮山浦小學校講堂で教育勅語奉讀式の際に表彰式を擧行した儀式は知事祝辭、郡守、學務課長、關係者の配列の下に表彰狀および記念品授與をなし知事及郡守代理の祝辭、黑住氏の答辭あり終りて記念撮影があつた

全羅南道榮山浦學校組合管理者黑住猪太郎氏(光州)

金銀時計(金側)一個

前記榮山浦小學校組合管理者に選任せられ以來榮山浦日本人會の發達に榮山浦小學校の創立に盡瘁し爾來今日に至る迄引續き學校組合議員に選任せられ

大正八年同組合管理者を命ぜられ爾來十年學校組合事業の發展に努むる此の間組合の意趣善良にして今日に至るまで終始一貫、學校組合の財產として或は基本財産を設置して教育の施設に寄與する所あり其の勤續功勞を推賞すると共に之を表彰し教育功勞者獎勵規程第一條第一項に依り勤續狀並に頭書の記念品を授與す

南原圍碁會

南原圍碁會では南原郡守永石郡長、井上理事三氏の發起の下に建國祭記念南原圍碁大會を十一日午前十時から醫院で開催し申込者四十余名午後一時から賽を開始、この日は了度建國祭日で、四段留氏も臨席あり近來稀な盛況裡に同十一時閉會した當日の入賞者左の如し(南原)

一等は井上支店長氏

一等井上支店長氏二等金守哲氏三等黑木彦氏四等金熙一氏五等旭市規氏

全州の防火宣傳

全州では火災が頻々としてあるので全州消防組では十日松本組合長をはじめ組合員によつて防火宣傳ビラを市內に撒布し又要所〳〵において講演をなす等大いに防火の宣傳に努めた(全州)

木浦の消防機關充實

頭々たる失火に鑑みて

火災の多發に鑑み、殊に二月に入つて以來木浦に於ては殆んど毎日の如く火災の頻發を見る狀況にあるので木浦消防組では[illegible]組員は殆どこれにつき切りの有樣であるがこれが防止策について府當局では九日木浦署と協議する處あつたが、この際自動車ポンプを增設することゝし防火設備の完備を期することゝなつた、一方十二日には警察職員消防組合全部協議の上

建國祭

光州の建國祭は十一日午前十時から光州神社において式典を擧行し宮地前知事の挨拶にて式を閉會した當日は朝來雪降りしきるにも拘らず學校團體、在郷軍人をはじめ市民の參加多數あり盛大なる君が代の合唱を終つて縣知事から國威發揚の演說があり最後に大日本帝國の萬歲を三唱して盛會裡に閉式した

水兵の脫走 釜山で捕る

鎭海要港部所屬の驅逐艦『[illegible]』乘組の三等水兵松浦勇は[illegible]日の紀元節に上陸を許されたの

慶尙南道

水產會總代會

慶南水產會第六回總代會第一日は十三日正午から釜山府廳會議室で開會

(一)大正十五年度豫算歲出入決算及同年度事業報告の件
(二)昭和三年度歲出入豫算の件
(三)會則改正及表彰規程改正の件
(四)支部設置及出張所に關する件
(五)役員(副會長)補缺選任の件
(六)石油發動機共進會開催の件
(七)漁獲より依賴に係る發動機船及和船保管經營に關する件
(八)會費未納者處分に關する件
(九)漁業取締規則中鱈漁期改正の件

の各議案を上提し當局側より説明あり第一讀會後議案の內容の説明あり第一號議案は歲出入豫算の決算および明年度の前年度豫算は委員付託となり委員長服部、源太郎氏の指名で[illegible]郡部[illegible]其他委員氏および各總代にて豫算の審査を開いたが[illegible]氏郡部郡議[illegible]休會中を利用して香椎議長から紹介にて慶南道議上田土木課長から南濱埋立工事に關する設計內容を仔細に說明する處あり四時半閉會した當日の出席者左の如し

荒井初一郎、谷本貞吉、金米主、武久捨吉、西野作、許基源、金致珠、李允錫、石佐藤楠藏、香椎源太郎、伊藤正之助、三若松、郡部琳、伊原[illegible]松の各總代臨席官木原祕書、相浦道水産課長、森岡水上警察署保安主任の各氏であつた(釜山)

電燈會社設立

昭和二年三月頃から長興、唐津、五ケ所から電燈會社設立運動中であつたが一まづ取下げ新に唐津、唐津海南が合同し資本金六十五萬圓で大阪の新井、釜山の弘伸、木浦の松井、長興金子、唐津西田氏等が八名で新に設立することゝなり長興はこれ等會同から電力のみを受けることゝなり更に新に出願することゝなつた(光州)

繰棉檢査所敷地

木浦で繰棉の檢査所の敷地選定を行き惱んでゐた繰綿檢査所の敷地は大體木浦府廳下のあき地に決定した模樣である(木浦)

...鹽田[illegible]一百名總出にて市內に防火大宣傳を行ひ引續き各戶シラミ潰しに鑑査、カマドの檢査をなし火災豫防狀態の檢査を行つた(木浦)

南鮮片々

◇鮮人教化團體である釜山共生團は教團、授產、託兒紹介等の各部を設けて活動をして來たが更に有效活動をもたらしむべく釜山中の處置永政次郎氏は釜山鎭新興地四百三十坪を敎化新活動地として寄附したので近々着工する

◇富山縣射水郡生れ櫻井辰吉(三七)は本籍地天草郡[illegible]村在住前の嫌疑で釜山港町一丁目番地[illegible]の妻子は筑前太郎方に住まれ[illegible]を嫌ひ內地へ高飛しようとしたが櫻井は警察官の監視を逃れて釜山[illegible]で逃走せる時はひそかに[illegible]る一日門司水上署に捕はれた

そのまゝ[illegible]せず釜山に逃走して來り蔚州附近で自轉車一臺を竊取し賣飛ばさんとして事件をきたしまゝ拘留して居る處を十三日朝釜山署[illegible]の手に取押へらる

京畿道

青年俱樂部 門戶開放 會費も低減

仁川府青年俱樂部はこの程[illegible]において會員[illegible]一月總會において從來會費を二月から減額としたのは誤りで、去る一月の總會において從來會員資格の狹つた門戶を開放致し即ち會員資格を從來の[illegible]について協議した結果[illegible]は仁川小學校卒業生又はかつて在籍したものとあつたのを卒業生又は職故者に改め會員に力めるる會費として今後一圓の添加を收することに決定した

咸鏡北道

羅南面協議會

羅南面昭和三年度豫算附議の面協議會は去日、七日、八日の三日間面事務所で開催した職員總數十二名內二名の缺席者あり多少の修正はあつたが大體において原案通り可決した(羅南)

歲入

	昨年度		
經常部	圓	圓	圓
臨時部	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

歲出

經常部	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臨時部	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

篤志看護婦會 廿四年記念

篤志看護婦人會仁川支部では十三日午後一時から公會堂において創立廿四年記念式を擧行したが來賓支部長總監代理夫人以下三千名出席、創立當時からの續會引續き仁川に在住してゐる功勞夫人の顯彰や去る九日の代田驗察院[illegible]式、餘興には[illegible]の獨唱、[illegible]の奇術[illegible]の長谷能大氏、[illegible]等種々の餘興に午後四時頃散會した

慶尙北道

御大典の記念事業 公會堂說が一番有力

今秋とり行はせらるゝ御大典記念事業に大邱府が如何なる事業をなすかは府民一般の希望もまちまちで未だ定まらず、府當局もまた大いに事をとつてが府としての案はあるが何れ內示的において決定の上とて商議所では十三日第一希望を公會堂建設に、第二希望を運動場建設とすべく決定し、また府でも先きに大邱、鹿兒島方面に出張せしめ小學校並に公會堂の視察を行はしつつてあるが小學校の視察は昭和三年度豫算中にあるといふ大邱町小學校の增築の參考に資するためである事は勿論であり、公會堂視察もまた府當局において記念事業と

安東縣から

◇安東高等女學校では十一日午後一時から新築講堂で音樂演奏會を開催した、昨年は前田に比した演奏と本年は新講堂落成後で一段と盛況を呈し戶塚校長の挨拶の後すでに千余名の聽衆あり立錐の余地なき有樣で盛況裡に三時半閉會した

◇安東消防組では十一日スミレ樓上で消防役員會を開いたが四十余名出席、入賞者は左の如し

▲一組一等文(安東)二等前田(京城)三等小林(新義州)四等吉田中萬五郎▲三組一等筌山(安東)二等和田(同)三等郡山(雞冠山)四等猪口(同)三等長山口(新義州)二等花組一等山口(同)▲二補五郎北方

◇安東鄉軍人會總分會で十一日建國祭に當たる授賞式およびが授賞された役員および會員は

▲模範會員、中田市三郎(總營)▲後藤[illegible]、川俣鶴吉、[illegible]、小野興吉、井手丈、川俣鶴一▲役員、金井[illegible]、坂重松島田、大好[illegible]、池政吉、鈴木壽(以上曾長一戶)▲功勞者、岡見正治阿部十六五、川俣鶴、東野寬治(以上支部長山口中佐より)

◇安東縣で管內から廿名の警察官を選拔試驗を行つた結果安東部長山口中佐より猪田鐵藏、影山常三郎、長田要、吉城乙治、佐藤乙治

安東縣から(續)

部に小學校百七十名、公立普通學校百五十名に過ぎず、總數約在學兒童數四百の[illegible]ある時は[illegible]の支障を生ずること甚だしいので本學年度は入學學級に本籍地の戶籍抄本若くは抄本が添へて、普通學校は入學願書に戶籍抄本を添へ提出あるべしと(大邱)

入學兒童の願書

今月末で締切り

昭和三年度大邱府內各小學校の新入學兒童の入學願書は本月限り締切るはずであるが今日まで府學務係および各學校長の手に提出されたものは公立普通學校で受付けたものはあるが[illegible]

してその設置の中心ある事は明かであらう、然るにこれが經費として嘗かつて道の補助を得て移轉に依つて應じたものが昭和三年度の設置に四萬圓を計上しすべく移轉し來れば府への寄附をなすべく府公職者から猶豫を[illegible]の知事までの陳情を繰返した、教育的施設を期して學校の擴張の設置案が惜くも敎室編成から洩れた際であり、限りに公會堂建設費十萬圓と見るもその三分の一の寄附を以て經濟的であり記念事業としては公會堂建設がもつとも有望視されてゐる(大邱)

慶尙北道 地方集會

▲水口慶南道知事送別宴 水口慶南道知事は新任披露の爲め十二日釜山鐵道ホテルに官民招待宴を開く

▲商銀支店落成披露宴 朝銀滿州支店落成式は十一日午後一時より同支店新舍內に於て擧行された後の館長の町頭なる挨拶につぎ代表來賓を代表して祝辭を述べ朝鮮事業家代表挨拶に移り四時撤宴した、來賓八十餘名盛宴であつた

▲早大校外生大會 在釜早大校外生は十三日午後三時から當東本願寺で本年大會を開催

▲研究會と學藝會 釜山第一商業學校は十四日道內各中等學校及び金山府內各小學校の數學教授及び職員の數學研究會開催又釜山牧の島尋常小學校では十四日學藝會を開いた

▲病院俱樂部例會 咸興の醫術俱樂部では十五日午後六時から道立病院應接室で第一會月例會を開催する

人事

▲野田新雄氏(全北內務部長)十日新義州へ十二日歸任
▲伊藤直俊氏(大田郡守)同上
▲阿比留今太郎氏(平北北鎭署長)同上
▲芳根龍夫氏(新義州署司法主任)東京から十三日歸任
▲西江熊氏(安東新報編輯局長)令息逝去の爲省中十三日歸任
▲藤沼北背公普校長 今回總督府から南支、比律賓方面學事視察に選拔されて來る廿五日門司出帆の豫定
▲荒井仁策氏(鎭海署長)十四日釜山へ警察部訪問
▲和田純氏(前慶南知事)十三日夜釜山を東上し新居は東京市外北品川御殿山三一五番地

七川讀者慰安大福引 當籤者發表(三)

六等(百名) サンデー每日讀券一箇月分進呈

3109	3108	3053	1408	3651	3830
2511	2542	1707	1101	563	527
2051	127	2524	3730	2332	3670
1759	1711	1314	1019	113	2820
565	2965	3622	297	237	905
1342	1638	3223	1332	108	
1804	1531	2411	3057	124	
1249	2962	2665	1463	3751	
1207	2869	1830	581	3235	
1117	130	1303	1760	3979	
583	3045	2520	3206	2077	
1827	2403	3844	1743	1942	
1213	44	1132	3113	3663	
2452	2351	1802	2249	3012	
570	530	3140	2263	248	
3752	3270	2369	3218	2071	
1331	1841	857	2469	3974	
1607	1259	2909	394	723	
3647	3268	511	133	3900	

現代長篇小説全集

全二十四冊　豫約出版　特製　一冊壹圓

文學の普選時代來る！

面白くて藝術的で安くて立派な全集

謂ゆる四本洪水時代に、タッタ一つ殘されてゐた全集。而もあらゆる人々に本當に熱讀さる可きものとして是非出なければならぬ全集は、今漸く出る事となつた。見よ!!一流作家の五十有餘の大長篇傑作を網羅せる「現代長篇小説全集」の壯觀を。これは現代生活の鮮かな繪卷物である。現代社會の赤裸々な姿である。過去の小説ではなく「今日の小説」である。どの頁にも現代人の呼吸が通ひ、どの章にも現代人の血が脈打つてゐる。誰が讀んでも堪らなく面白くて、胸に響く作品のみである。これこそ本當に、喜びと慰めを、よき藝術に求めんとする大衆の讀み物であり文字通り「此全集さへあれば一生退屈せず」と言ひ切り得るものである事を確信して、敢へて薦める。

▽▽菊池寛氏曰く▽▽

今や文藝の大衆化時代に於て長篇こそ最初の一線を占めなくてはならない。この文藝の普選時代に於て、多年大衆と苦樂を共にした長篇小説こそ、その大投票を集めて然るべきであらう。長篇小説こそ一般人の文藝である。伊達でなくしやれ氣でなく眞に身に著くべき諸君の文藝であらう。

第一卷　菊池寛篇（太田三郎・吉田千秋・田中良畫）…新珠。結婚二重奏。第二の接吻
第二卷　長田幹彦篇（寺島紫明畫）…永遠の謎。[illegible]ごろも
第三卷　里見弴篇（小村雪岱・木下孝則・河野通勢畫）…凡大愛。桐畑。大道無門
第四卷　中村武羅夫篇（伊東深水畫）…群盲。[illegible]
第五卷　菊池幽芳篇（伊東深水・門井掬水畫）…白蓮紅蓮。忘れ形見
第六卷　島崎藤村篇（石井鶴三畫）…破戒。家
第七卷　加藤武雄篇（竹久夢二・高畠華宵畫）…珠を抛つ。久遠の像
第八卷　谷崎潤一郎篇（中川修造畫）…神と人との間。癡人の愛（新作）
第九卷　三上於菟吉篇（岩田専太郎畫）…日輪。白鬼
第十卷　徳田秋聲篇（田中良畫）…闇の花。奔流
十一卷　吉田絃二郎篇（中澤弘光・恩地孝畫）…無限。白路。人間苦
十二卷　佐藤紅綠篇（林唯一・岡本一平畫）…光の巷。ワンワン物語
十三卷　久米正雄篇（大橋月皎・伊東深水畫）…冷火。螢草
十四卷　泉鏡花篇（鏑木清方畫）…芍藥の歌。由縁の女
十五卷　吉井勇篇（恒春・大橋月皎畫）…魔笛。戀妻
十六卷　上司小劍篇（石井鶴三畫）…東京（1愛慾篇 2[illegible]篇 3爭鬪篇）
十七卷　田山花袋篇（和田英作・名取春仙畫）…戀の殿堂。殘雪。新しい芽
十八卷　吉屋信子篇（蕗谷虹兒・林唯一・恒春畫）…地の果まで。海の極みまで
十九卷　小杉天外篇（林唯一畫）…七色珊瑚。鐵笛
二十卷　佐藤春夫・宇野浩二篇（中澤弘光・田中良畫）…警笛（サイレン）。出世五人男（一名魔部）
廿一卷　賀川豊彦・沖野岩三郎篇（太田三郎・吉邨二郎畫）…偶像の支配するところ。星は亂れ飛ぶ
廿二卷　小山内薫・谷崎精二篇（名取春仙・水島爾保布畫）…落葉。離合。結婚期
廿三卷　細田民樹・三宅やす子篇（高畠華宵・林唯一畫）…愛人。海を越えて
廿四卷　島田清次郎・江馬修篇（水島爾保布・柳瀬正夢畫）…地上（地に潜むもの）。受難者。山寺

内容見本進呈

▽本全集全五十餘篇中他の全集に收められたものは一篇だもない。
▽目下上映中の結婚二重奏を始め未だ單行本にならぬものが多い。
▽未完のまゝになつてゐた長篇は新に數百枚數十枚書き足された。

總クロース製美本で七百頁から九百頁迄あつて壹圓!! 天下第一の廉價

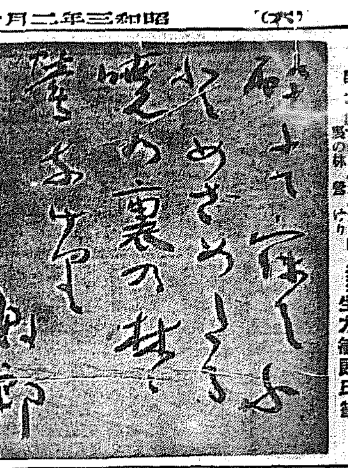
豫約規定

▽本年三月より毎月一冊づゝ發行。但し第一卷は二月上旬配本の豫定。
▽御入會の際、申込金壹圓お送り下さい。これは最後の月の會費に充てるもの故最初の月の會費は別に拂込み下さい。
▽會費は毎月拂一冊につき壹圓。郵送料は市内六錢、市外拾四錢。海外參拾二錢全部一時拂は貳拾貳圓に割引きします

三月五日〆切

東京牛込　新潮社

振替東京八五六四



静ふて聞くふとあざめたる頭の……夏の林蟬けり……生方敏郎氏筆

文壇縱橫語（三）

（旋風はどこへ行く）

星野靜夫

二つの炬火

昨年の文壇における最も大きなものは新感覺派文學の擡頭と、プロレタリア文學の隆盛とであつた。爆頭の火の如く華々しい勢ひをもつて燃え上つた、新感覺派文學は全く文壇の視聽を一點さらつた。既成作家達は『直に行きづまりが來る』と問題にしなかつたが、いつの間にか完全に文壇は感覺派に乘取られてしまつた。昨年度に於ける新感覺派の飛躍は實に文壇を嵐の如く席卷した。一方プロレタリア文學は新感覺派と對立して生新潑剌と光りをはなつた。この陰にいはゆるブルジョア的作品は殆ど氣息を絶たれた形だつた。時代小說や映畫小說探偵小說がそれに次いで一般から歡迎されたがそれは文壇的に論ずる價値はあるまい既成作家にとつて不振だつた一九二七年の文壇は新らしい感覺と鬪爭的氣焔をもつた二つの主義文學の獨擅場であつた。

躍進の時代

新らしき潮は、新らしき感覺に溢れ——といふ言葉はいつの時代にも眞理である。一九二七年の文學的新傾向はその言葉を、忠實に何の躊躇もなく實行した。若く鋭敏な時代を縫つて立つ新進作家達は勇ましい勢ひで新らしい道に進んだ。これがために既成作家達、殊に流行作家は急に沈默した。しかし新時代に於てはつきりした立場を持たぬ作家達は、水の流れの如く斷え進む文壇は、決して老作家を永久に待ちはしない。

昭和三年度の文壇はどう動くか?それは實に興味のある問題だ。昨年度の文壇は新らしい躍進、新らしい藝術の芽生え時代であつた。若く潑剌な新藝術の基礎をかためた年だつた。混沌時代であつた。だから今年は第一歩を踏み出す實行實現時代であらねばならない。

雌伏する潤一郎

まづ創作方面から豫想して見やう。本年は老大家藤村、花袋、秋江、秋聲、白鳥の人々は何等の變化も作らずに昨年の連續をくりかえすだらう。藤村氏が嵐によつて自分が時代を忘れてゐた事をはつきり知つた如く他の老大家達が、自個の文壇的生命を自覺すれば再び更生?する事が出來るかも知れないが、どちらにしてもすでに枯木にすぎない人々だから期待する事は出來ぬ。その人達が文壇を離れすといふ事は樂觀も出來ない。菊池はあくまで老獪だ。次いで最も興味のあるのは、武者小路實篤や菊池寛、久米正雄、里見弴、谷崎潤一郎志賀直哉等の行く手である。彼等の文學的行程は今や全く危機にひんしてゐるすでに迷路の上の眺望に立つてゐるのだ。彼等がどんな方面に進出するか今年の見物だ。武者小路が新しき村にまき宗教文學を作る?菊池、久米がより通俗時代的な表現のもとに新感覺のストーリー作者になる?潤一郎は沈默して、轉換の時期をとゝのへる?そう想像しても愉快ではないか。」

久保田萬太郎にしろ、吉井勇にしろ里見弴にしろ田中純にしろ、すでに彼等の藝術は時代から取り殘されてゐる。滅亡されてゐる。彼等が新らしい技巧をとるか、奇想天外な表現の分野を開拓するかすれば、ともかくだが、このまゝだつたら次第にファンを失ふ事となるだらう。

亂歩の魅惑

探偵小說はまだ〳〵躍進すべき可能性がある吉田弦二郎、戸川貞雄、小島政二郎、岡田三郎の大正の新人達も躍進にをとらず珍しい新方面に働き出す余裕をもつてゐると思ふ。佐藤春夫、南部修太郎、水上瀧太郎、水守龜之助、小川未明、秋田雨雀、中西伊之助、の今年の作品は本人自身にさへ不可能なものがあるだらう。」

行きつまるのが大衆文藝だ。白井喬二、正木不如丘、大佛次郎、吉川英治、本山荻舟、平山蘆江、直木三十五、の人々にも秋風が來る年だ。すでにファンの心理はそれらの通俗なテーマから離れて破綻な明るさを要求してゐるではないか。此の際に正確なテンポを取るのが探偵小說だらう。探偵小說はすでに新感覺派をその手法に取り入れひどく尖銳な表現で人氣を集める事を苦心してゐる。江戸川亂歩、小酒井不木、森下雨村、甲賀三郎、牧逸馬あたりの新鮮な、時代をよく感受した輕く明るい作品は、一般大衆をよく一層魅惑しなくては惜かないだらう。

をろがむや和光同塵のはつひ影……角田竹凉氏筆

朝鮮の柳壇（中）

朝鮮の現勢

金井芳の人

一歩ひるがへつて朝鮮の柳壇を見ると、大分に盛んである。けれども、まだ發展の余裕は充分ある。京城日報並に朝鮮新聞において柳壇を設け』今まで多くの柳人を送り』文藝欄においてより多くの柳人を選らんとしつゝありて、朝鮮柳壇のため大いに貢獻されつゝあることは、朝鮮柳壇史の特筆すべき事蹟である。われ〳〵柳人はこうした意味によつて、ます〳〵努力すべきである。」

◇

この京城の新聞文藝にも、京城日報、朝鮮新聞、釜山日報その他二三の新聞に川柳を募集された事は、誠に意義深き試みである。こうしたよりよき會合において、朝鮮の柳壇を維持し、一歩〳〵と強固なる進歩をなさしめるといふ事は、われわれ朝鮮に住めるものゝ義務でもあり又誇とすべき事でもある。

◇

けれども遺憾な事は朝鮮の柳壇につどひの少い事である。京城を除くの外、地方としては會合を余りに聞かない。知つてゐる範圍では、皺二游の瓢瓢吟社、裡里川柳社等である。地方としても短歌、俳句の會は相當に盛んな樣であるが、川柳としては余りに柳人は淋獸を守り過ぎる感がある。中央柳壇が京城と地方柳壇と相呼應して、初めて朝鮮の柳壇として價値が發揮されるのである。然し、その道の中堅者を得ずして、たゞ無闇に柳壇を組織しても、それは能率を誤るのみで、決して苑果の擧がるものではない。よろしく、眞面目につく〳〵と研究してゆく活動家があつてこそ、初めて堅實な會が組織されるのである。私は地方投稿家の句を見て、必ずや近き將來において、各地に柳壇の組織される事を想ひ、樂しくも又心强しく思つてゐる。」

◇

地方よりして、京城の柳壇を述べるは余りに潜越のやうに思はれるが、今京城で會合としては五六分あるやうである。南山吟社、鷄峯川柳社、若葉川柳社・へちま川柳社、葉茶川柳吟會等で、これを一丸として京城川柳社が出來てゐるやうである。こうした會合は土地が廣ければ廣い程、幾つかに分れるが、私一個の考へとしては、京城川柳社なるものが出來てゐる以上、相より相助けて一丸となり。もつと柳壇に對する研究をきはめ、初歩にある者をよく指導し、然して地方柳壇と聯絡を密にしてゆくといふ事は、中央としての使命ではあるまいかと思ふ。これはたゞ一個の感想を述べたまでゞそこには幾多の障害が生ずる事と思はれるから、參考ともなれば幸である。

◇

南山吟社において發行される『川柳三昧』は、號を重ねるによつて、充實した內容を持ち、伸んとする努力は充分に發芽しつゝある、こうした努力の結晶の生れ出でたるは、朝鮮の柳壇として喜ぶべき事であり、柳人としても先覺者の指導を待ち、初歩にあるものゝ一階梯を築くに容易である事は、申すまでもない事である。こゝに私は柳壇に踏入らうとする人々に對し、眞面目にして研究的な『川柳三昧』を推唱する由緣である

京日俳壇（課題秋季雜詠）（四）

故郷に似たる頂邊ぞ盆の月　金泉　伊藤南汀
水鳥のたちて穂芒散らしけり　大邱　井上松堂
新秋のポプラの夜風雨かとぞ　平壤　中村薬舟
ぼち〳〵と稲田に枕む留ども　木浦　村上凡助
物の蔓延びてしまひて秋の風　宣川　スコット韶顔女
丘に聞く砧かそけく打合ひつ　太田　河越風骨
朝な夕な露の芝生を素足にて　京城　田宗岳
總督や汽車迎へに起されし　太田　河越壽子穂
栗の實を寺稚見さげて通りけり　公州　三嶋松邨
提燈を提げて役下り立ちぬ　寧天　久米幸露
雨となりて遍突親し夜の砧　太田　伊藤四朗
巡羅や砧きゆく夜の冷え　咸興　濱田八百能
空想に音のひびいて砧かな　江東　重松浩舟
踊るさを果落し居る雛たち　釜山　薬師寺碧花
秋暑し額よどれし藤冠　价川　中垣天香

修理された詩人ボーの墓

（ボルチモア發聯合郵信）ボルチモアのプレビテリヤン教會の墓地に永久の眠に就いて居る詩人アランボーの墓は久しく訪ふ人絶えて顧みられなかつたが、ボーの價値が頓に認められ評價が昂るに連れて、名所の一つとなつた。墓前の參詣者名簿に記入される人名は千を下らない、昨年中に一萬三千四百六十八名の文學巡禮が敬意を捧げた。此巡禮は十八個國から來た人々と四十七の各州から遙々來り訪ふ人々であつた、之等の人々の多くは花束を捧げ、或は辭を記した紙片を殘して去つた。一九二四年には一年に僅か二百人の參詣者があつた許りであるが、一九二五年の春未だ淺き三月、ボルチモア新聞俱樂部が墓地の管理者たる第一プレステリヤン教會からボーの墓の維持修復の許しを得て、墓地の周圍に立て廻らした煉瓦塀の一角にボーの記念碑が立てゐる處へ古雅な門をつくれば通路から直ぐ參詣者が行ける樣にし、墓の周圍に立派な小徑を造り芝を植え込み花壇を造つた。この爲め見違へるやうに綺麗になつた。芝は毎春手入れをする事にし、新聞俱樂部は管理人を當置し參詣者名簿を備へ付けた。それから參詣者は激增して忽ち三千六百人に達した文學巡禮は墓に詣でた後で必ずボウが最後の息を引き取つた教會の病院を訪問する。病院の應接室にはボーの生涯を簡單に現はした年表が揭げてある

漫記（3）　趣味を訪ねる

音樂、短歌、俳句

四人の弟妹を育み乍ら　金融と經濟の眞鍋さん

生田多

三十三歲の今日まで眞鍋さんは獨身だ。

『お嬢さんはどうです』

『時節のをへ……』

この返答をするので評判だつた。

×

父、四五百幅にわたる蓄音器のレコードの持ち主とし、短歌を作るやすさんとして、俳句を作る人として有名な眞鍋さんである。」

×

たつたこれだけでは物たりない。十七歲の時父を喪ひ、縁家志願の希望を捨て學を捨し十四、十一、八、五といふ四人の弟妹を育まねばならぬことゝなり、『自分はどうせ世の中を卑下づけられてしまつたが、この弟妹等はそれでは』といふので次弟則之氏は高商を卒業させて結婚もさせ次々の妹もそれぞれ立派に嫁入らせ、末弟由幸君は目下伊藤秋畝氏のもとで寫眞と繪を研究すべく弟子入りして、三十三歲にしてやつと肩の荷を下した形で、目下下宿住居の氏である。」

×

寂しいと思ふから、蓄音器の通り藝術をかけたり、本を讀んだり、いや下手な短歌や俳句をやります。がやつぱり寂しい。

『では結婚ですかな』

『へ……』

はて宗旨がかはつたかな。（寫眞は眞鍋さん）

汐進吟社（仁川府外）

紅梅や子の誕生の餅を搗く　交女
扉とりに父が樹登り鳥　北斗星
獸を負せてすねゐる弟哉　もみぢ
流れ急ぐに凍る餘寒哉
夕空の蜜風凪ぎて扉の數　申郎

若葉會（京城）

山茶花の白さにほのと月明り　竹馬
山茶花や大庄家なりし家構　桐背
山茶花や祇王の墓はまのみ　宵洞
獸を負せてすねゐる弟哉　選扇子
迴算の遠く來る月や雪解道　まさる
障子開けて山茶花見る宿に　芥園
年玉を開いて見る兒笑ひ鳥　欒園

ケヤキ句會（大學豫科）

軒下に氷柱ひれ伏す雪解哉　如雪
清涼寺山て春雷を聞きに鳥　休山
松葉牛それ〴〵交む雪解道　羅溪
日の椽に莓く種袋並べ見ぬ　野荻
春雷の偶りさす鳥に泊り鳥　たもつ
松原や春雷低く搖ぎ去る　提齋郎

春夜の集ひ（鶴仙居）

東風吹き白の山々に木は切られ　宵士
運動の雨滴泡をたてゝゐる　云水
波頭東風荒れ沖はの明かく　來宮
運動や大地一ぱいの雲の影　謙々
水の音海見てゐる運動晴れ　鶴仙

京日文苑課題

短歌　早春　一人五首、用紙半紙　尾上柴舟先生選
川柳　選學　一人五句、用紙葉書　井上劍花坊先生選
俳句　春雜詠　一人五句、用紙半紙　臼田亞浪先生選
締切　二月二十九日
會報　短歌、川柳、俳句共五人以上の會合に限る。一人三句以上並記のこと（編輯局選）
注意　雅號、住所姓名明記、京城日報社文苑係宛

學藝界

◇臨火屋句會　十四日午後七時より蓬萊町二ノ五三中村雪秋氏宅に開催

◇吉岡富士宮氏（俳人）病氣のため仁川に療養中だが次第によろし、

◇ホトトギス三月號　近代俳句の價値（水原秋櫻子）俳句入門講話（九家）雜詠選後序（虛子）巴里消息（池內友次郎）ブラジル消息（念腹）等、

◇工藤想仙氏（俳人）內國通運京州出張所長に榮轉

◇金堤盟楠會　二月十一日午後七時より江月居に於いて創立句會を開いた。一等十四點鳴芳、二等十三點創帥、三等十二點萱峰、本社より寄贈賞は鳴芳、萱峰氏に

◇庄司鶴仙氏（木社監說）金堤楠創立句會に出席の爲め十一日出發同十二日裡里のたきび會迎會に出席十三日歸城

◇臨火屋句會　二月十四日撫秋氏に開いた、

◇荒木雨汀氏（俳人）松野鶴平選挙應援の爲め十二日群裡里發熊本へ

◇江頭城川城氏（俳人）二月初め四男を擧げらる

◇野口白萠氏（俳人）十三日朝男をもうけらる

◇文島句會　岩下友古氏主宰のに同句會が創立された。

ムッソリニ傳

大快著出づ!!

◇澤田謙氏著◇

昭和三年劈頭に於ける

出版界の一大產物

日本國民何人も讀むべき良書

面白いこと小說以上!

◎ムツソリニ曰く……『俺の親父は鍛冶屋だつた。その息子の俺はこれから伊太利國民の心を鍛へ直すのだ……』と

何たる大膽、痛快の一語ぞ!

その貧乏鍛冶の息子から

一躍伊太利の独裁首相

見よ!波瀾萬丈刻苦奮鬪の經歷

熱誠豪膽、明智果敢の大人物!

或は教員から左官へ、或は浮浪兒から牢獄へ、熱烈なる社會鬪士として權勢と苦戰を續け、世界大戰起るや、一軍曹として塹壕の砂を浴み、遂に

三十萬の黑シヤツ隊を率ゐて、都ローマへ討入り!

壯烈火花を散らす大活躍!少壯僅か三十九にして、遂に伊國を双肩に擔よ

彼を單なる勇士となす勿れ

彼の行跡には大哲學あり、大宗教あり、大思想がある……本書は

大偉人傳にして大立志傳!

眞に痛烈壯快!感激奮起の大名著

著者は我國政界、思想界の新人!筆を執つては夙に名あり。その文章は流麗にして判り易く、而も熱あり力あり、一讀何人をも熱狂せしむ!

讀め!意氣燃ゆる青年男女學生は勿論

一般國民の熱讀を望む!

四六判函入 四百四十頁……定價壹圓廿錢（送料十錢）

東京本鄉　大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）

徹宵記……三
一睡も出來ない　小荷物の扱ひ人

『あついからヒーターを止めてくれといふのです』大分眠氣がさめたらしいボーイさんの話はすこぶるスラ〳〵、まさに板についた形である

◇

『列車の中で寝臺があれば第一の寝臺は私達にかゝりますし、それで月給といへばほんのチヨツピリですからね、從つてどうしてもチツプ…といつち駄目です私等では近頃は既に一本位になつてしまふのです

◇

景氣のいゝ時分なら乘務、助役さん等よりも餘程分が多かつた譯ですがこう不景氣になつては一寸事なんてほとんどのる人はない、もう出るがひあがります、それもコツをおぼえれば月に百圓そこ〳〵はあるそうですが私の様な新米には中々儲きりありませんよ、古いボーイさんはお客の顔を見て大抵その日の收入がわかるといふのですから

◇

運轉がゆるやかになつた、氣がついてふと窓外を見ると新幕驛だ、行きについたのだらうもう出發しようとしてゐる京元列車に飛乘る、飛乘つた所は、幸ひにも荷扱車であつた、A、Bと二人の乘務員にとつて大小荷物は外國貴重品、或は諸貸よりの聯まれ物など、間違ひなく定められた驛々におろさねばならぬ、おろされねばならぬのは龍山二名乘務員と同じ、たゞねぼけて間違つた品物を驛々におろす一大事がおこる

◇

さつきまで北行してゐた今は南行、目まぐるしい事この上もない、暗に鎧る驛の數々が既に〳〵にと消えて行く。

◇

この列車を動かす任命識を持つ乘務員は今乘務室で列車の運轉要領をノートに記してゐる、しかも車掌は乘務員中で最も困難な職とされてゐる、風雨、雪の夜、貨物列車に初めて乘務でもすると非常に恐ろしいそうである、くぎられた室にたゞ一人、しかも燃えるストーブの光のみを見つめてゐるとたまらなく寂寞的になる、まだ馬賊が襲來した當の事の記憶にのぼると一人では居られぬ程だ

◇

これもなれるに從つて不安も一掃されて平氣になるがそれまではまさに一苦勞、『話を』きり出せば『ザー』と顏を傾けたまゝ中々口から洩れそうにない

行き屆いた傳染病の研究
朝鮮に與へられた問題　博士の歸來談

カルカッタの熱帶病學校で開催した極東熱帶病學會に出席した城大教授小林晴次郎博士は同行の志賀城大醫學部長に二日遅れて十二日歸任、持つて歸つた

書物や 標本類の整理に没頭してゐるが『印度も思つた程暑くなく合服で丁度よかつた』と前置して左の如き歸來談をした

學會は十二月の五日から十日まで熱帶病學校で行はれたがわが國からは總督府から三名出席したので英國から數名、エヂプト代表で來た有名なフランスのデル氏らもあつたが終始有力な研究發表をやりました、學會がおはつてから私は一行が南北にわかれて印度視察をやつてゐたのに離れて、獨でカルカッタにとゞまり熱帶病學校の細菌研究室で研究した私の專門關係の物の蒐集標本の蒐集などを行ひ、正月五日にカルカッタをたつたのでしたが、いづれ、一ケ月位のうちに書物と標本を整理したいと思つてゐますから珍しいものもあるかと期待をもつてゐます。印度で私の關係のものではマラリアとカリアザール十二指腸虫の

研究が 行はれてゐますが十二指腸虫の研究ははなは充分でありませんし、カリアザールは支那にはあるが、朝鮮になく朝鮮と共通のものとしてはマラリア位のものですが、この研究調査は甚だ行き屆いてゐる様に見受けられた。マラリアの研究では、有名なエム、ワットソンの世界一だと自稱するマレー半島の研究もみましたが、印度が暑く淺いのに比してなるほど深くはあるがこまかに研究されてゐました。この二つの何れが朝鮮には、どれだけ應用がきくかといふことは、與へられた問題であるが、數年後には、解決出來ませう、とに角、印度といふ地理的にも、人文的にもむつかしい所をこれ程までに醫學的に引上げてゐるのは英國としては余程、骨を折つてゐるといつていゝでせう、印度といふ所に就て

服裝の やかましい所でモーニングとタキシードと燕尾服の留かたが厳重にきめられてゐるのには參つた。一しよにいつた志賀博士は何しろ赤痢菌發見の大家だといふので內地から行つた六〇六號の發見者である北研の秦さんと共に非常にもてゝ、どこへ行つても特別扱ひで、いたる所で講演を所望されるといふ〻け方であつたな印度、南洋一帶に內地人の活躍は目ざましくみられたが、中でもなぜか、歯科醫が多くいつてゐるのに目についた

早春　北門附近

醫專の實習は從前通りに
學生側の要求に學校當局が協議

總督府醫院が大學に移管されると同時に從來京城醫學專門學校が行つてゐた外來實習は、別に現在赤十字病院附近に

建築 することは既報の通りであるが、該病院は來る四月から建築に着手するので八月にならねば落成せず、その間の外來實習は從前通り總督府醫院即ち大學附屬醫院で行ひたいとの京城醫專側の希望あり、殊に直接授業に關係する現在の醫專三年生は、早く決定せねば今の授業も落つかぬと、不穩の聲があつたがこの醫專三年生一同は決議してその協定を一刻も早く實現してほしいと、佐藤醫專校長のもとまで要求して來たので十四日午後三時から志賀城大醫學部長、佐藤醫專校長以下、城大並に醫專の臨床教授並に臨床教授に内定してゐる、一同が總督府醫院長室で協議會を開いたが大學側としては短期間の事ではありしかも

大學 の臨床は、昭和三年度中は内科、外科以外は使はないのでなるべく醫專側の希望を入れる事を決定するはずである

生徒は騷がぬ
希望は容れられる　佐藤校長談

右につき佐藤醫專校長は語る

『大體において醫專側の希望は入れて貰へるはずです、生徒が早く決定してほしいと騷いでゐる様に傳へてゐる向きもある様だが、そんな事はありません、丁度志賀部長が、御承知の通りカルカッタへ行つてゐられて留守だつたものですから決定がおくれただけです』

森健二氏重傷を負ふ

【東京電話】東京第四區政友會の候補者森健二氏(四七)が十四日朝選擧事務所廻りにタキシーで出かけたが前方から進んで來た自動車を避けると見る間に自動車は彼らの運轉手の張り出した兩鐵扉に引かかり扉の鐵板が鋼を破つて氏の右眼上を突いて全治六週間骨膜に達する重傷を負つた

違反事件漸次增加

【東京電話】選擧違反は選擧日の接近につれて豫期の如く增加の傾向を示してゐるが十三日正午までに內務省警保局に達した報告によると件數百五十七件檢擧人員五百六十六名である

半歳前の二人組強盜

【仁川電話】仁川署ではこの程富川郡蘇萊面新峴里李某(三〇)仁川府[illegible]の二名を逮捕し嚴重取調べ中であるが、聞くところによれば右は昨年八月十日午前一時頃富川郡多朱面[illegible]六六〇番地草小賣店主[illegible]方に侵入、出刃庖丁を突つけて現金卅六圓餘りを强奪逃走した犯人らしく、李虎龍は過般來府內山根町鈴木商店に雇はれてゐたもので同店でも惡事を働いたことを自白した

何の運轉する自動車に轢かれ助手および助手、等に負傷し府立十字病院に收容され手當て中▲又同日午前九時十五分頃京城西大門四六番地先路上において京城府[illegible]四二番地自動車運轉手非川房一操縱の京六六七號自動車と衝突し前車輪を破損し來たつた電車と衝突し、前車輪その他に二百圓餘の損害を被り乘客[illegible]にも損害を受けた

朝鮮紹介の徒歩旅行
動使川原君來鮮す

東京新宿の動使川原德吉君(二七)は朝鮮の事情が廣く內地に知られてゐないのを遺憾として朝鮮の實際視察を思ひ立ち昨年來、京畿道、江原道、成鏡道、平安道、黃海道等を視察し更に南鮮各地から慶尙道方面へも足を向けるさうであるが同君は全部徒歩旅行をなし費用は國、鎭等の行商で充てるさうで朝鮮を隈なく視察が終ると內地を行脚して朝鮮事情の講演旅行をするさうである

珍らしい武勇談
猪打ちの谷野氏　見事大豹を仕止む

たゞの一發で一間にもあまる大豹を見事しとめたといふ近頃珍しい武勇談!!主は京畿道[illegible]に廣大な地所を有し斯界切つての狩獵者殊にキヂ、ウヅラなど鳥にあざやかなうち手として知られてゐる谷野義兵氏である、氏は四日猪狩の前うちに金郊の奥二里位の山に入つたが丁度その前夜あたりこの地方は雨がふつたと見え一面に凍つてゐるのがある、猪ならばザク〳〵といふ音なので氏は變だぞと思ひずかな足音をたてたから退つてくる、とある崖の所までくるとか現れたのが見るからにして身の毛もよだつ大豹である、氏は豹打ちの方法を熟知してた關係上直に發砲せずやりすごし自分との距離八間ばかりの地點、豹が來るやその心臟をねらつて猛然と一發を發射した、と次ぎの瞬間、物凄いうなりをたてて氏を目がけてとびかゝり二間程飛びこして遂にたほれ絶息した、なほその獵の獲物はこの大豹一匹猪九匹たとの事（寫眞は大豹を前の一同）

遞信從業員四千人に豫防注射

腸チブス猖獗のため遞信局では左の日割で京城在住の從事員およびその家族約四千人に腸チブス豫防注射を行つた

十一日　龍山局、京城局
十二日　京城局、光化門局
十三日　遞信局、管理所

武橋町の晝火事（夕刊參照）

横斷飛行に米國でも期待
材料を蒐集して歸れる　アラバマ丸船長談

【神戸電報】十四日シヤートルから神戸に入港した大阪商船アラバマ丸船長井上本兵衞氏は太平洋横斷飛行に關する參考資料を蒐集して歸つて來たが氏は語る

アメリカでも日本からの太平洋横斷飛行を非常な興味を以て期待してゐる航路は矢張りシヤートル航路を取つて飛行する方が一番近く最も安全であらう、アメリカでは八、九月よりは五、六月頃が飛行に適してゐるといつてる

發動機は十個　時速は百六十哩
米獨共營會社の素晴らしい飛行艇

【ニユーヨーク十三日發】所報の米國にて設立準備中にある米大洋横斷飛行會社が成立の曉使用すべき飛行艇は目下建造計畫中であるが右ルンプラー式大飛行艇の內容は實に驚くべきもので三千ポンドを積載しうべく發動機は左右の翼に並列して十個を備へ離陸には內六個を飛行には四個を以て足りもし故障ある場合もそのまゝ續航しうるもので全能力を擧げて運轉すれば時速百六十マイルに達しうべく大西洋をはゞ一晝夜にして横斷しうる譯である、なほ同艇設計の博士は一九一八年から右飛行艇建造を志し研究を續けた

實現 のあかつきは大洋横斷航空界一新紀元を畫することとなら(う)、即ち設計書によれば同艇總重量は二萬五千六百ポンド機長二百八十二フイート乘組員は艇員三十五名旅客百三十名ほかに貨物一萬

機體 は純ドイツ製發動機はアメリカのパッカード八百馬力を使用することゝなりすでに二十個を注文した

雨驅逐艦が瀨戸內海で衝突
双方沈沒は免る　呉で修理に着手

【呉電報】館山沖合の演習中の第二十三驅逐隊は加藤聯合艦隊に參加すべく十三日佐伯灣を發し三田尻に向ふ途中方向轉換の際十九號驅逐艦（艦長石坂三郎中佐）の左舷中佐）の艦首が十字形に衝突し十九號はカツタータビツトを粉碎し二十三號は艦首に亀裂を生じたの驅逐艦は直に艦列を離れ十四日午前三時に入港修理に着手した

第二高女から女高師へ

毎年〳〵入學志望者が激增し朝鮮よりの入學は殆ど困難とされて居る東京女子高等師範學校に今年府內第二高等女學校第九年生角崎福美子、浦田靜江の兩嬢は見事九人に一人の試驗地獄を突破して去る紀元節の當日同校入學合格した旨の通知があつた、殊に同嬢生は勿論全校職員生徒全部はこの名譽ある報を心から歡喜し合つてゐる【寫眞は【上】角崎【下】浦田嬢】

アスクイス伯危篤

【ロンドン十三日發】かつて英國首相たり自由黨の首領であつたオツクスフオード、アスクイス伯はサツトン、コートニーの別邸で喉頭炎と氣管支炎に罹り危篤となつた、十三日午後九時發表によると伯は漸次衰弱加はり容態は依然危險であつたが次いで十時には昏睡狀態に陷り近親家族は病室に詰かけてゐる

交通事故頻發す

京城府黃金町一ノ九三鉄道運搬人李德業長女李順(二)は十一日午前九時半頃父の營業をもつて光化門附近を通行中黃金町一ノ一〇二七番

カルカッタ號進水す
十三名を乘せる旅客機

【ロンドン十三日發聯合】イギリス最大能力旅客輸送用飛行艇と稱せられその名をカルカッタ號とよぶ飛行艇が十三日イギリスのロチエスターにおいて進水式を擧げた右飛行艇は全部金屬製で旅客

利男君に同情
小學生や女學生から

米山利男君に對する同情は每日各方面から集まつてゐるが中には遊びなくしては見らぬ想い心のひらめきがうかがはれるものがある殊にこうした幼い年頃にある少年少女の小さい胸にも同年頃にある少年の苦しみが深くしみ入りそれが美しい同情の淚となつて僅の小遣を貯め或は貯金を下げて寄贈して來るものもある十四日も日出小學校二年生よりとして、覺束ない文字混りの手紙を添へて金一圓を、京城高女二年生よりとして金一圓を各々匿名でけなげな少年に寄贈方を依賴して來たまた通る〳〵釜山辨天町三丁目二番地澤田赤帽子から金二圓を本社釜山支局を通じて寄贈方を依賴して來たこれ等の寄贈はすべて本町署の手を經て本人に交附してあるが米山利男君母子は感淚にむせんでゐる

內地人專門の強窃盜
きのふ鍾路署から送局

安城郡邑內面基里生れ住所不定前科五犯金顯周(三〇)府內大島町一三五生れ住所不定前科二犯強盜士根(三〇)は強盜殺役八年で服役中の撫川郡蒼水面往院里朴基東(三〇)と共謀昨年九月四日撫川郡永中面にて辻強盜を働き翌五日撫川郡永中面城洞里雜貨商金裕宗方に侵入短刀提携を以て要脇氏を脅迫金品二十圓を强奪し十二月二十八日府內南山町一丁目今川登美方で衣紗一反三十五圓、八掛七板七十圓を窃取入質し本年一月七日大和町三丁目日本家一方で黑ラシヤトンビ卅圓を窃取した外吉市町旭町大和町旭町南米倉町等府內全體にわたり內地人を專門に六十七件被害額七百圓の窃盜を働いてゐたが鍾路署にとらへられ十四日檢事局に送られた

鈴木商店に解散命令
衡平裁判所の判決

【ロンドン十三日發聯合】神戶鈴木商店に對しニユーヨークのエクイタブルトラスト信託會社は同商店の解散强制をイギリス衡平法裁判所衡平裁判所に提出してゐたが裁判の結果、判事は原告の要求を認め十三日鈴木商店に對し强制解散の命令を發した鈴木側辯護士の說によると鈴木は多分この解散命令に服すであらう

チブスの崇り
京城行鮮魚激減す

京城のチブス蔓延に一番困つたのは釜山の鮮魚問屋で京城を唯一の得意先として一日平均三千圓からの鮮魚を汽車積みにして送り込み殊に昨今の『鰤ぶり、河豚、鯛、かじきまぐろ』等は漁もあるかはりに味も一層よい時節であるに拘らず京城ではチブスがたゝつてトンとうれ行きがなくなり僅に捌け口がなくなつたので昨今の釜山南濱の魚市場は相當水あげがあるに拘らず京城行きは大減少となりかぢき鮪の如きは大安値を放じ病勢が衰まらぬ限り當分この狀態は續くであらうと悲觀されてゐる（釜山）

嫁が男を殺す

全羅南道光陽郡津月面月吉里鄭錫(二三)は數年前から同面順萬(三〇)に嫁入りして居たが三年前から一向婦宅せぬので夫と嫁は常に不和なことにも爭論の絶へ間がなかつたが去る五日父々爭論をなしその夜午前二時頃嫁は男の熟睡中を襲ひて頭部をなぐり庖丁で腹部を刺して即死せしめた事件により光州署から警官出張嫁を逮捕して目下嚴重取調べ中（光州）

馬賊引揚ぐ

先月來咸南對岸十七八道溝地方へ出沒中の馬賊密林一味には下流隊江縣方面に跋扈してゐた高麗刀の大刀會員多數との混合賊隊らしく一味は當時から長白府附近を擾亂してゐたがその後漸次長白府附近に潛行し來たり七日午後八時頃には一隊を三隊に分ち同府包圍の隊形をとり長白府東端居住の支那人三名を人質として拉去したので同地移住朝鮮人、採木公司員等は多數の家族と共に惠山鎭に避難し來たつた。これについて惠山守備隊駐屯隊、警察隊は協力警戒に努め長白府官憲も極力警備に當たつたので賊隊は八日朝遂に目的を達せずして奧地に引あげた

スケート成績

【サンモリツツ十三日發】國際オリムピツク冬期競技大會第三日目折からの吹雪を衝いて行はれた、五千メートルスケートレース成績左の如し

▲一着、スフアル、バレンゲルド（ノルウエー）タイム、八分五十秒五▲二着、スクートナツプ（フインランド）タイム八分五十九秒▲三着エフエンゼン（ノルウエー）タイム、九分一秒▲四着ヤツフエー（米國）タイム九分一秒三▲五着カールゼン（ノルウエー）タイム九分一秒五▲六着ピララヌ（米國）タイム九分六秒三

訂正 十四日附朝刊武會面永樂町青年會よりの寄附云々事項中金二百圓とあるは廿圓の誤植

肺患全治御禮

苦しい肺患の手に永い間翻弄されましたが私はあらゆる藥を浴び鍼を飲んで此の苦地より逃れやうと毎々重ねてゐる病狀には何の手當も甲斐なく苦しく過して居ますと親友の勸めに動かされ福岡縣筑紫郡太宰府町永光園次郎氏御秘藏の結核秘藥カワウソの肝を服用致しましたところ不思議に食欲に起り出ずと取をふいた呼吸が著しく樂となり苦悶が良好にどうやら助ると云ふ希望もお照て參りました二十日目にて毎日向き出して居ましたもの三ケ月つゞけ樂しまにした咯血も盜汗も過去の思出となり今は服藥後三ケ月で全治の喜びに堪へない感謝と自分の經驗を記し同病の皆様にお奬めして限りない感謝に代へたいと思ひます

和歌山縣高野町大野村
堀内鶴江

同志社女學校専門學部生徒募集
京都市今出川

入學試驗期日
英文科一年（高女五年卒業）八十名
英文科豫科（高女四年卒業）八十名
家政科一年（高女四年卒業）百名

出願期日　三月十五日限り
試驗日　三月二十一、二十二、二十三、二十四日
試驗場　（一）同志社女學校（二）京城府內[illegible]
詳細は二錢郵券封入同志社女學校教務係に問合されたし

東京工科學校
電工機械建築土木採鑛冶金…豫科各期本科一期
關西高等簿記學校
男子部・女子部 生徒募集 小學卒業者隨時入學、短期卒業、就職紹介、寄宿舍完備、規則郵券二錢
本科一期（小學卒業）豫科一期（中學卒業）無試驗編入
東京神田錦町三丁目 振替東京三三七一五

五千圓のひろい物
勸業及復興債券では千圓以下の賞金が數百萬圓も當つて居りながら貰らぬ金があります本社では每月の當籤番號を詳細に掲載致します他に債券の賣買寄託等に御利用下さい定價一ケ年八十錢（郵料共）一部廿五錢半年五十錢（郵料共）
東京市本鄕區 振替口座東京 日本債券月報社

樫板入荷廣告
弊會儀今般鹿兒島縣營林署官林を拂下げ製伐中の處此程一切の準備を完了し優良材續々入荷仕候間多少に不拘御用命仰付被下度此段御案內申上候

價販賣仕候間多少に不拘御用命仰付被下度此段御案內申上候
追つて製品は圓木丸太等御希望により引受け可申候鹿兒島港より汽船一ケ月三四回出帆鮮內各港に寄港可申候間如何なる少數のものと雖も御用命に應じ申候　敬具

朝鮮仁川府宮町三十五番地
內外木材各種商
樫板及丸太青竹
叺器並ニ（オサ）
小野田セメント販賣
電話長三一二番
電略語（五）
振替京城三〇八一番
仁川木材商會

公賣廣告
左記不動産ヲ昭和三年二月二十日正午左ノ現場ニ於テ公賣致シ度候
高陽郡崇仁面安岩里[illegible]
一、垈地[illegible]
一、木造瓦葺平家[illegible]
右最低價額金四千圓
柳海昌

古賀病院
結核專門・肺尖加答兒・肋膜・腹膜・腸
九州線田代驛前

頭痛にノーシン
京城府[illegible] 朝鮮與農園本店

櫻

京日案內
齒科　醫試驗合格
小鳥　ブルユウセキセイインコ…
急募　女子・生徒・採用…

溫譯 英語を話す紳士を傭む…
有給 外務員募集
寫眞 技術者募集…
看板は天勝堂へ 京城本町三丁目
月收 百五十圓以上確實…
教授 英文タイプライター 明治町一丁目七番地 ミチエル タイプライター
恩給 年金低利…
募集 內地人外務員…
ほね つぎ・くじき・打ち身・治療
恩給 長期低利…

孔雀 (112)

古川實作 大村安次郎畫

探合ひ (4)

『戯談いつちやいけません。僕はそんな馬鹿げたことをするものですか。成る程、僕はあなたを愛つてゐました。いや今でも非常に思つとります。然しそれだからといつて僕までをその一人に考へられるなんて、實に心外の至りです』

謙一は眞赤になつてさういつた。

『ねえ、田村さん。私は何にもあなたがその犯人だとはいひませんよ。たゞあなたもその嫌疑の中に入つてる一人だといつたゞけですよ。ですからそんなに赤くなつておいかりになるにはおよびませんでせう』

孔雀は落つき拂つて高飛車に出て應した。

『いや、實に心外です――僕は何のためにそんな下らない眞似をするものですか。僕の性質をよく御存じのあなたの言葉としては實に意外です』

謙一はまだ赤くなつてゐた。

『無論あなたとしてはさういつておいかりになるのは尤もだと思ひますわ。でもね、田村さん人間といふものは自分の嫌疑をかけられた時には誰しもさうでないといつて辯解したがるものよ。誰だつてその通りですとはいひますまい。さういつたからつて何もあなたがさうだとはいふのぢやありませんよ。一般の人間はかうした觀念を持つてるといつたまでゞすからおこらないで下さい』

孔雀は巧に周圍から謙一に迫つた。

『でも今のあなたのお言葉をきいてゐると『お前はいくら辯解をしても駄目だ、その犯人はたしかにお前だ』といふやうにきこえますが、僕は決してさういふ下らない眞似はしてゐないといふことだけは記憶して置いて下さい』

『えゝ、承知しました。ですがね田村さん、あなたは近頃始終自動車で上町の方へお出でになるさうですが、どちらへいらつしやいますの?』

謙一は痛い所を指されてハッとした。が、直ぐに笑ひにまぎらして

『あゝ、あれですか。あれは何でもありませんよ。近頃公園下に頗る美人を見つけたものですからね――日參といふやうな譯ですよ』

と、すこししどろもどろになつていひ遁れをいつた。

『さうでございますか――』

『私はちつとも貴方の御話なんか聞きやしませんわ、貴方は何かそんな氣がするんでせう』孔雀はソロ〳〵相手が逃げ腰になつて來たのをさとつて、

『そんな事で私非常に困つてるのですから、あなたも私に力をかして下さいまし。一つ依夫さんの行方を搜索しては下さらない?職掌はなすつてもあなた方に取つても矢張り血のつながる弟さんなんでせう、だから力を合せて行方をさぐつて下さらない?』と、別な方面から謙一の尻尾を押へやうと試みた。

『僕は搜索して上げたいのですが今は非常に忙しい體なんです。然し二三日もたてば少しは手がすくでせうから、そしたら一つ搜索に取かゝることゝしませう。それに僕の方でも美津子の行方もさぐらねばなりませんからね。今だに行方が分らないんですよ』

『さうでございますか』

孔雀は自分の方に問題が移され

『いや、實に――』孔雀は寧つき拂つて――

各種白生地と京染 御誂品の御注文は みのや へ

寫眞ハ朝日へ 本町三 本局八一八

新らしい出版物

◇地租委讓と研究 教育費國庫負擔 松田雪堂著

この書は二大政黨の二志政策として、また國民生活に重大なる影響を與ふべき二問題を極めて平易懇切に、而も學問的に講述されたものである。而も節倆何人も一讀して研究すべき有益なる出版であると信ずる。政治に關係ある人は勿論廣く民衆にお勸めする所以である(定價六拾錢送料四錢。東京牛込矢來町人文會出版部)

◇幼年俱樂部(三月號)一月號二月號共に殆んど賣切の盛況を呈した同誌は、本號にも記者の非常なる苦心のあとが見える表紙はいつもながら可愛らしい時節柄ひな祭りに際してよい思ひつきで『ひな人形カード』は丁度ひな祭形カードが十五枚あり、これを切取つて組立てると、立派な可愛らしいヒナダンが出來る又『よしつね繪ものがたり』や口繪には勇ましげを』『アッグッピーチャン』一等の突飛な語呂』『荒木又右衛門』(大河內翠山)『靈物の谷ゆで』(巖谷小波)の痛快な武者振りを發揮する不思議なお伽羅赤羽天狗』大衆傑『ちんからん』その他童謡、常識を養ふ『チエクラべ』『いろはかるた』『形の手本』『數科書を補足する。火山』『鼻の長門』すべて興味と教育的方面を巧みに調和してある(四十錢東京市本鄉區駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行)

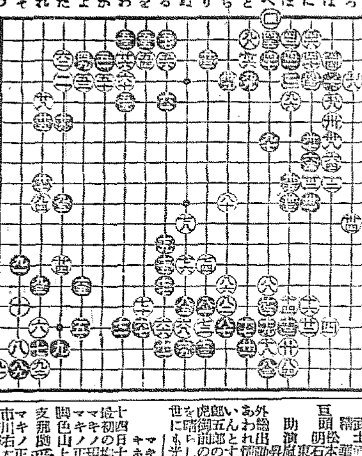
◇自然科學(第三卷一號)雞が先きか卵が先きか(石川千代松)イチフとソテツの精虫(池野成一郎)進化論及遺傳學への一貢獻(田中茂穗)マルスレン、ベルトローの怨聲(片山正夫)膠狀體中に於ける沈澱を伴ふ擴散の速度(渡邊萬次郎)海岸に於ける波浪の變化(石川源三)島の渡りの話(土居格)水星の太陽面經過觀測報告(山本一淸)窒素の社會と人類の社會(山內年彦)その他(一圓東京市芝區愛宕町下町改造社)

◇朝鮮メートル(第五號)本誌はメートル法の徹底を使命として生れたもので實に半島文化のバロメーターと云ふべきである、昔から鋼管、總監の更迭、メートル協會の使命に就て、聰鐘は鳴る、濕度計取扱上の注意、航空機用計器に就て、農業と計量器、度量衡器の種類、メートルの普及徹底には如何なる方法を最も可とするや、メートル界人物、その他文藝叉は(三十錢京城元町一丁目朝鮮メートル協會)

圍碁新局 (五)

(四段)美正原篠 (二段)一利山□ 先

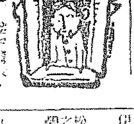
いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ



り十五 ぬ十五 そ十八 れ十四 へ七
ち十五 ち十四 つ十八 れ十 と二
へ十八 ち十六 そ十三 た十 と四
ほ十八 へ十四 れ十八 ほ五 へ一

『錦西八郎爲替』やさしい『お寺まゐり』面白『ピンポン』等いろ〳〵の意味のものが取合せてあり子供の心を育てるやうに苦心してあり讀物としては父の國と母の國(宇野浩二)『ドングリ太郎』(宮

讀者らん



▲八日の老雅婆婦の方御相談いたしたし(電話龍山六六〇番山內)▲八日氷上を渡る時親切に手を取つて渡して下さつた若い方どうもありがたうございました御禮申し上げます(十八の女)▲サージ服の光りを防ぐ方法を御教へ下さい(お願ひ生)▲さびしき女の方へ何事かを語る約束した私でしたけれど不在と家の者の不注意から不結果の結果に終りました今一度お知らせを願へないでせうか(本町二の五九大矢方M生)▲○○亭のクソ親父客が行つたらトットと中へひつこみやがれ大きな面をして客に尻をむけてストーヴにあたるとは何事だ、料理屋の主人は主人らしく內の方でじつとして居れ(コーヒー一杯生)▲八日のK勸ドイツ語を御教へ致します御たづね下さい(本町五丁目五十二ノ八露戸直人)▲府內に聲樂の講習はありませんか(讀書狂)▲ニウゼイ生につく〳〵とありがたう存じます何も平氣、放送したわけではありませんその時に直に謝りだと云ふ知してゐたのや御注意恐れ入ります、御禮に伺ひますから御住所氏名を御知らせ下さい(DK內M生)

僅か二ケ月で電療得學士になれる

獨占的新職業

▼男女何人にても責任指導す▲

僅か二ケ月の自宅獨習で完全に習得することが出來て卒業の上は全國何處にても極少の資金で自由に開業なし得られ醫師や鍼灸按摩の如く多大の收入が得らるゝ新職業は電療得學士です、當所の卒業者は大正六年以來全國を通じてその數萬以上に達してをりますが、何れも紳士的な生活の安定を得て居ります。一日も早く生活の保證を得んとする人は(新聞名記入)ハガキで申込み內容見本付規定書を無代進呈す

東京牛込區通寺町廿二 電話牛込四二〇四番 東京電氣療法研究所

演藝案內

喜樂館 三大好評名畫大會、二月十四日(火曜)より 日活現代劇部超特作品 ○溝口健二監督作品 鐵路の狼 六卷 淺岡信夫、鈴木永二郎、三桝豊主演 ◇洋畫曲藝團 八卷 ウーファー會社超特作品 ヱリツクス、ポンマー(?)製作 エミール・ヤニングス氏 リア・ド・プッテイ孃主演 ◇日活時代劇部作品 伊藤大輔監督 仇討走馬燈 七卷 松平簡之助主演 櫻木梅子、市川百之助以下總出動 血涙悲戀無慘の宿物語!!

大正館 九日ヨリ 三部の東西劇が古今未曾有の大立廻りを…血湧き肉躍る…要三部映畫 要三郎の新趣向…總天下冠絕の際… 大阪毎日新聞連載小說 松竹キネマ提供 大士師子氏原作 名作 共に日本一 聯の妻 監督 原作 砂繪呪縛 中一最 二一終 戰篇 阪東妻三郎主演 出演 嵐璃徳、中村吉之助、市川傳之助、阪東要二郎、森靜子、泉春子、木村正子 オールスターキャスト

京龍館 十一日より 日活時代劇部作品 辻吉郎監督 幕末血史 短夜火をかざして 尾上松之助主演 日活現代劇部特作 澤村春子主演 中山歌子 三枝源次郎監督作品 五色の魂 南光明、谷幹一、浦邊粂子、瀧花久子共演 日活現代劇部超特作映畫 波多野安正監督 大河內傳次郎大力演 落花の淵 通俗物語 助演 雲川延一郎、岡崎晴夫、淺野夢子 數奇なる宿命劇畫!!朱房の十手にしたゝる戀愛の淚!!

黄金館 十日より超々特別大興行 帝キネ芦屋撮影所現代劇部特作名畫 美ベビー 金色夜叉 六卷 太才子役杉村千惠子主演 助演 笑子、金澤美津子、藤井寬、伏見正光、矢田吉鬼才山下秀一監督 時代劇部石井敏子 史劇以來の大傑作 日本三大仇討の第一 身的大作品 武士道講話 曾我 全通し二十卷 尾上紋十郎、松本田三郎、石綠郎、明石輿之助、東良己之助、嵐寬壽郎、片岡童十郎、中村正二郎 助演 村小福、賀川清、片桐恒男、 外出演エキストラー數千名 絢爛を極めたる一代の報讐の焰に燃ゆる五郎十郎 曾我兄弟の仇と狙ふ虎御前の悲戀 十八年の精進父の恨みを晴らして光輝く仇討の武士道 今の世に光輝

中央館 マキノキネマ 十四日十五日の二日間限り本年度初の提供 マキノ現代劇部特作 マキノ正博原案 監督特作品 大名篇 日延 陶山鐵、色山上伊太郎 撮影三木稔 支那劇 愛しき彼 全八卷 マキノ正博、津村博、都賀靜子主演 市川右太衛門プロダクション特作 原作監督 古海卓二 文政妖盜 劍戟篇 野獸 全十二卷 市川右太衛門、高堂國典、横山運吉、中村英子外オールスター 愈々十六日より問題の映畫『蛇』及右太衛門主演『一笑金平』同時に上映期待下さい 同時に上映

親切丁寧主義 (客室全部暖房設備) 竹屋旅館 電話四五八番 平壤府旭町

てんかん 病で困る方は御一報を あれ々ヒキツケ ○自宅で手輕に治す事を無代で教ゆ 名古屋市中區南小川町 救生館

專賣特許 金牌受領 りん病 世界一療法 酒も乘馬車も勞働も止めずして自分で全治し得らる(說明書無代)特に淋病上の御相談に應ず 泌尿器病(?)御相談に回答します 大阪市土佐堀一の十九 東京市北町二の三九 京城本町五ノ大□座前 新富堂

醇良清酒 キクマツ 品質本位 松岡酒造場 京城西四軒町 電話本局二四五五番

大木耳鼻藥 萬病の本 みみ……はな……のさわり 耳鼻の障害が體に重大な關係のある事は皆く程です。 油斷大敵 されは輕症のうちに手當が後れぬやうにすぐ 醫學博士ポリツエル氏の「大木耳鼻藥」をお用ひなさい 鼻つまりには殊更妙 鼻かぜにも又妙 其他耳鼻一切の病に效果優秀確實 各地藥店にて藥名指定お求めあれ 二十錢・三十錢・五十錢

● 試驗前に……惡るい腦で過度の勉強をすると卻て成績が惡るくなるから レーベン を服むこと 頭腦明斷 記憶增進 學生諸君 試驗に離し

● ノーシン!!! ノーシン!!! 頭痛にノーシン ●

ベルベツト石鹸 ずっと謹製を石鹸の 15種の 歷史に飾られた 信用と 世界的 聲價は ベルベツト石鹸株式會社 大阪市北區中之島二丁目二一

醫學博士 信原醫院 電話本局二四一 明治町一丁目 內科 小兒科 入院隨意 普通室及傳染病室 古宇惠治

無害着色染料發賣(中央試驗所試驗濟) 製菓用 飲料水用 在來移入品ノ一分ノ一價以下 特ニ飲料水用ハ純良色料ニテ增及砂糖ノ如キ増料ヲ含マズ價格同一 染料卸商 東華洋行 京城府花園町九七 振替京城二〇四〇番 電話本局二九九三番

痔疾專門 入院隨意 明治町二丁目(舊ソ公役市場下) 京城肛門病院 電話本局三、七一二

じゅんしょくぶつせい・ねりかうゆ
純植物性・煉香油

金鶴ポマード

美しい黑髮
つゝやかに清新なる香といひ
ツヤといひ
品質といひ
申分のない
近代的美髮御料
金鶴!

本舖 野村外吉商店

定期航路

仁川汽船出帆
海州線(隔日出帆) 仙掌線(隔日出帆) 延安線(毎月十回) 舊島線(毎月九回) 唐津線(臨時出帆) 瓮津線
各沿岸行帆船貨物取扱
朝鮮總督府鐵道局貨物取扱 仁川本町四丁目(電話長三番) 仁川汽船株式會社
群山港荷扱所(電一四〇番) 浦町荷扱所(電一〇五八番)

郵船定期出帆廣告 (博多航路)
●西鮮各港經由 江丸
二月二日釜山經由博多行 山丸
●北鮮各港經由
二月二十二日釜山經由博多行
●北鮮臨時船 敦賀行 寧海丸
●西鮮臨時船 阪神行 佐賀丸
阪神行 寧國丸
清津發 一月一〇日 雄基發 一月二〇日 城津發 一月二二日 西湖津發 一月二三日 若松 尾道 小豆島寄港
南浦發 一月一九日 仁川發 一月一六日 群山發 一月一七日 木浦發 一月一八日

○仁川出帆(代理店內國通運支店)
京城行 天安丸 二月二四日
大阪行 錦江丸 二月一三日
長崎三角 鹿兒島行 羅南丸 二月二〇日
木浦行 統營丸 二月二一日
大連青島行 會寧丸 二月二五日
釜山上海行 平安丸 三月七日
大連行 羅南丸 三月八日

○木浦出帆(代理店山野回漕店)
東京行 天安丸 二月二七日
大阪行 錦江丸 二月二二日
濟州島行 新州丸 二月二三日
多島海行 盛興丸 二月二一日
仁川行 統營丸 二月二六日
釜山上海行 平安丸 三月一日

○釜山出帆(代理店大池回漕部)
京西鮮 天安丸 二月二九日
東京北鮮 大日丸 二月二四日
大阪西鮮 漢江丸 二月一七日
大阪北鮮 錦山丸 二月二一日
長崎三角 鹿兒島行 羅南丸 三月一七日
釜山馬山 大阪線 全羅丸 二月二三日
北鮮行 寧川丸 二月一八日
浦鹽行 盛山丸 三月二日
上海行 平安丸 二月二三日
青陵島行 慶城丸 二月二六日
元山出帆
北鮮行 慶興丸
濟州島行 鏡城丸 二月二四日
宇品大阪行 立神丸 三月八五日
元山清津行 立神丸 二月二六日

○元山出帆(代理店內國通運支店)
東京行 大日丸 二月二三日
大阪行 清津丸 三月一日
沿岸經由大阪行 豐江丸 二月二四日
江原道行 雄基丸 二月二一日
浦鹽敦賀 白頭山丸 二月二七日
元山清津 神戶船行 光濟丸 二月二一日
雄基行 京城丸 二月二二日
浦鹽行 清津丸 二月二〇日
釜宇、大阪 立神丸 三月八三日
清津直行 立神丸 二月二八日

●日本郵船出帆
歐州行 香取丸 神戶二月一七日 門司二月二二日
桑港行 寧洋丸 神戶二月二八日 橫濱三月一日
濠州行 丹後丸 橫濱三月九日 神戶三月一四日 長崎三月一六日

朝鮮汽船出帆廣告 ●釜山出帆(扱店釜山回漕店)
麗水行(急行) 各港寄港 每日前十一時
統營行 各港寄港 每日後一時
木浦行 各港寄港 隔日後一時
馬山行(急行) 各港寄港 每日前九時
統營行 各港寄港 每日夜半
釜山行 各港寄港 每日後十一時
方魚津行 各港寄港 每日前十時
●木浦發(扱店吉田回漕店) 釜山行 各港寄港 隔日後十時

元山清津連絡船 發著時間改正
平壤丸 光濟丸 十二月廿五日以降左記通リ發時間ヲ改正シ鐵道ニ連絡ス 尙萬トンモ往復運輸ヲ共ニセシムル事トナセリ
往航 元山 每奇數日午前十時發 城津 同 午後十一時 清津 每偶數日午後十二時着 夜半
復航 清津 每偶數日午前八時發 城津 每奇數日午前十時半 元山 每偶數日午後九時着
朝鮮郵船株式會社 元山支店 大倉町 電話一八四番 釜山支店 海岸通 電話長一三四番 仁川出張所 海岸町 電話長三五一番 京城代理店 內國通運 電本一七九、三一一〇